

第 2 章 インフラの整備状況

2.1 管理数量について

本市が管理するインフラについて、それぞれの管理状況、規模や劣化状況などを整理します。対象となるインフラの管理数量を以下に示します。

表 2-1 道路の管理数量

施設名	種 別	路線数 (路線)	実延長 (km)	舗装延長 (km)
道路	1 級市道	22	43.4	43.2
	2 級市道	51	48.5	48.1
	その他市道	4,249	622.3	474.3

表 2-2 橋りょう・橋りょう構造物の管理数量

施設名	種 別	数量	延長 (m)	面積 (㎡)
橋りょう	道路橋	203 橋	1,377.7	8,889.0
	歩道橋	7 橋	545.3	3,305.0
	ペDESTリアンデッキ	2 箇所	363.7	3,181.0
	張り出し歩道	4 箇所	—	—
橋りょう 構造物	エレベータ	5 基	—	—
	エスカレータ	4 基	—	—
	その他 (交通広場など)	4 基	—	—

表 2-3 トンネルの管理数量

施設名	種 別	数量 (箇所)	延 長 (m)
トンネル	トンネル	20	934.1
	地下道	2	54.9

表 2-4 道路付属施設の管理数量

施設名	種 別	数 量
道路付属施設	地山	5 箇所
	ブロック積	6 箇所
	街路樹	47,358 本
	街路照明灯	1,264 基
	カーブミラー	1,920 基
	道路標識 (交差点名表示板)	41 基
	防護柵 (ガードレール)	434.5m
	防護柵 (ガードパイプ)	252.0m
	防護柵 (車止め)	126 本

表 2-5 河川・雨水調整池の管理数量

施設名	種 別	数 量	延長等	備 考
河川	準用河川	4 河川	9.50 km	
	普通河川	5 河川	7.82 km	
雨水調整池	雨水調整池	40 箇所	134,234 m ³	ポンプ排水式7箇所は、下水道事業会計取扱い。

表 2-6 公園・緑地の管理数量

施設名	種 別	数量 (箇所)	面 積 (ha)
公園	総合公園	1	7.0
	地区公園	2	15.4
	近隣公園	2	1.4
	街区公園	237	21.7
	風致公園	5	77.5
	都市林	1	48.0
	児童遊園等	27	3.3
	緑地	143	127.0

表 2-7 漁港の管理数量

施設名	種 別	数 量	備 考
産業振興施設	腰越漁港	1 箇所	昭和39年(1964年)10月開港 平成26年(2014年)8月改修

表 2-8 生活環境施設の管理数量

施設名	数 量	備 考
生活環境施設	4 箇所	令和6年(2024年)度に名越クリーンセンターを稼働停止 令和10年(2028年)度を目途に名越中継施設を整備する予定

表 2-9 下水道・終末処理場の管理数量

施設名	種 別	数 量	備 考
下水道 (汚水)	汚水管きよ	490km	
	下水道終末処理場	2 箇所	
	中継ポンプ場	6 箇所	
	汚水低地排水ポンプ	59 箇所	
下水道 (雨水)	雨水管きよ	239km	開ききよ、矩形きよ、台形きよを含む
	雨水調整池(ポンプ排水式)	7 箇所	容量: 25,100 m ³
	雨水低地排水ポンプ	9 箇所	
	雨水ゲート	8 箇所	

2.2 施設の情報・データの管理状況について

本市が管理するインフラについて、それぞれの施設の情報やデータの管理状況を以下に示します。

表 2-10 施設の情報・データの管理状況（道路）

施設名		道路	
種別		車道 (1級市道・2級市道・ その他市道)	歩道
諸元情報	情報有無	○	
	名称・内容	道路台帳	
	管理状態	紙（一部電子）	
	データ登録先	PasCAL	
点検情報／ 健全度情報	情報有無	△※6割の路線であり	×
	名称・内容	路面性状調査結果	-
	管理状態	電子	-
	データ登録先	共有ドライブ	-
補修履歴 情報	情報有無	△	
	名称・内容	工事しゅん功図面	
	管理状態	電子（一部紙）	
	データ登録先	共有ドライブ	
備考		工事しゅん功図面が残っている場合のみ補修履歴あり	

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-11 施設の情報・データの管理状況（橋りょう・橋りょう構造物）

施設名		橋りょう			橋りょう構造物	
種別		道路橋	歩道橋	ペDESTリアンデッキ	エレベータ	エスカレータ
諸元情報	情報有無	○			○	
	名称・内容	橋りょう台帳			昇降施設に関する各種覚書、協定書など	
	管理状態	紙			紙（一部電子）	
	データ登録先	-			PasCAL	
点検情報／健全度情報	情報有無	○			○	
	名称・内容	点検結果			エレベータ作業報告書	エスカレータ作業報告書
	管理状態	電子			紙（一部電子）	
	データ登録先	道路施設維持管理共同システム			共有ドライブ（点検結果 PDF）	
補修履歴情報	情報有無	△			○	
	名称・内容	工事しゅん功図面			修繕にかかる各種契約書	
	管理状態	電子（一部紙）			紙（一部電子）	
	データ登録先	共有ドライブ			共有ドライブ（エクセル管理）	
備考		工事しゅん功図面が残っている場合のみ補修履歴あり			情報を一元管理している台帳などはなし	

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-12 施設の情報・データの管理状況（トンネル）

施設名		トンネル	
種別		道路トンネル	道路地下道
諸元情報	情報有無	○	
	名称・内容	トンネル台帳	点検結果
	管理状態	紙	電子
	データ登録先	-	道路施設維持管理共同システム
点検情報／健全度情報	情報有無	○	
	名称・内容	点検結果	
	管理状態	電子	
	データ登録先	道路施設維持管理共同システム	
補修履歴情報	情報有無	△	
	名称・内容	工事しゅん功図面	
	管理状態	電子（一部紙）	
	データ登録先	共有ドライブ	
備考		工事しゅん功図面が残っている場合のみ補修履歴あり	

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-13 施設の情報・データの管理状況（道路附属施設①）

施設名		道路附属施設			
種別		盛土・ブロック擁壁	街路樹	街路照明灯	カーブミラー
諸元情報	情報有無	×	○	○	○
	名称・内容	点検結果	街路樹台帳	街路照明灯台帳	道路反射鏡台帳
	管理状態	紙	紙 (一部電子)	電子	電子
	データ登録先	-	道路施設維持管理共同システム、PasCAL	PasCAL	土木総合情報管理システム
点検情報 ／健全度 情報	情報有無	△	×	○	△
	名称・内容	点検結果	-	街路照明灯柱点検結果	道路反射鏡台帳
	管理状態	紙（一部電子）	-	電子	電子
	データ登録先	共有ドライブ	-	道路施設維持管理共同システム	土木総合情報管理システム
補修履歴 情報	情報有無	×	△	○	△
	名称・内容	-	植栽台帳	街路照明灯台帳	道路反射鏡台帳
	管理状態	-	電子	電子	電子
	データ登録先	-	道路施設維持管理共同システム、PasCAL	共有ドライブ（エクセル管理）	土木総合情報管理システム

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-14 施設の情報・データの管理状況（道路附属施設②）

施設名		道路附属施設	
種別		道路標識（通り名表示）	防護柵（ガードレール）
諸元情報	情報有無	△	△
	名称・内容	道路標識台帳	防護柵台帳
	管理状態	電子	電子
	データ登録先	PasCAL	PasCAL
点検情報 ／健全度 情報	情報有無	△	△
	名称・内容	道路標識台帳	防護柵台帳
	管理状態	電子	電子
	データ登録先	PasCAL	PasCAL
補修履歴 情報	情報有無	△	△
	名称・内容	道路標識台帳	防護柵台帳
	管理状態	電子	電子
備考	データ登録先	PasCAL	PasCAL
	交差点名の標識については概ね台帳の電子化が完了。警戒標識や立て看板については全数把握ができていないため、パトロールや市民からの修繕要望などを積中 現時点では全ての防護柵を網羅した台帳はないため、情報を蓄積中		
	ともに情報を蓄積中		

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-15 施設の情報・データの管理状況（河川・雨水調整池）

施設名		河川		雨水調整池
種別		準用河川	普通河川	雨水調整池
諸元情報	情報有無	○	×	△
	名称・内容	河川改修基本計画	-	調整池台帳
	管理状態	紙	-	紙
	データ登録先	-	-	-
点検情報／健全度情報	情報有無	△		△
	名称・内容	河川現況調査		雨水調整池調査点検
	管理状態	紙		紙
	データ登録先	-		-
補修履歴情報	情報有無	△		△
	名称・内容	完成図書（護岸工事、根固め等）		完成図書（門扉・フェンス修繕等）
	管理状態	紙		紙
	データ登録先	-		-
備考	河川改修基本計画、現況調査委託業務の成果品、工事履歴、完成図などを紙で保管	工事履歴、完成図などを紙で保管	一部の調整地の台帳、点検調査結果、工事履歴、完成図などを紙で保管	

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-16 施設の情報・データの管理状況（公園）

施設名		公園		
種別		総合公園、地区公園、風致公園、街区公園など	都市林	児童遊園等
諸元情報	情報有無	○	○	○
	名称・内容	公園台帳		施設台帳
	管理状態	紙（一部電子）		紙
	データ登録先	土木総合情報管理システム、PasCAL	PasCAL	-
点検情報／健全度情報	情報有無	△		
	名称・内容	遊具点検結果	月次報告書など	遊具点検結果
	管理状態	電子		
	データ登録先	庁内共有ドライブ		
補修履歴情報	情報有無	△		
	名称・内容	工事完成図書		
	管理状態	紙（一部電子）		
	データ登録先	共有ドライブ		
備考	総合情報管理システム内のデータをPasCALに移行したが、平面図・公図などの一部資料をjpg又はTIFで登録	公園台帳の一部のデータをPasCALに搭載したが、平面図・公図などの多くの資料は紙のみで管理		

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-17 施設の情報・データの管理状況（緑地）

施設名		緑地
種別		緑地
諸元情報	情報有無	△
	名称・内容	緑地台帳
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	庁内共有ドライブ（Excel ファイル）、PasCAL
点検情報／健全度情報	情報有無	△
	名称・内容	健全度調査票・樹木データベース
	管理状態	電子
	データ登録先	庁内共有ドライブ
補修履歴情報	情報有無	△
	名称・内容	工事完成図書
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	Sonic
備考		管理図などのデータは基本的に紙媒体で管理しているが、一部管理図、求積図などの図面がない緑地も存在する

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-18 施設の情報・データの管理状況（産業振興施設（漁港））

施設名		産業振興施設
種別		腰越漁港
諸元情報	情報有無	○
	名称・内容	紙：漁港台帳 電子：漁港台帳データ
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	共有ドライブ
点検情報／健全度情報	情報有無	○
	名称・内容	点検調書
	管理状態	電子
	データ登録先	共有ドライブ
補修履歴情報	情報有無	○
	名称・内容	修繕に係る完了届等
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	共有ドライブ

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-19 施設の情報・データの管理状況（生活環境施設）

施設名		生活環境施設			
種別		名越クリーンセンター	今泉クリーンセンター	笛田リサイクルセンター	深沢クリーンセンター
諸元情報	情報有無	○			
	名称・内容	図面		建物台帳・図面	
	管理状態	紙			
	データ登録先	-			
点検情報 ／ 健全度 情報	情報有無	△			
	名称・内容	法定点検など			
	管理状態	紙			
	データ登録先	-			
補修履歴 情報	情報有無	△			
	名称・内容	精密・定期機能検査修繕報告書など	長寿命化計画 精密機能検査	修繕報告書など	
	管理状態	紙			
	データ登録先	-			

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-20 施設の情報・データの管理状況（下水道（污水））

施設名		下水道（污水）		
種別		污水管きよ	下水道終末処理場	中継ポンプ場
諸元情報	情報有無	△	○	△
	名称・内容	下水道台帳、 一部施設図面	施設図面	施設図面
	管理状態	紙		
	データ登録先	-		
点検情報／ 健全度情報	情報有無	△	○	○
	名称・内容	点検調査結果	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの 法定点検、各種機械 設備など点検	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの 法定点検、各種機械 設備など点検
	管理状態	電子（一部紙）	紙（一部電子）	紙（一部電子）
	データ登録先	下水道台帳管理システム	日本下水道事業団	日本下水道事業団
補修履歴 情報	情報有無	△	○	○
	名称・内容	完成図書	完成図書	完成図書
	管理状態	紙	紙（一部電子）	紙
	データ登録先	-	日本下水道事業団	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-21 施設の情報・データの管理状況（下水道（污水））

施設名		下水道（污水）	
種別		汚水低地排水ポンプ	
諸元情報	情報有無	△	△
	名称・内容	下水道台帳	施設図面
	管理状態	紙	
	データ登録先	-	
点検情報／健全度情報	情報有無	△	○
	名称・内容	圧送管点検調査	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検
	管理状態	電子（一部紙）	紙（一部電子）
	データ登録先	下水道台帳管理システム	日本下水道事業団
補修履歴情報	情報有無	△	○
	名称・内容	完成図書	完成図書
	管理状態	紙	紙
	データ登録先	下水道台帳管理システム	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-22 施設の情報・データの管理状況（下水道（雨水））

施設名		下水道（雨水）		
種別		雨水管きよ	雨水低地排水ポンプ	
諸元情報	情報有無	△	△	△
	名称・内容	下水道台帳	下水道台帳	施設図面
	管理状態	紙		
	データ登録先	-		
点検情報／健全度情報	情報有無	△	×	○
	名称・内容	点検調査結果	-	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検
	管理状態	電子（一部紙）	-	紙（一部電子）
	データ登録先	下水道台帳管理システム	-	日本下水道事業団
補修履歴情報	情報有無	△	-	○
	名称・内容	-	-	完成図書
	管理状態	紙	-	紙
	データ登録先	-	-	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-23 施設の情報・データの管理状況（下水道（雨水））

施設名		下水道（雨水）			
種別		雨水ゲート		雨水調整池	
諸元情報	情報有無	△	△	△	△
	名称・内容	施設図面			
	管理状態	紙			
	データ登録先	-			
点検情報／健全度情報	情報有無	△	○	△	○
	名称・内容	点検調査結果	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検	点検調査結果	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検
	管理状態	電子（一部紙）	紙（一部電子）	紙	紙（一部電子）
	データ登録先	下水道台帳管理システム	日本下水道事業団	-	日本下水道事業団
	補修履歴情報	情報有無	△	○	△
	名称・内容	完成図書	完成図書	完成図書	完成図書
	管理状態	紙	紙	紙	紙
	データ登録先	-	-	-	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.3 行政地域区分

鎌倉市における行政地域別の区分は、表 2-24 行政地域区分一覧表の通りです。

表 2-24 行政地域区分一覧表（令和 7 年（2025）年 4 月 1 日時点）

地域	人口（人）	面積（km ² ）	人口密度（人／km ² ）
鎌倉地域	44,402	14.22	3,108
腰越地域	23,070	4.21	5,480
深沢地域	33,721	8.22	4,102
大船地域	44,492	8.40	5,297
玉縄地域	24,349	4.48	5,435
合計	170,034	39.67	4,286

（出典：鎌倉の人口と世帯数（地域・町丁・字別） 令和 7 年（2025 年）4 月より編集）

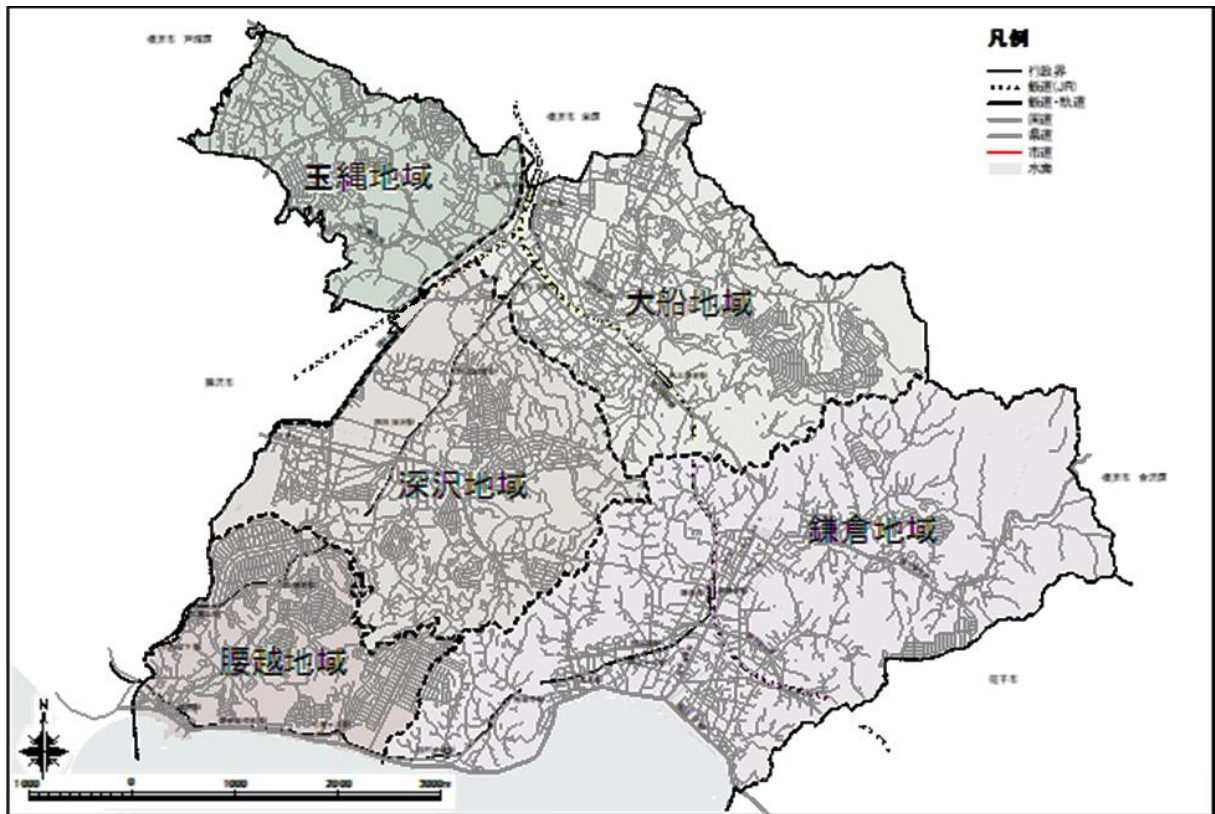


図 2-1 地域区分図

2.4 道路(舗装)

2.4.1 管理数量

道路の管理数量は表 2-25 の通りであり、市道の路線数は 4,322 路線、実延長は約 714km です。

道路種別では 1 級市道と 2 級市道を幹線市道と位置づけており、路線数は 73 路線、実延長は約 92km です。幹線市道は、道路延長全体の 13% になります。

表 2-25 道路の舗装延長と舗装率

種別	路線数 (路線)	実延長 (km)	道路延長 (km)	未舗装延長 (km)	舗装延長 (km)	舗装率 (%)
車道	4,322	714.2	711.2	148.5	565.6	79.2
幹線市道合計	73	91.9	91.1	0.6	91.3	99.4
1 級市道	22	43.4	43.0	0.2	43.2	99.5
2 級市道	51	48.5	48.1	0.4	48.1	99.2
その他市道	4,249	622.3	620.1	147.9	474.3	76.2

※「道路延長」は「実延長」より「橋りょう」及び「トンネル」の延長を除いた延長です。

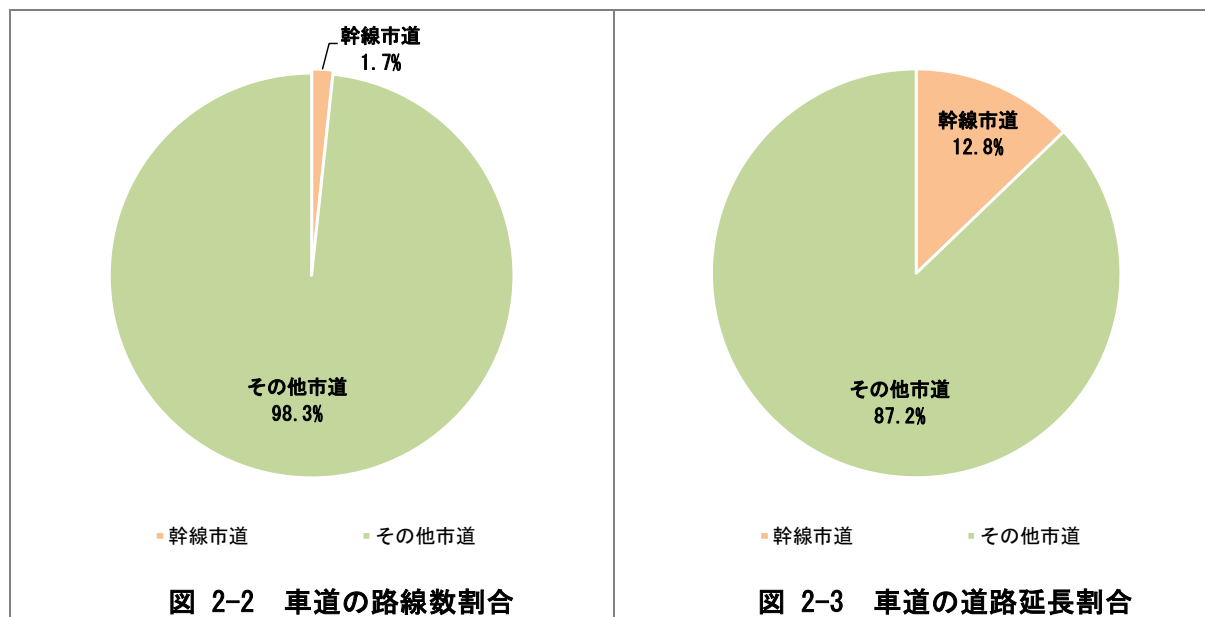


表 2-26 幹線市道（1級市道、2級市道の一覧）

連番	路線名	道路種別	道路延長 (km)
1	市道 001-000 号線	1 級	2.5
2	市道 008-000 号線	1 級	2.3
3	市道 013-000 号線	1 級	2.9
4	市道 013-064 号線	1 級	0.4
5	市道 013-088 号線	1 級	0.4
6	市道 015-000 号線	1 級/2 級	1.5
7	市道 021-000 号線	1 級	1.0
8	市道 022-000 号線	1 級	1.7
9	市道 023-000 号線	1 級	1.2
10	市道 025-000 号線	1 級	2.4
11	市道 027-000 号線	1 級	2.2
12	市道 038-000 号線	1 級	0.6
13	市道 042-007 号線	1 級	0.6
14	市道 043-000 号線	1 級	1.0
15	市道 046-000 号線	1 級	3.3
16	市道 047-000 号線	1 級	1.7
17	市道 051-000 号線	1 級	1.3
18	市道 053-000 号線	1 級	1.5
19	市道 054-000 号線	1 級	0.7
20	市道 059-000 号線	1 級	1.0
21	市道 059-045 号線	1 級	0.5
22	市道 060-000 号線	1 級	3.9
23	市道 066-000 号線	1 級	0.3
24	市道 068-000 号線	1 級	1.1
25	市道 101-011 号線	1 級	0.1
26	市道 205-023 号線	1 級	0.3
27	市道 213-010 号線	1 級	0.2
28	市道 006-000 号線	1 級	1.0
29	市道 035-013 号線	1 級	0.3
30	市道 035-000 号線	1 級	0.1
31	市道 035-028 号線	1 級	0.2
32	市道 008-017 号線	1 級	0.1
33	市道 008-018 号線	1 級	0.2
34	市道 008-034 号線	1 級	0.3
35	市道 049-000 号線	1 級	1.1
36	市道 061-039 号線	1 級	0.3
37	市道 060-112 号線	1 級	0.2
38	市道 059-001 号線	1 級	0.6
39	市道 055-089 号線	1 級	0.1
40	市道 020-014 号線	1 級	0.4
41	市道 020-001 号線	1 級	0.1
42	市道 019-002 号線	1 級	0.3
43	市道 019-000 号線	1 級	0.4
44	市道 022-043 号線	1 級	0.1
45	市道 022-032 号線	1 級	0.1
46	市道 022-046 号線	1 級	0.1
47	市道 043-037 号線	1 級	0.7
48	市道 025-024 号線	1 級	0.3
49	市道 024-000 号線	1 級	0.9
50	市道 046-142 号線	1 級	0.3
51	市道 042-000 号線	1 級	0.2
52	市道 042-033 号線	1 級	0.3
53	市道 042-013 号線	1 級	0.2

連番	路線名	道路種別	道路延長 (km)
54	市道 208-015 号線	1 級	0.1
55	市道 002-000 号線	2 級	1.4
56	市道 007-000 号線	2 級	0.7
57	市道 010-000 号線	2 級	1.5
58	市道 013-001 号線	2 級	0.7
59	市道 016-000 号線	2 級	0.7
60	市道 026-000 号線	2 級	0.7
61	市道 028-000 号線	2 級	0.8
62	市道 034-000 号線	2 級	1.9
63	市道 034-046 号線	2 級	0.5
64	市道 040-000 号線	2 級	1.0
65	市道 041-000 号線	2 級	0.7
66	市道 044-000 号線	2 級	1.0
67	市道 045-000 号線	2 級	0.7
68	市道 046-027 号線	2 級	1.0
69	市道 046-116 号線	2 級	0.6
70	市道 046-131 号線	2 級	0.3
71	市道 047-043 号線	2 級	0.5
72	市道 047-047 号線	2 級	0.6
73	市道 050-000 号線	2 級	0.7
74	市道 052-000 号線	2 級	0.6
75	市道 055-021 号線	2 級	0.7
76	市道 059-009 号線	2 級	0.5
77	市道 060-018 号線	2 級	0.9
78	市道 061-000 号線	2 級	1.9
79	市道 061-003 号線	2 級	0.8
80	市道 064-000 号線	2 級	0.6
81	市道 209-008 号線	2 級	0.3
82	市道 209-063 号線	2 級	0.5
83	横水 2	2 級	0.4
84	横須賀水道用地	2 級	1.1
85	市道 002-047 号線	2 級	0.2
86	市道 212-072 号線	2 級	0.1
87	市道 007-015 号線	2 級	0.1
88	市道 001-097 号線	2 級	0.4
89	市道 032-029 号線	2 級	0.2
90	市道 032-001 号線	2 級	0.1
91	市道 032-014 号線	2 級	0.3
92	市道 046-034 号線	2 級	0.5
93	市道 031-000 号線	2 級	0.7
94	市道 029-000 号線	2 級	0.8
95	市道 029-022 号線	2 級	0.1
96	市道 033-000 号線	2 級	0.4
97	市道 033-014 号線	2 級	0.1
98	市道 037-000 号線	2 級	1.7
99	市道 036-000 号線	2 級	0.8
100	市道 012-000 号線	2 級	0.7
101	市道 203-033 号線	2 級	0.1
102	市道 011-000 号線	2 級	1.3
103	市道 203-004 号線	2 級	0.6
104	市道 025-011 号線	2 級	0.4
105	市道 023-033 号線	2 級	1.0
106	市道 023-001 号線	2 級	1.3
107	市道 202-015 号線	2 級	0.5

連番	路線名	道路種別	道路延長 (km)
108	市道 202-020 号線	2 級	0.1
109	市道 040-039 号線	2 級	0.2
110	市道 040-027 号線	2 級	0.1
111	市道 040-010 号線	2 級	0.1
112	市道 040-004 号線	2 級	0.3
113	市道 040-048 号線	2 級	0.1
114	市道 047-019 号線	2 級	0.4
115	市道 048-000 号線	2 級	0.7
116	市道 056-000 号線	2 級	1.2
117	市道 055-014 号線	2 級	0.1
118	市道 055-015 号線	2 級	0.1
119	市道 053-059 号線	2 級	0.8
120	市道 066-012 号線	2 級	0.9
121	市道 066-053 号線	2 級	0.6
122	市道 066-056 号線	2 級	0.1
123	東正院橋	2 級	0.1
124	市道 062-000 号線	2 級	1.0
125	市道 057-058 号線	2 級	0.1
126	市道 057-000 号線	2 級	0.1
127	市道 057-023 号線	2 級	0.4
128	市道 060-012 号線	2 級	0.3
129	市道 205-124 号線	2 級	1.1
130	市道 060-178 号線	2 級	1.1
131	市道 205-003 号線	2 級	0.7
132	市道 211-014 号線	2 級	0.7
133	市道 005-000 号線	2 級	0.5

2.4.2 維持管理状況

本市では、幹線道路に対し、5年に1回の頻度で路面性状調査を実施し、劣化状況を把握しています。調査の結果、舗装の劣化状態の指標であるMCI（舗装の維持管理指数（以下「MCI」という））が4.0以下となった路線を修繕対象とし、「道路舗装修繕計画」を策定しています。この計画に基づき、効率的かつ効果的な維持管理を行っています。

生活道路においては日々のパトロールや市民からの情報提供により劣化状況を把握しています。市民からの情報提供には、電話などに加えて、LINEを活用した道路損傷等通報システムを使用しています。

2.4.3 劣化状況

2.4.3.1 点検対象

本市では令和3年（2021年）度に、道路舗装修繕計画の対象路線について、路面性状調査を実施しました。

表 2-27 路面性状調査の対象範囲

道路種別	路線数（路線）	調査延長（km）
1級市道	45	44.3
2級市道	66	47.0
その他市道	47	22.2
合計	158	113.5

2.4.3.2 評価基準

路面性状調査では、舗装のひび割れ率、わだち掘れ量及び平坦性（以下「IRI」という）を測定し、MCIを算出しています。

表 2-28 MCIの評価目安

MCIの値	状態
$0.0 \leq MCI \leq 3.0$	大規模な修繕が必要
$3.0 < MCI \leq 4.0$	小規模な修繕が必要
$4.0 < MCI \leq 5.0$	予防的維持または局所的な修繕
$5.0 < MCI$	日常の維持管理

※舗装維持計画作成時の参考資料 路面一車道編（（財）国土開発技術研究センター）より抜粋



図 2-4 MCI=6~7
ひび割れ、わだち掘れがない程度



図 2-5 MCI=6
ひび割れがわずかにある程度

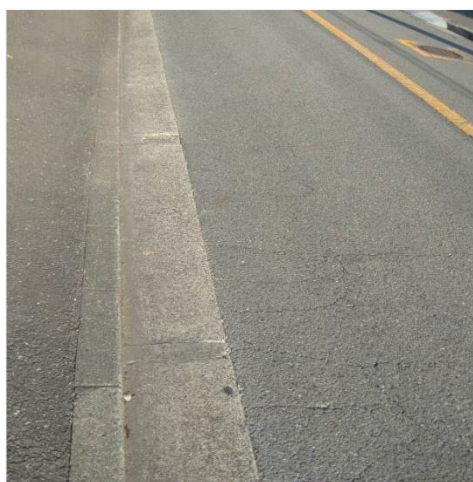


図 2-6 MCI=5
ひび割れが見える程度



図 2-7 MCI=4
ひび割れが複数ある程度



図 2-8 MCI=3
ひび割れが面状にひろがり、
わだち掘れがある



図 2-9 MCI=2
ひび割れが全面にひろがり、
わだち掘れが顕著

2.4.3.3 点検結果

①MCI（舗装の維持管理指数）

路面性状調査の結果、調査した市道の平均 MCI は 6.5 でした。また、道路種別ごとの平均 MCI は、1 級市道 6.5、2 級市道 6.4、その他市道 6.6 でした。したがって市道は、道路種別に関わらず全体に同等の管理状況となっています。一般的に、MCI4.0 以下の道路では舗装の補修が必要であると判断しますが、路面性状調査では調査した市道の 3.4% が MCI4.0 以下であるとの結果が出ています。

表 2-29 MCI の平均値

道路種別	平均 MCI
1 級市道	6.5
2 級市道	6.4
その他市道	6.6
調査した市道全体	6.5

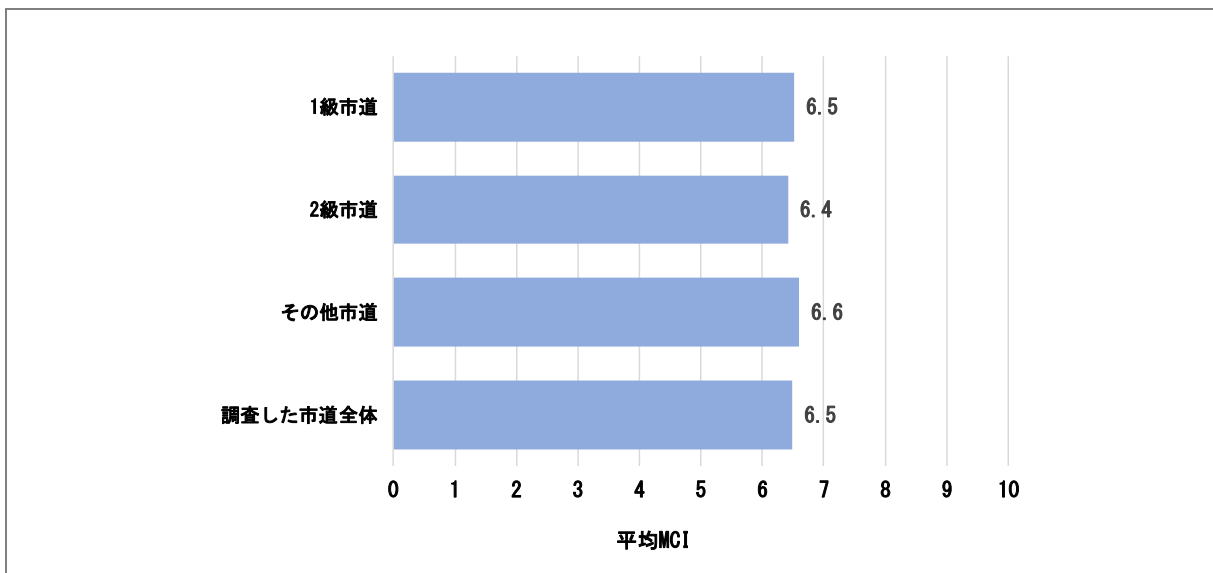


図 2-10 舗装劣化状況（MCI）

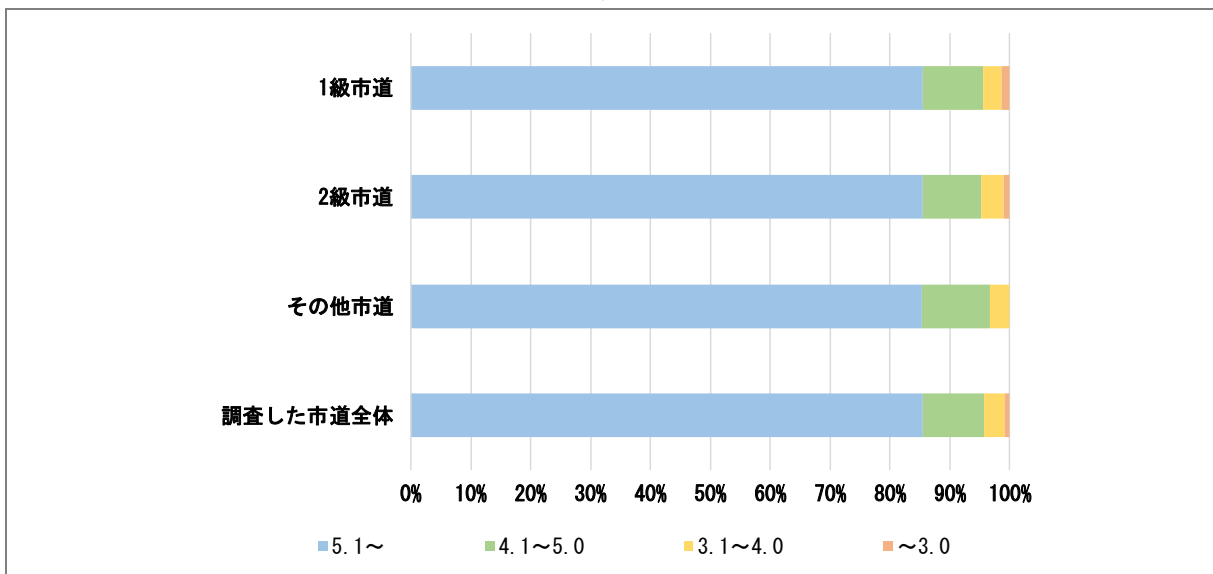


図 2-11 劣化状況の舗装延長割合（MCI）

②ひび割れ率

路面性状調査の結果、調査した市道の平均ひび割れ率は5.7%でした。また、道路種別ごとの平均ひび割れ率は、1級市道5.5%、2級市道6.0%、その他市道5.5%でした。平均ひび割れ率が40%以上の区間は調査した市道全体のうち、1.3kmであり、全体の1.2%となっています。

表 2-30 ひび割れ率の平均値

道路種別	平均ひび割れ率 (%)
1級市道	5.5
2級市道	6.0
その他市道	5.5
調査した市道全体	5.7

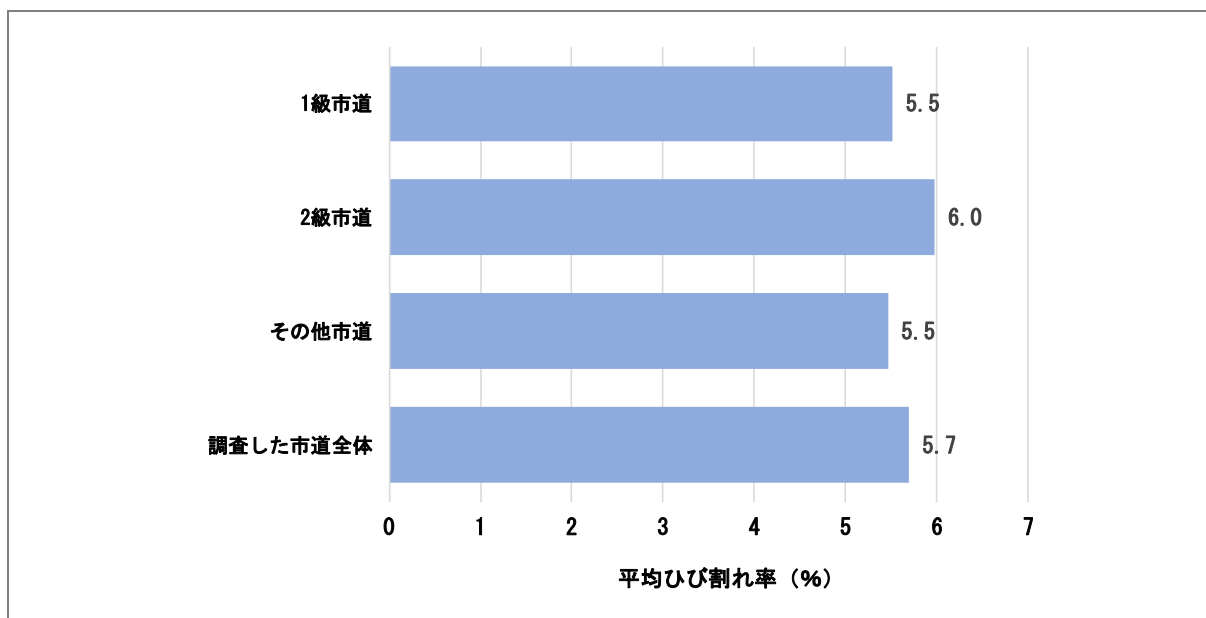


図 2-12 舗装劣化状況 (ひび割れ率)

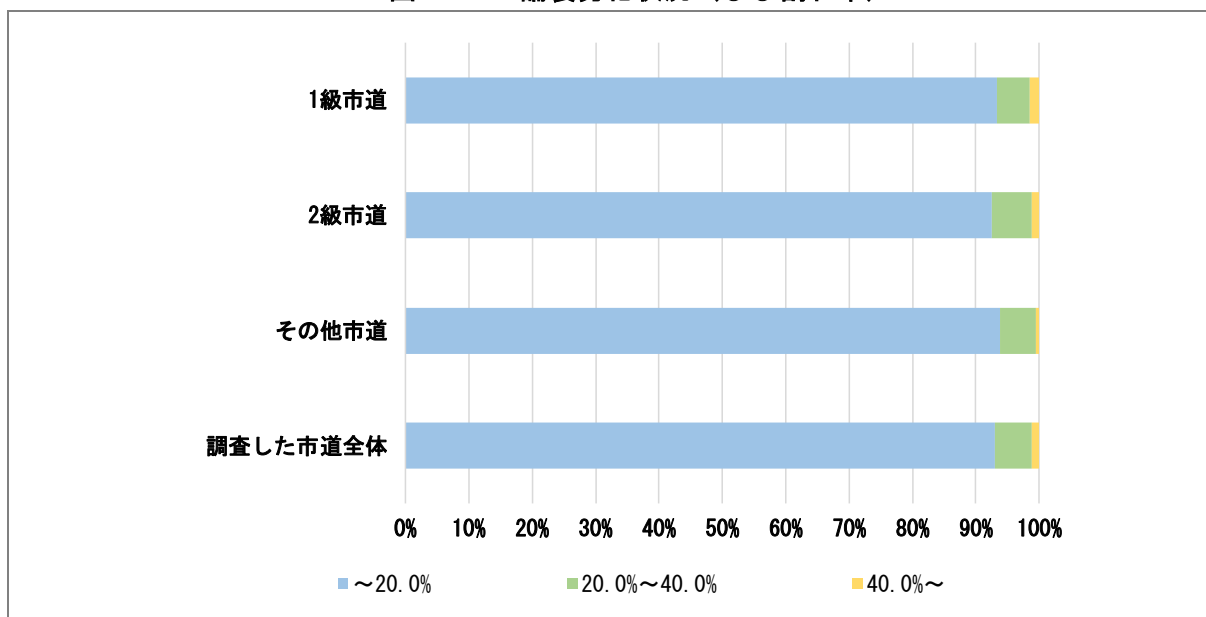


図 2-13 劣化状況の舗装延長割合 (ひび割れ率)

③わだち掘れ量

路面性状調査の結果、調査した市道の平均わだち掘れ量は5.9mmでした。また、道路種別ごとの平均わだち掘れ量は、1級市道6.1mm、2級市道6.0mm、その他市道5.6mmでした。1級市道はその他の路線よりも比較的平均わだち掘れ量が大きくなっています。わだち掘れ量が20mm～40mmの区間は、2級市道に88.0mのみ存在し、40mm以上の区間はありません。

表 2-31 わだち掘れ量の平均値

道路種別	平均わだち掘れ量 (mm)
1級市道	6.1
2級市道	6.0
その他市道	5.6
調査した市道全体	5.9

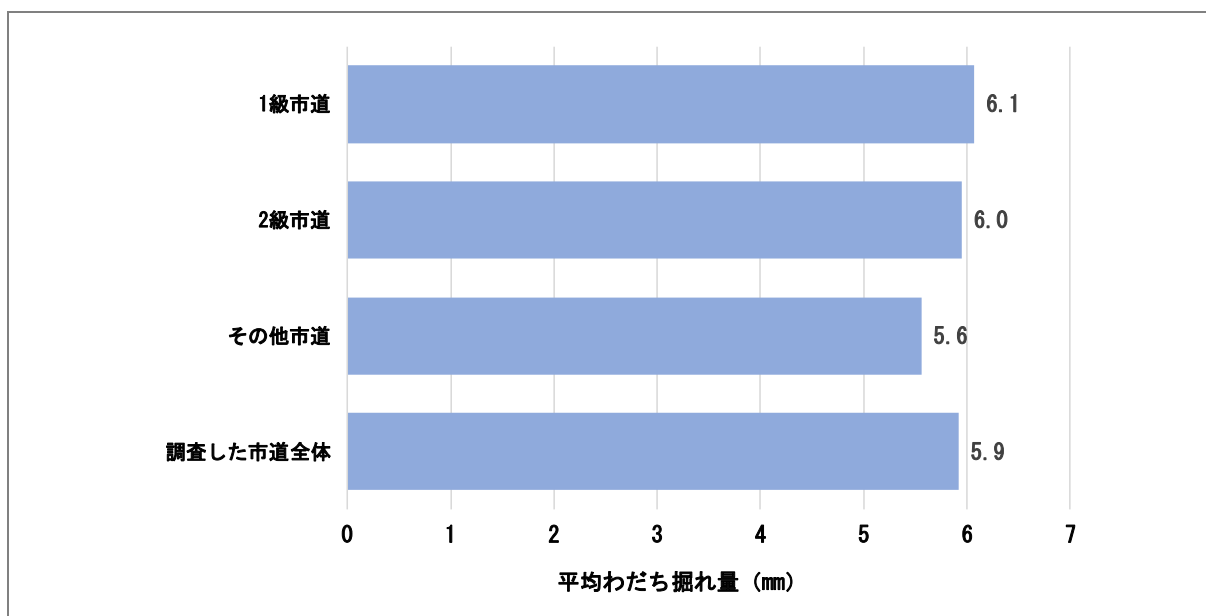


図 2-14 舗装劣化状況 (わだち掘れ量)

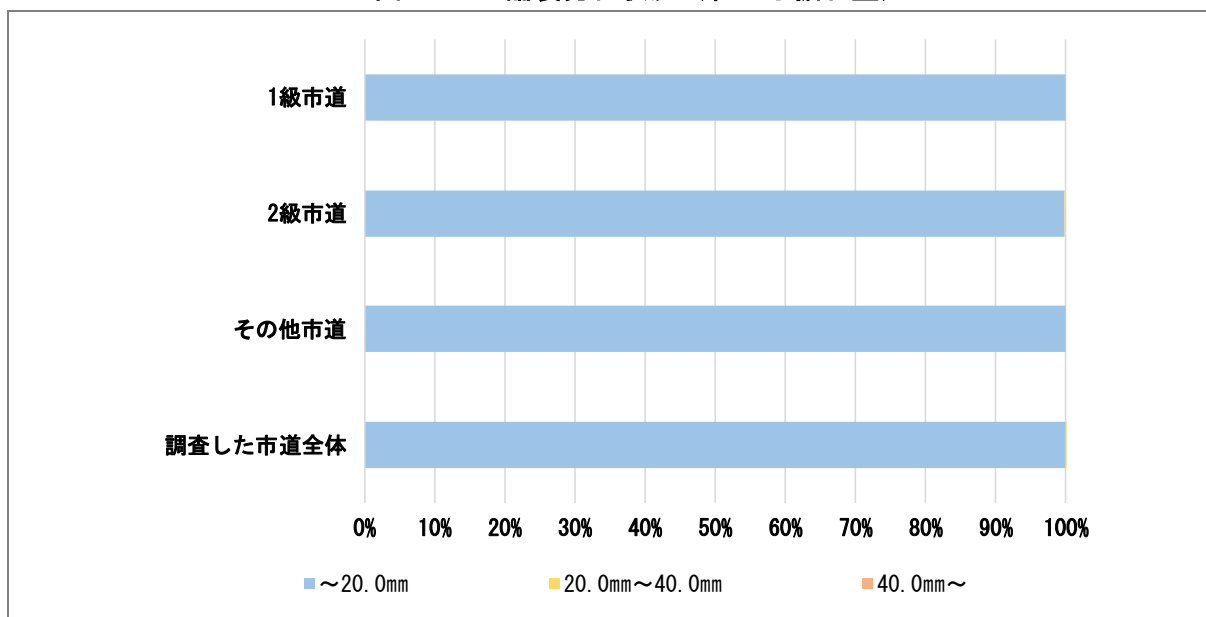


図 2-15 劣化状況の舗装延長割合 (わだち掘れ量)

④IRI (平坦性)

路面性状調査の結果、調査した市道の平均 IRI は 7.8mm/m でした。また、道路種別ごとの平均 IRI は、1 級市道 7.8mm/m、2 級市道 7.7mm/m、その他市道 8.0mm/m でした。調査した市道全体で、IRI が 8.0mm/m 以上の区間は、52,674m であり、全体の 46.4% を占めています。その他市道では、IRI が 8.0mm/m 以上の区間が全体の 50.9% となっています。

表 2-32 IRI の平均値

道路種別	平均 IRI (mm/m)
1 級市道	7.8
2 級市道	7.7
その他市道	8.0
調査した市道全体	7.8

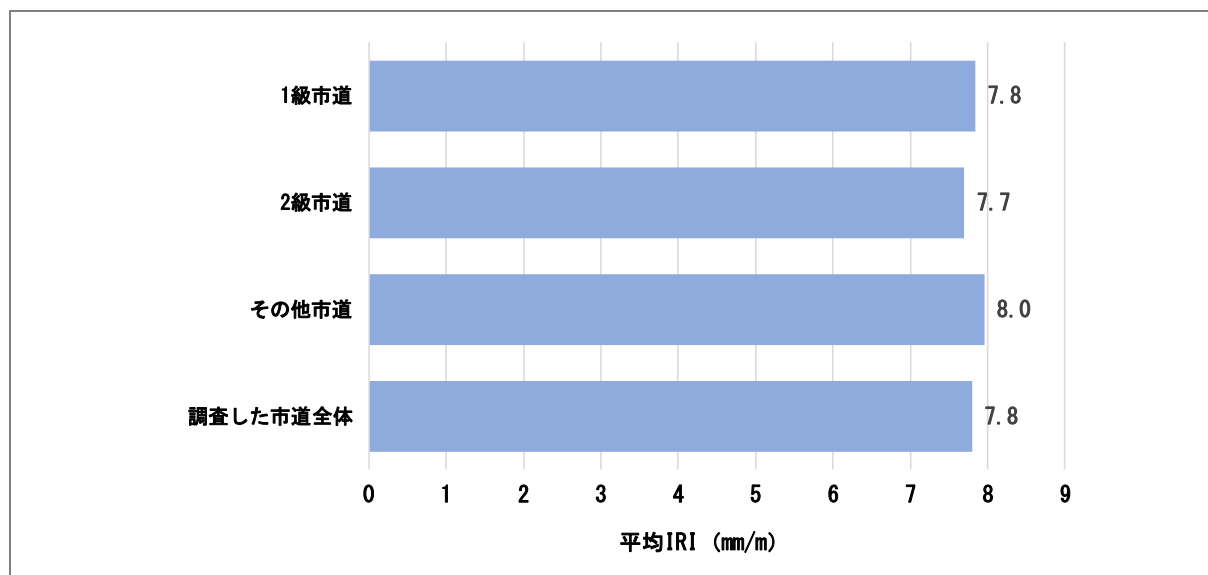


図 2-16 舗装劣化状況 (IRI)

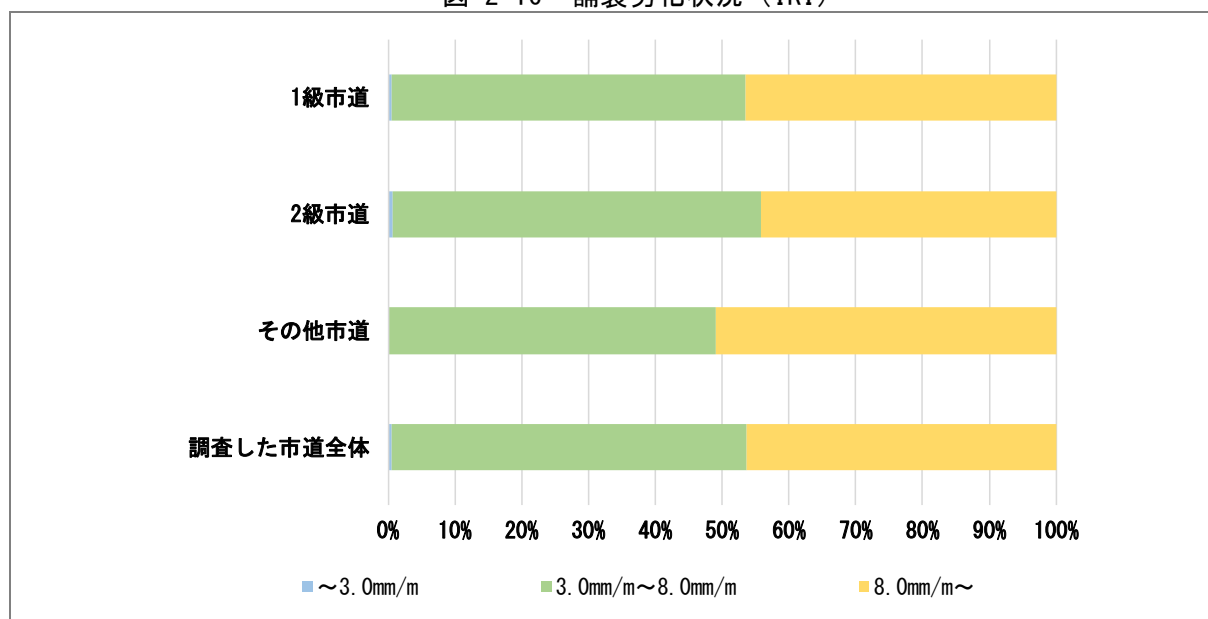


図 2-17 劣化状況の舗装延長割合 (IRI)

路面性状調査の結果は図 2-18~図 2-22 のとおりです。

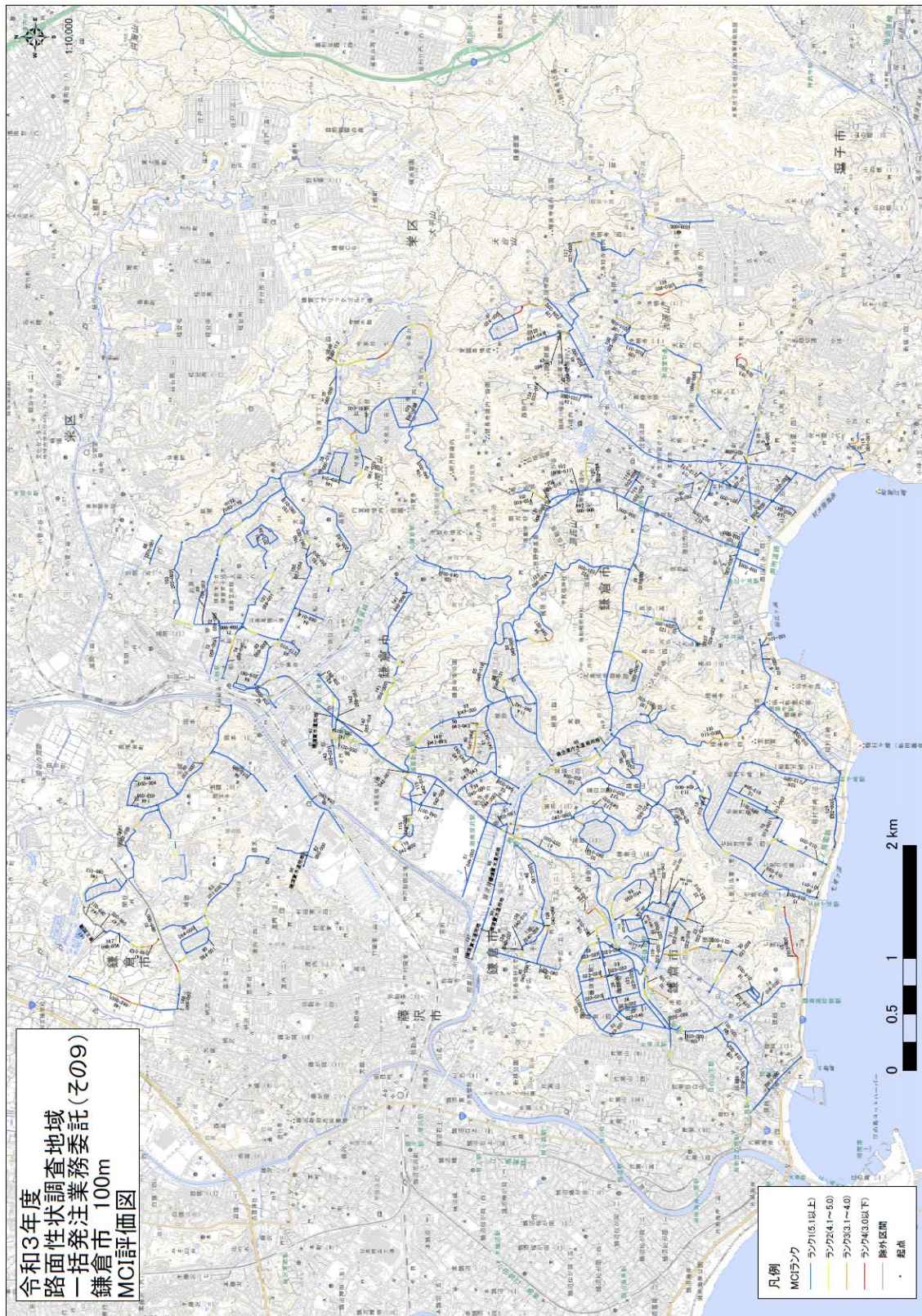


図 2-18 路面性状調査の結果 (MCI)

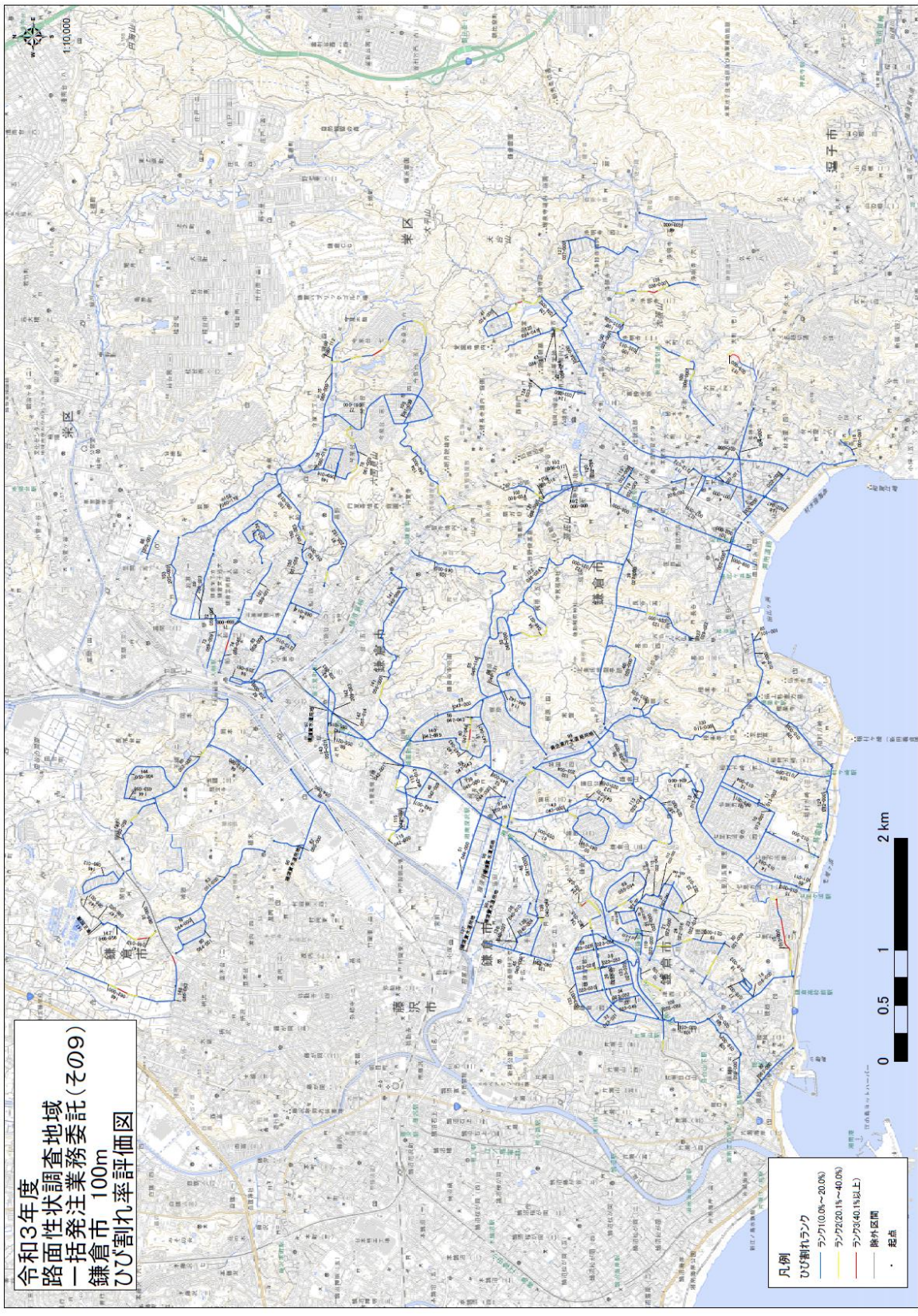


図 2-19 路面性状調査の結果(ひび割れ率)



図 2-20 路面性状調査の結果(わだち掘れ量)

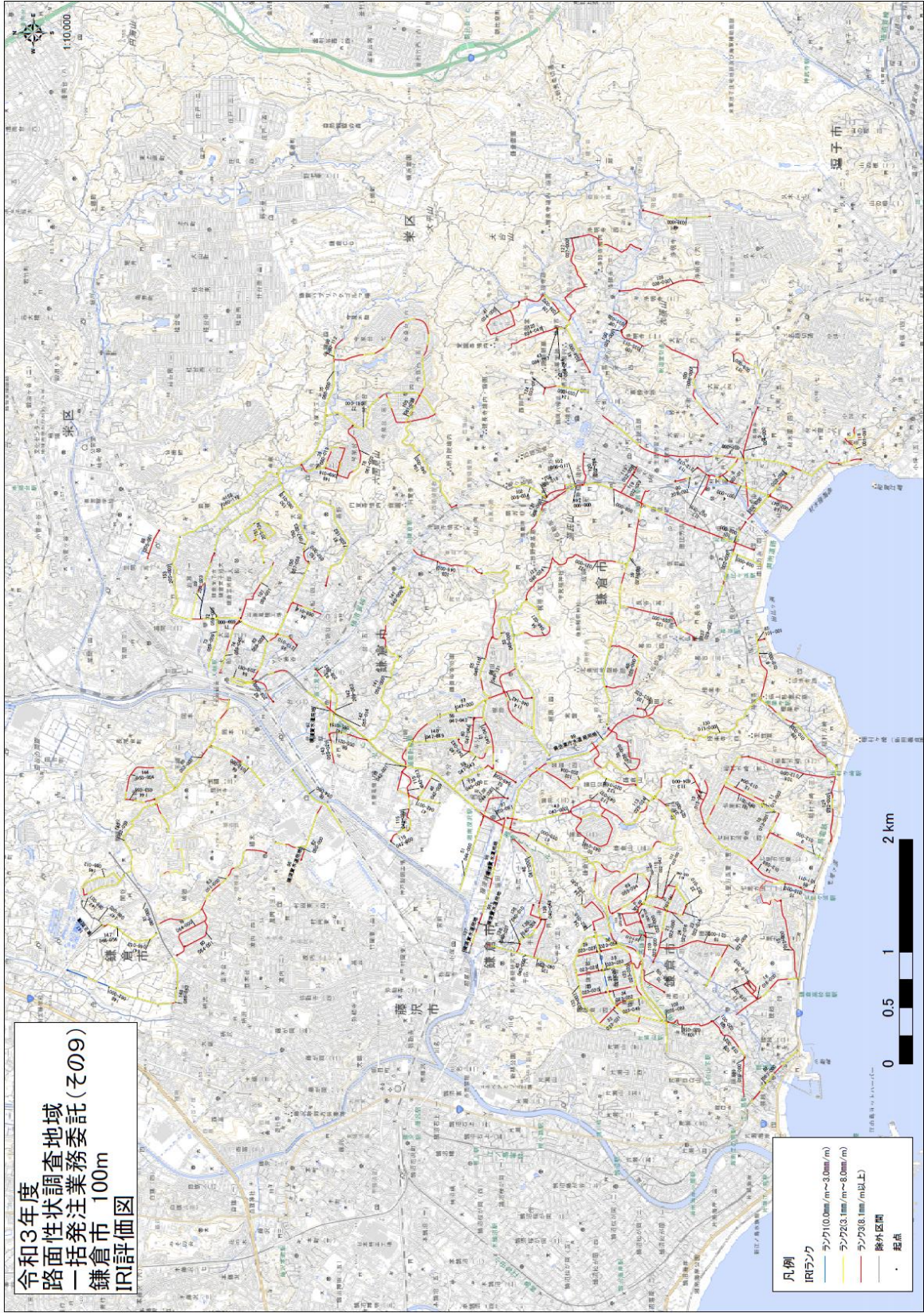


図 2-21 路面性状調査の結果 (IRI)

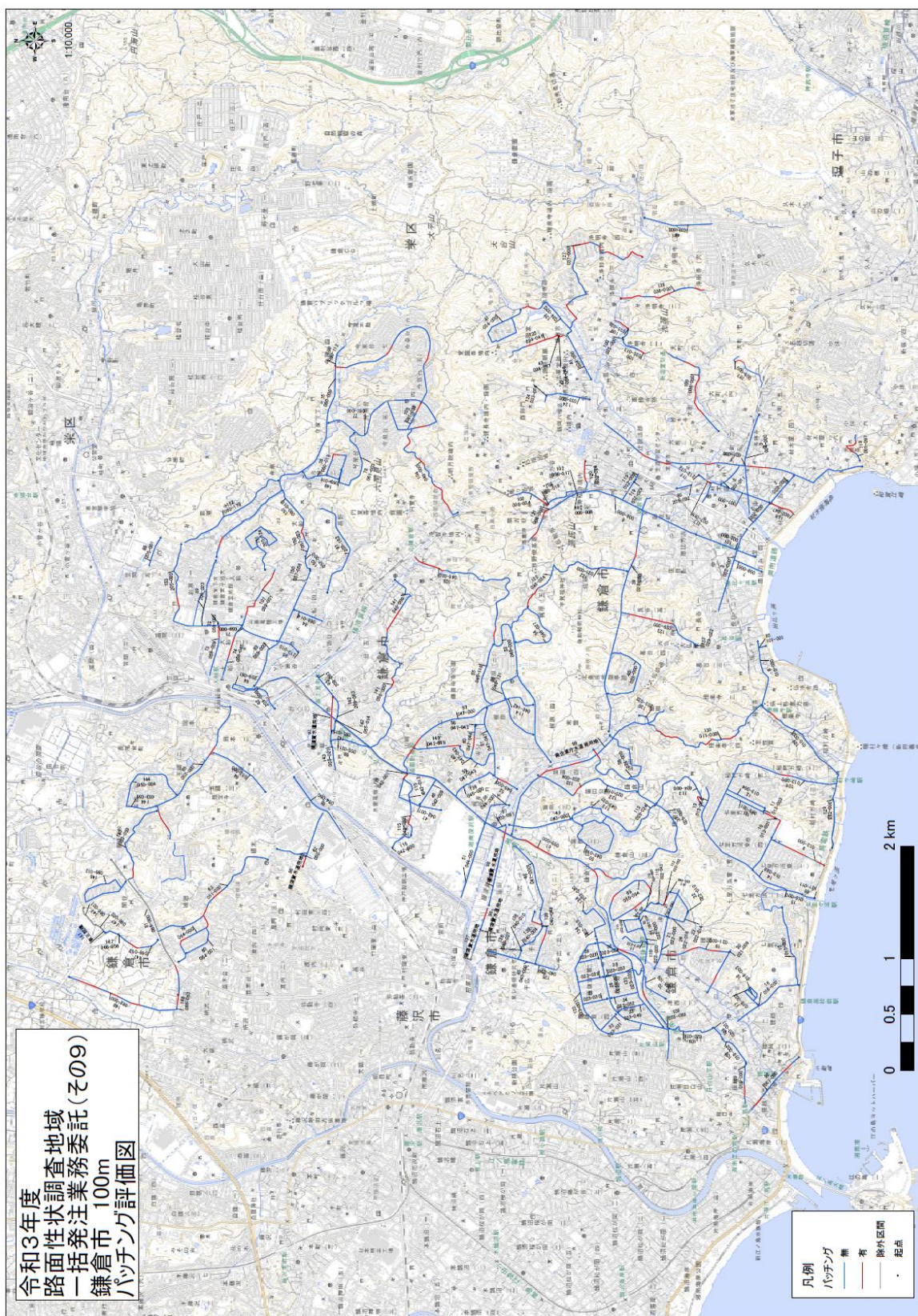


図 2-22 路面性状調査の結果 (パッチング)

2.4.4 施設の情報・データの管理状況

道路の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-33 施設の情報・データの管理状況（道路）

施設名		道路	
種別		車道 (1級市道・2級市道・その他市道)	歩道
諸元情報	情報有無	○	
	名称・内容	道路台帳	
	管理状態	紙（一部電子）	
	データ登録先	PasGAL	
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△※6割の路線であり	×
	名称・内容	路面性状調査結果	-
	管理状態	電子	-
	データ登録先	共有ドライブ	-
補修履歴 情報	情報有無	△	
	名称・内容	工事しゅん功図面	
	管理状態	電子（一部紙）	
	データ登録先	共有ドライブ	
備考		工事しゅん功図面が残っている場合のみ補修履歴あり	

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.5 橋りょう及び橋りょう構造物

2.5.1 管理数量

本市が管理する橋りょうは203橋、横断歩道橋は7橋です。

表 2-34 橋りょうの一覧

番号	橋りょう名	路線名	道路種別	地域区分	橋種	橋長 (m)	幅員 (m)	建設年
1	大和橋	市道 208-017 号線	その他	大船地域	鋼橋	34.0	13.0	昭和 54 年
2	新富岡橋	市道 209-014 号線	その他	大船地域	鋼橋	34.0	13.0	昭和 54 年
3	玉縄橋	市道 209-049 号線	その他	大船地域	鋼橋	37.5	8.7	昭和 52 年
4	落合橋	市道 209-008 号線	2 級	大船地域	RC 橋	5.1	8.0	昭和 29 年
5	鶴舞田橋	市道 209-008 号線	2 級	大船地域	RC 橋	9.9	6.8	昭和 38 年
6	高野陸橋	市道 205-162 号線	その他	大船地域	PC 橋	104.2	10.6	昭和 49 年
7	松竹大通橋	市道 059-000 号線	1 級	大船地域	PC 橋	5.3	9.8	昭和 10 年
8	七久保橋	市道 060-012 号線	2 級	大船地域	PC 橋	7.3	7.8	昭和 52 年
9	今泉橋	市道 060-018 号線	1 級	大船地域	RC 橋	6.5	8.3	昭和 47 年
10	泉橋	市道 061-000 号線	その他	大船地域	RC 橋	6.7	10.6	昭和 40 年
11	不動橋	市道 060-000 号線	その他	大船地域	PC 橋	6.6	10.6	昭和 46 年
12	深沢第二跨道橋	市道 055-000 号線	2 級	深沢地域	RC 橋	8.3	10.3	昭和 42 年
13	深沢跨道橋	市道 055-000 号線	2 級	深沢地域	PC 橋	26.7	10.3	平成 3 年
14	常盤橋	市道 025-000 号線	1 級	深沢地域	PC 橋	5.2	6.9	昭和 52 年
15	縦堀橋	市道 026-000 号線	2 級	深沢地域	PC 橋	5.3	10.2	平成 18 年
16	深沢橋	市道 055-000 号線	その他	深沢地域	PC 橋	7.5	11.2	昭和 52 年
17	下耕地橋	市道 044-000 号線	2 級	深沢地域	PC 橋	7.5	8.1	昭和 52 年
18	上耕地橋	市道 045-000 号線	2 級	深沢地域	PC 橋	8.5	8.1	昭和 54 年
19	稲葉越橋	市道 037-000 号線	2 級	鎌倉地域	PC 橋	7.1	5.3	昭和 30 年
20	華の橋	市道 036-000 号線	2 級	鎌倉地域	PC 橋	7.2	6.2	昭和 34 年
21	魚町橋	市道 001-000 号線	1 級	鎌倉地域	RC 橋	4.2	7.9	昭和 13 年
22	宝戒寺橋	市道 001-092 号線	その他	鎌倉地域	鋼橋	17.1	4.5	昭和 41 年
23	上河原橋	市道 007-000 号線	2 級	鎌倉地域	RC 橋	6.6	7.5	昭和 25 年
24	大町橋	市道 205-092 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	17.8	11.0	昭和 59 年
25	閻魔橋	市道 007-000 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	17.8	8.1	昭和 40 年
26	海岸橋	市道 002-000 号線	2 級	鎌倉地域	PC 橋	20.0	10.0	昭和 46 年
27	音無橋	市道 012-000 号線	2 級	鎌倉地域	RC 橋	16.0	6.1	昭和 1 年
28	雨乞橋	市道 015-000 号線	2 級	腰越地域	RC 橋	4.2	4.3	昭和 52 年
29	二又川 1 号橋	市道 021-000 号線	1 級	腰越地域	PC 橋	4.3	8.6	昭和 37 年
30	拾枚橋	市道 022-000 号線	1 級	腰越地域	PC 橋	10.5	7.0	平成 3 年
31	榎木橋	市道 022-000 号線	1 級	腰越地域	PC 橋	5.0	8.6	昭和 52 年
32	日坂橋	市道 016-000 号線	2 級	腰越地域	RC 橋	4.4	6.8	昭和 47 年
33	関谷 1 号橋	市道 053-059 号線	その他	玉縄地域	RC 橋	3.5	6.4	昭和 42 年
34	植木 1 号橋	市道 051-000 号線	1 級	玉縄地域	RC 橋	2.0	6.0	昭和 52 年
35	大船橋	市道 209-013 号線	その他	大船地域	RC 橋	8.5	11.8	平成 5 年

番号	橋りょう名	路線名	道路種別	地域区分	橋種	橋長 (m)	幅員 (m)	建設年
36	鶴舞田歩道橋	市道 055-000 号線	2 級	大船地域	鋼橋	19.7	1.5	平成 20 年
37	七久保歩道橋	市道 060-012 号線	2 級	大船地域	鋼橋	7.3	1.5	昭和 61 年
38	西瓜川 1 号橋	市道 046-000 号線	1 級	大船地域	RC 橋	2.4	3.9	昭和 52 年
39	縦掘歩道橋	市道 026-000 号線	2 級	深沢地域	PC 橋	4.5	2.4	昭和 52 年
40	梶原外耕地橋	市道 044-014 号線	その他	深沢地域	PC 橋	8.5	6.8	昭和 52 年
41	滑川 3 号橋	市道 204-085 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	8.0	4.6	昭和 52 年
42	滑川 4 号橋	市道 204-083 号線	その他	鎌倉地域	鋼橋	8.4	3.6	昭和 44 年
43	犬懸橋	市道 035-028 号線	1 級	鎌倉地域	PC 橋	10.8	4.7	昭和 44 年
44	青砥橋	市道 204-062 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	8.7	4.7	昭和 42 年
45	虹の橋	市道 204-065 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	10.9	5.1	昭和 42 年
46	西泉水橋	市道 204-067 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	8.4	4.6	昭和 37 年
47	大御堂橋	市道 035-000 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	11.3	4.6	昭和 34 年
48	大蔵稻荷橋	市道 201-103 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	12.7	5.2	平成 11 年
49	東勝寺橋	市道 001-044 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	10.7	4.6	大正 13 年
50	琴弾橋	市道 001-039 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	12.4	5.5	昭和 30 年
51	夷堂橋	市道 011-000 号線	2 級	鎌倉地域	PC 橋	12.0	10.0	昭和 49 年
52	古川橋	市道 007-000 号線	2 級	鎌倉地域	RC 橋	2.2	7.3	昭和 8 年
53	裁許橋	市道 008-000 号線	1 級	鎌倉地域	RC 橋	4.8	9.0	昭和 62 年
54	桜橋	市道 011-000 号線	2 級	鎌倉地域	PC 橋	9.0	7.1	昭和 32 年
55	針磨橋	市道 010-000 号線	2 級	鎌倉地域	RC 橋	3.7	8.8	昭和 42 年
56	極楽寺橋	市道 010-036 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	13.7	4.6	昭和 39 年
57	本龍寺橋	市道 017-000 号線	その他	腰越地域	PC 橋	8.4	6.1	昭和 42 年
58	神戸橋	市道 067-000 号線	その他	腰越地域	RC 橋	15.1	10.4	昭和 42 年
59	行合橋	市道 101-0132 号線	1 級	腰越地域	PC 橋	13.6	7.2	不明
60	廣瀬橋	市道 035-040 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	7.2	4.1	昭和 11 年
61	二枚橋	市道 062-002 号線	その他	玉縄地域	RC 橋	4.0	6.1	昭和 55 年
62	影取橋	市道 210-009 号線	その他	玉縄地域	RC 橋	4.0	3.4	昭和 55 年
63	岩瀬さくら橋	市道 205-032 号線	1 級	大船地域	PC 橋	6.0	8.6	昭和 45 年
64	岩瀬 1 号橋	市道 205-023 号線	1 級	大船地域	RC 橋	3.7	6.3	昭和 45 年
65	こばし	市道 205-038 号線	1 級	大船地域	PC 橋	6.9	3.7	昭和 41 年
66	下関橋	市道 060-003 号線	1 級	大船地域	RC 橋	6.0	3.7	昭和 46 年
67	砂押川 5 号橋	市道 060-002 号線	1 級	大船地域	PC 橋	6.4	1.4	昭和 40 年
68	上岩瀬橋	市道 060-006 号線	1 級	大船地域	PC 橋	6.7	4.8	昭和 41 年
69	上ノ谷戸橋	市道 060-007 号線	1 級	大船地域	PC 橋	6.7	4.7	昭和 42 年
70	柳谷戸橋 (砂押川 4 号橋)	市道 060-016 号線	その他	大船地域	PC 橋	7.0	4.8	昭和 45 年
71	砂押川 2 号橋	市道 060-035 号線	1 級	大船地域	RC 橋	5.5	3.6	昭和 55 年
72	中町橋	市道 060-039 号線	1 級	大船地域	PC 橋	5.4	5.6	昭和 56 年
73	吉ヶ沢橋	市道 060-044 号線	その他	大船地域	PC 橋	6.6	4.9	昭和 47 年
74	砂押川 1 号橋	市道 060-049 号線	その他	大船地域	RC 橋	4.0	4.2	昭和 45 年
75	小袋谷川 4 号橋	市道 205-054 号線	その他	大船地域	RC 橋	5.0	1.8	昭和 1 年
76	小袋谷川 3 号橋	市道 205-056 号線	その他	大船地域	RC 橋	5.0	2.4	昭和 50 年
77	宮下橋	市道 205-057 号線	その他	大船地域	RC 橋	4.8	2.4	昭和 50 年

番号	橋りょう名	路線名	道路種別	地域区分	橋種	橋長 (m)	幅員 (m)	建設年
78	小袋谷川2号橋	市道205-058号線	その他	大船地域	PC橋	4.6	1.9	昭和50年
79	宮の台橋	市道048-000号線	2級	大船地域	PC橋	4.5	6.1	昭和37年
80	藤源治橋	市道205-059号線	その他	大船地域	RC橋	4.4	4.4	昭和45年
81	小袋谷川1号橋	市道205-068号線	その他	大船地域	RC橋	4.6	1.8	昭和45年
82	小袋谷川5号橋	市道431-004号線	その他	大船地域	PC橋	6.4	6.0	昭和45年
83	山崎2号橋	市道055-023号線	その他	深沢地域	RC橋	3.2	3.2	昭和45年
84	山崎1号橋	市道055-014号線	2級	深沢地域	RC橋	3.1	4.2	昭和55年
85	八反目橋	市道055-015号線	その他	深沢地域	RC橋	3.0	2.7	昭和55年
86	台1号橋	市道055-008号線	その他	大船地域	その他	3.2	2.9	昭和45年
87	梅田小橋	市道206-002号線	その他	大船地域	PC橋	4.0	4.8	昭和55年
88	大船2号橋	市道205-033号線	1級	大船地域	RC橋	2.3	1.9	昭和50年
89	大船1号橋	市道205-042号線	1級	大船地域	RC橋	2.4	3.2	昭和45年
90	西瓜川3号橋	市道046-079号線	その他	大船地域	RC橋	4.9	2.7	昭和50年
91	西瓜川2号橋	市道046-085号線	1級	大船地域	RC橋	2.7	2.5	昭和50年
92	手広4号橋	市道040-000号線	2級	深沢地域	RC橋	2.7	4.0	昭和40年
93	手広3号橋	市道040-019号線	2級	深沢地域	鋼橋	5.5	2.5	昭和40年
94	手広2号橋	市道040-027号線	2級	深沢地域	RC橋	4.9	3.1	昭和45年
95	手広1号橋	市道040-000号線	2級	深沢地域	RC橋	7.8	5.9	昭和45年
96	笛田川6号橋	市道043-002号線	その他	深沢地域	RC橋	2.8	4.0	昭和45年
97	笛田川5号橋	市道043-006号線	1級	深沢地域	RC橋	3.3	10.6	昭和45年
98	笛田川4号橋	市道043-007号線	1級	深沢地域	RC橋	3.7	4.3	昭和40年
99	笛田川3号橋	市道043-069号線	1級	深沢地域	RC橋	3.7	4.2	昭和40年
100	笛田川1号橋	市道043-038号線	その他	深沢地域	RC橋	3.7	3.6	昭和45年
101	栄橋	市道212-057号線	その他	鎌倉地域	RC橋	5.2	2.7	昭和3年
102	大塚川9号橋	市道043-067号線	その他	深沢地域	RC橋	3.6	4.2	昭和45年
103	大久保橋	市道203-002号線	2級	深沢地域	RC橋	4.8	6.8	昭和45年
104	大塚川7号橋	市道203-004号線	2級	深沢地域	PC橋	6.9	8.6	昭和45年
105	大塚川6号橋	市道203-013号線	その他	深沢地域	PC橋	6.0	4.8	昭和50年
106	大塚川3号橋	市道203-021号線	その他	深沢地域	RC橋	2.3	4.9	昭和45年
107	大塚川2号橋	市道203-023号線	その他	深沢地域	RC橋	2.0	4.9	昭和50年
108	立石橋	市道203-034号線	その他	深沢地域	RC橋	2.1	4.7	昭和55年
109	常盤2号橋	市道203-072号線	その他	深沢地域	RC橋	2.8	3.2	昭和45年
110	常盤1号橋	市道203-073号線	その他	深沢地域	RC橋	2.8	2.7	昭和45年
111	新川2号橋	市道203-080号線	その他	深沢地域	PC橋	7.4	4.6	昭和50年
112	常盤耕地橋	市道047-066号線	その他	深沢地域	RC橋	4.0	7.1	昭和45年
113	山ノ内5号橋	市道049-018号線	1級	大船地域	RC橋	3.7	3.5	昭和45年
114	山ノ内4号橋	市道049-017号線	1級	大船地域	PC橋	5.5	4.6	昭和55年
115	山ノ内3号橋	市道049-015号線	1級	大船地域	PC橋	3.0	4.6	昭和40年
116	山ノ内2号橋	市道049-013号線	1級	大船地域	RC橋	2.7	3.2	昭和55年
117	山ノ内1号橋	市道049-000号線	1級	大船地域	RC橋	3.2	4.6	昭和45年
118	二階堂川1号橋	市道034-029号線	その他	鎌倉地域	RC橋	4.4	5.2	昭和45年
119	亀ヶ淵橋	市道034-018号線	2級	鎌倉地域	RC橋	4.1	4.9	昭和45年
120	二階堂川5号橋	市道034-017号線	2級	鎌倉地域	RC橋	4.4	2.8	昭和45年

番号	橋りょう名	路線名	道路種別	地域区分	橋種	橋長 (m)	幅員 (m)	建設年
121	通玄橋	市道 034-001 号線	2 級	鎌倉地域	RC 橋	3.8	3.9	昭和 50 年
122	理智光寺橋	市道 037-019 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	6.5	5.5	昭和 33 年
123	二階堂川 6 号橋	市道 204-042 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	5.7	4.3	昭和 45 年
124	御坊橋	市道 204-002 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	5.7	4.6	昭和 42 年
125	滑川 1 号橋	市道 039-010 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	4.4	4.6	昭和 45 年
126	いずみ橋	市道 039-000 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	7.2	4.6	昭和 38 年
127	滑川 2 号橋	市道 039-003 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	7.0	6.0	昭和 45 年
128	森戸橋	市道 204-093 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	6.5	3.6	昭和 45 年
129	光蝕寺橋	市道 204-089 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	6.2	4.8	昭和 36 年
130	ニツ橋	市道 204-023 号線	その他	鎌倉地域	PC 橋	7.4	4.9	昭和 39 年
131	下川橋	市道 001-066 号線	その他	鎌倉地域	鋼橋	10.7	5.3	昭和 50 年
132	雪ノ下 1 号橋	市道 035-000 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	3.3	4.0	昭和 45 年
133	雪ノ下 2 号橋	市道 035-006 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	4.6	4.4	昭和 45 年
134	逆川 1 号橋	市道 066-010 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	2.6	4.7	昭和 45 年
135	逆川 2 号橋	市道 006-010 号線	1 級	鎌倉地域	RC 橋	3.5	4.3	昭和 45 年
136	逆川 3 号橋	市道 066-001 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	2.8	3.2	昭和 50 年
137	三枚橋	市道 212-010 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	2.7	4.5	昭和 45 年
138	中道橋	市道 004-006 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	3.3	4.1	昭和 4 年
139	逆川 5 号橋	市道 004-017 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	3.4	2.4	昭和 45 年
140	逆川橋	市道 001-026 号線	1 級	鎌倉地域	RC 橋	5.3	3.0	昭和 36 年
141	一本橋	市道 007-011 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	3.7	5.1	昭和 27 年
142	扇川 2 号橋	市道 008-017 号線	1 級	鎌倉地域	RC 橋	3.2	25.0	昭和 45 年
143	扇川 4 号橋	市道 032-021 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	2.9	5.4	昭和 45 年
144	扇川 5 号橋	市道 032-024 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	2.9	2.0	昭和 45 年
145	扇川 6 号橋	市道 032-025 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	3.5	4.8	昭和 45 年
146	瀬戸橋	市道 032-000 号線	2 級	鎌倉地域	RC 橋	3.7	5.0	昭和 27 年
147	小町 1 号橋	市道 205-094 号線	その他	鎌倉地域	RC 橋	3.6	3.1	昭和 45 年
148	関谷 2 号橋	市道 053-072 号線	2 級	玉縄地域	RC 橋	5.9	4.7	昭和 40 年
149	台 2 号橋	市道 055-006 号線	その他	大船地域	RC 橋	2.2	2.5	昭和 45 年
150	大船栄町 2 号橋	市道 213-049 号線	その他	大船地域	RC 橋	3.7	1.3	昭和 45 年
151	大船栄町 1 号橋	市道 068-020 号線	その他	大船地域	RC 橋	2.2	6.0	昭和 55 年
152	大船宮ノ前 1 号橋	市道 057-015 号線	その他	大船地域	RC 橋	2.1	4.1	昭和 45 年
153	岩瀬下土腐 1 号橋	市道 205-202 号線	その他	大船地域	RC 橋	3.0	1.8	昭和 40 年
154	松竹第一号線橋	市道 205-031 号線	1 級	大船地域	RC 橋	6.3	8.2	昭和 45 年
155	砂押川 7 号橋	市道 205-038 号線	1 級	大船地域	PC 橋	6.6	7.2	昭和 55 年
156	今泉二丁目 1 号橋	市道 060-038 号線	その他	大船地域	RC 橋	2.9	3.6	昭和 45 年
157	今泉三丁目 1 号橋	市道 060-045 号線	その他	大船地域	RC 橋	2.9	6.9	昭和 40 年
158	今泉台二丁目 2 号橋	市道 061-073 号線	その他	大船地域	RC 橋	2.3	4.1	昭和 55 年
159	今泉台二丁目 1 号橋	市道 061-073 号線	その他	大船地域	RC 橋	3.0	4.5	昭和 45 年
160	西瓜川 4 号橋	市道 046-084 号線	1 級	大船地域	RC 橋	5.7	2.7	昭和 40 年
161	山崎川 2 号橋	市道 056-111 号線	その他	深沢地域	RC 橋	2.2	1.7	昭和 40 年
162	山崎川 1 号橋	市道 056-000 号線	その他	深沢地域	RC 橋	2.1	2.0	昭和 40 年
163	手広 9 号橋	市道 040-013 号線	その他	深沢地域	RC 橋	2.8	2.0	昭和 40 年

番号	橋りょう名	路線名	道路種別	地域区分	橋種	橋長 (m)	幅員 (m)	建設年
164	手広8号橋	市道040-010号線	その他	深沢地域	PC橋	3.0	4.0	昭和45年
165	手広7号橋	市道040-005号線	2級	深沢地域	RC橋	3.0	4.3	昭和45年
166	手広6号橋	市道040-000号線	2級	深沢地域	RC橋	3.6	13.3	昭和45年
167	辻の橋	市道041-018号線	その他	深沢地域	RC橋	2.9	1.1	昭和45年
168	寺分一丁目1号橋	市道044-007号線	その他	深沢地域	RC橋	2.1	3.0	昭和40年
169	山ノ内巨福山1号橋	市道434-019号線	その他	大船地域	RC橋	2.5	2.5	昭和55年
170	平子川1号橋	市道034-047号線	2級	鎌倉地域	RC橋	2.0	3.8	昭和45年
171	二階堂川7号橋	市道034-027号線	その他	鎌倉地域	RC橋	2.5	10.2	昭和45年
172	二階堂川2号橋 (杉ノ川橋)	市道034-027号線	その他	鎌倉地域	RC橋	3.4	6.1	昭和40年
173	二階堂川8号橋	市道034-018号線	その他	鎌倉地域	RC橋	3.9	3.6	昭和45年
174	二階堂川4号橋	市道034-011号線	その他	鎌倉地域	RC橋	2.3	4.4	昭和45年
175	宅間川1号橋	市道036-002号線	2級	鎌倉地域	RC橋	2.3	5.4	昭和40年
176	浄明寺一丁目1号橋	市道035-034号線	1級	鎌倉地域	鋼橋	6.5	5.2	昭和45年
177	逆川6号橋	市道001-070号線	その他	鎌倉地域	鋼橋	4.9	2.8	昭和45年
178	新宿橋	市道212-053号線	その他	鎌倉地域	RC橋	3.0	4.8	昭和55年
179	極楽寺川1号橋	市道010-044号線	その他	鎌倉地域	RC橋	3.1	3.0	昭和40年
180	極楽寺川2号橋	市道010-040号線	その他	鎌倉地域	RC橋	5.1	2.8	昭和40年
181	稲村カ崎二丁目1号橋	市道013-042号線	その他	鎌倉地域	RC橋	3.7	1.3	昭和45年
182	ざあざあ橋	市道015-001号線	2級	腰越地域	RC橋	4.8	3.8	昭和40年
183	中山橋	市道015-043号線	その他	腰越地域	RC橋	6.6	8.7	昭和45年
184	五郎丸橋	市道021-039号線	その他	腰越地域	RC橋	4.3	3.8	昭和47年
185	川間橋	市道021-001号線	その他	腰越地域	PC橋	5.4	5.9	昭和46年
186	中川橋	市道002-004号線	その他	腰越地域	RC橋	5.4	4.7	昭和43年
187	神戸川6号橋	市道022-024号線	1級	腰越地域	RC橋	4.8	3.0	昭和45年
188	神戸川3号橋	市道202-101号線	その他	腰越地域	PC橋	4.8	3.3	昭和45年
189	神戸川4号橋	市道202-094号線	その他	腰越地域	PC橋	5.5	4.3	昭和45年
190	神戸川5号橋	市道020-005号線	その他	腰越地域	鋼橋	4.9	6.3	昭和40年
191	堀ノ内橋	市道020-001号線	その他	腰越地域	RC橋	6.9	3.9	平成4年
192	二又川2号橋	市道016-008号線	その他	腰越地域	RC橋	4.6	3.2	昭和45年
193	腰越1号橋	市道017-000号線	その他	腰越地域	RC橋	2.6	3.6	昭和45年
194	材木座三丁目1号橋	市道002-011号線	その他	鎌倉地域	RC橋	3.0	2.3	昭和55年
195	手広5号橋	市道040-0560号線	その他	深沢地域	RC橋	2.3	5.8	昭和55年
196	梶原一丁目2号橋	市道046-160号線	その他	深沢地域	RC橋	2.3	5.8	昭和50年
197	梶原一丁目1号橋	市道046-160号線	その他	深沢地域	RC橋	2.1	5.8	昭和50年
198	三橋	市道212-082号線	その他	鎌倉地域	RC橋	4.2	4.0	昭和40年
199	小町橋	認定外路線	その他	鎌倉地域	RC橋	4.6	4.4	昭和43年
200	東正院橋	認定外路線	2級	玉縄地域	鋼橋	42.1	4.3	昭和48年
201	砂押小橋	認定外路線	1級	大船地域	RC橋	8.4	3.0	平成17年
202	岩瀬橋	認定外路線	その他	腰越地域	RC橋	7.2	6.0	昭和38年
203	行合川1号橋	認定外路線	その他	腰越地域	鋼橋	16.4	4.9	昭和49年

表 2-35 横断歩道橋の一覧

番号	橋りょう名	路線名	道路種別	地域区分	橋種	橋長 (m)	幅員 (m)	建設年
1	新西鎌倉横断歩道橋	認定外路線	1級	腰越地域	RC橋	98.0	1.9	昭和49年
2	大船駅東口1号歩道橋	市道068-036号線	その他	大船地域	鋼橋	17.8	3.7	平成5年
3	大船駅東口2号歩道橋	市道068-037号線	その他	大船地域	鋼橋	18.3	2.9	平成5年
4	小袋谷歩道橋	市道209-095号線	2級	大船地域	鋼橋	85.5	2.6	昭和57年
5	大船駅西口ペDESTリアンデッキ	市道209-090号	その他	大船地域	鋼橋	199.7	6.0	平成23年
6	大船駅東口ペDESTリアンデッキBデッキ	市道209-081号	その他	大船地域	鋼橋	65.9	20.5	平成4年
7	大船駅東口ペDESTリアンデッキAデッキ	市道209-081号	その他	大船地域	鋼橋	60.1	3.8	平成4年

また、本市では、4箇所の張り出し歩道を管理しています。

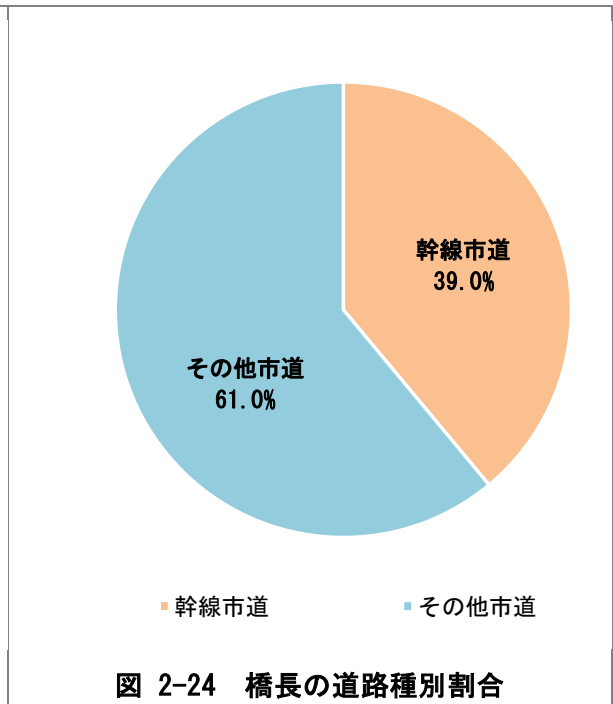
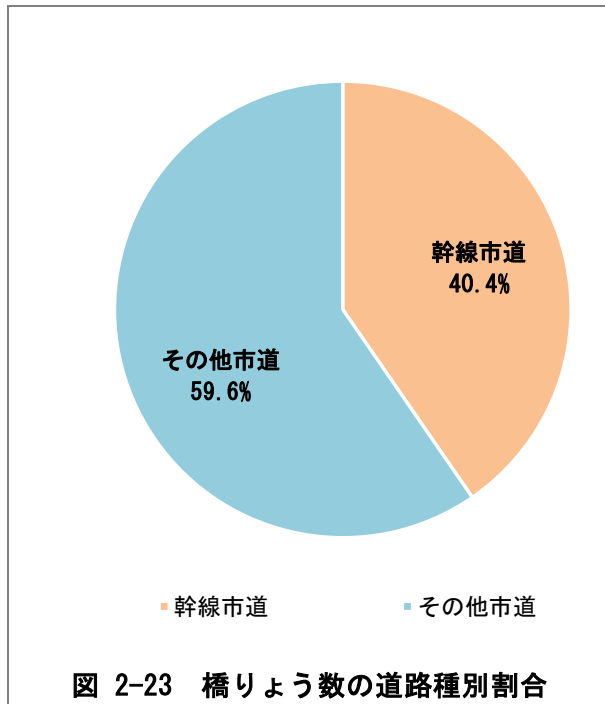
表 2-36 張り出し歩道の一覧

番号	場所	所在地		構造	延長(m)	幅員(m)
		自	至			
1	砂押川	今泉三丁目3番先	今泉三丁目7番先	鋼製片持ち構造 H型鋼製桁 コンクリート製床版	260.0	2.3~2.7
2	極楽寺駅前	極楽寺三丁目7番先	極楽寺三丁目7番先	—	—	—
3	大船郵便局裏	岩瀬一丁目1番先	岩瀬一丁目1番先	鋼製片持ち構造 H型鋼製桁 鋼製床版	92.0, 24.3	1.0~2.4
4	大船観音参道	岡本一丁目5番先	岡本一丁目5番先	鋼製片持ち構造 H型鋼製桁 鋼製床版	23.2	1.5

1級市道と2級市道にある橋りょうは、ともに41橋で、全体の40%を占めています。橋りょう数と橋長における、幹線市道（1級市道、2級市道）とその他市道が占める割合は概ね同じです。

表 2-37 橋りょう及び横断歩道橋の道路種別内訳

道路種別		橋りょう数 (橋)	延長 (m)	延長割合 (%)	面積 (㎡)	面積割合 (%)
橋りょう	幹線市道合計	82	536.8	39.0	3,308.6	37.2
	1級市道	41	214.4	15.6	1,245.4	14.0
	2級市道	41	322.4	23.4	2,063.2	23.2
	その他市道	121	840.9	61.0	5,580.4	62.8
	小計	203	1,377.7	100.0	8,889.0	100.0
横断歩道橋	幹線市道合計	2	183.5	33.7	408.5	12.4
	1級市道	1	98.0	18.0	186.2	5.6
	2級市道	1	85.5	15.7	222.3	6.7
	その他市道	5	361.8	66.3	2,896.5	87.6
	小計	7	545.3	100.0	3,305.0	100.0
合計		210	1,923.0	-	10,995.8	-



橋りょう構造物は、大船駅東口と大船駅西口に設置しているペDESTリアンデッキ（歩道広場）とこれに付属する施設があります。

表 2-38 橋りょう構造物の内訳

橋りょう構造物	数量 (基)	延長 (m)	面積 (㎡)	備考
ペDESTリアンデッキ	2	363.7	3,181.0	
大船駅東口再開発 Aデッキ	1	66.1	1,093.5	大船駅東口全体：1,656.2㎡ (A, B, C, Dデッキの合計)
大船駅東口再開発 Bデッキ	1	37.2	292.7	
大船駅駅舎～交通広場	1	199.7	1,243.7	大船駅西口全体：1,794.8㎡ (西口～交通広場の合計)
大船駅西口交通広場	1	60.7	551.2	
エレベータ	5	—	—	
エスカレータ	4	—	—	

※大船駅東口再開発のうちCデッキは「大船駅東口1号歩道橋」（延長：43.0m、面積：163.4㎡）、Dデッキは「大船駅2号歩道橋」（延長：35.3m、面積：106.6㎡）として集計します。

2.5.2 整備状況

2.5.2.1 経過年数

本市が管理する橋りょうは昭和45年（1970年）に建設されたものが最も多く、全体の32.0%を占めています。また、昭和40年（1965年）から昭和55年（1980年）の15年間に、79.3%の橋りょうが建設されています。

建設年別整備延長においても、昭和45年（1970年）が最も大きく、全体の19.0%を占めており、建設年別橋りょう数と建設年別の橋長は概ね同じ傾向を示しています。

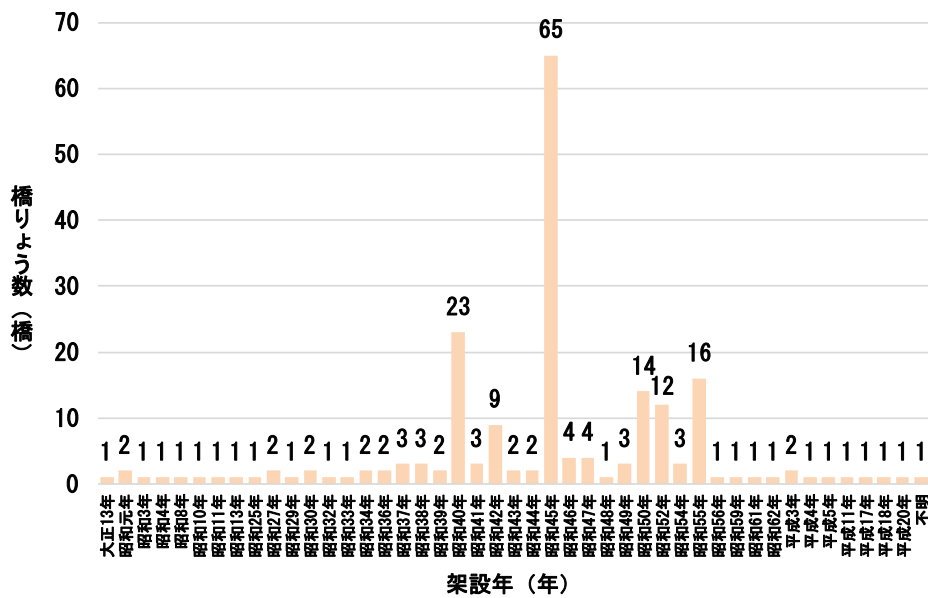


図 2-25 橋りょう建設年の推移

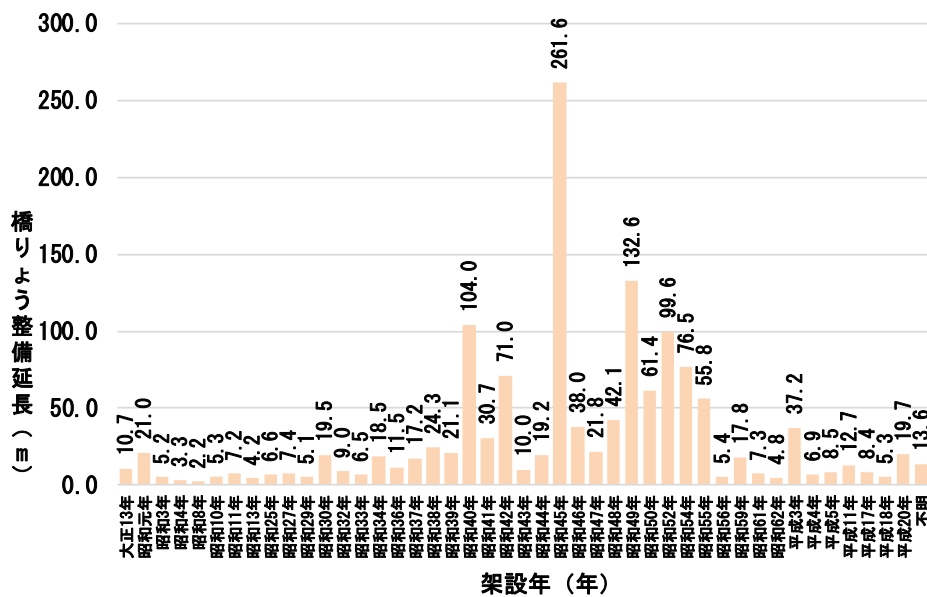


図 2-26 橋りょうの建設年別整備延長

令和6年（2024年）3月現在、昭和49年（1974年）以前に建設され、標準耐用年数の50年を経過している橋りょうは145橋であり、全体の71.4%を占めています。また、建設後80年以上を経過している橋りょうも9橋あり、全体の4%を占めています。

表 2-39 供用年数一覧表

供用年数の分類	橋りょう数（橋）	割合（%）
9年以内	0	0.0
10年～19年	3	1.5
20年～29年	1	0.5
30年～39年	6	3.0
40年～49年	47	23.2
50年～59年	116	57.1
60年～69年	16	7.9
70年～79年	4	2.0
80年～89年	3	1.5
90年～99年	5	2.5
100年以上経過	1	0.5
不明	1	0.5
合計	203	100.0

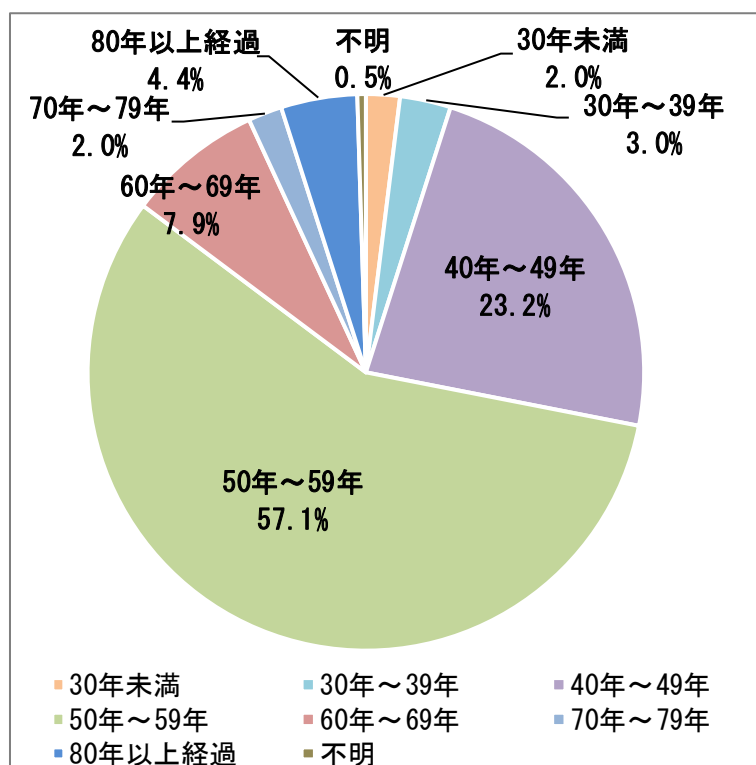


図 2-27 供用年数区分の割合

現在の橋りょうを今後も利用し続けると、建設後 50 年以上になる橋りょうは令和 16 年（2034 年）に 192 橋、94.6%、令和 56 年（2074 年）にはすべての橋りょうが建設後 50 年を経過することとなります。

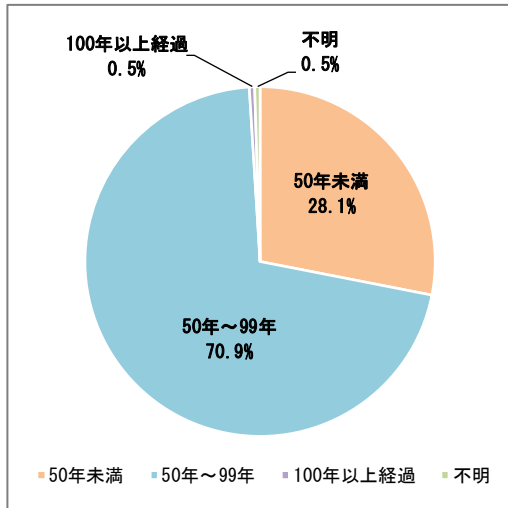


図 2-28 現在（令和 6 年（2024 年））の割合

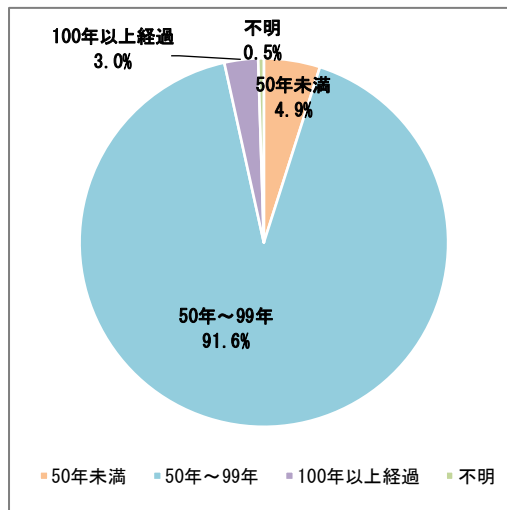


図 2-29 10 年後（令和 16 年（2034 年））の割合

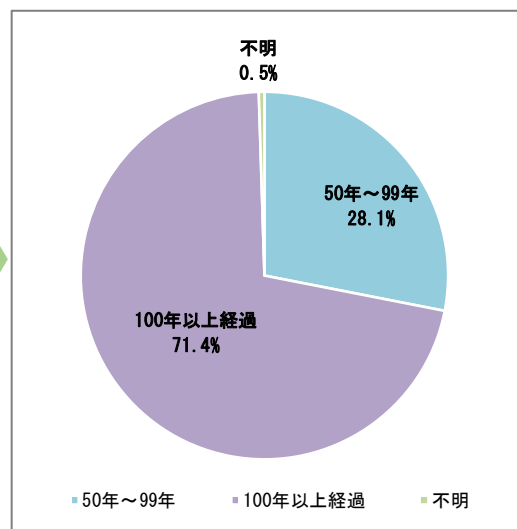


図 2-30 50 年後（令和 56 年（2074 年））の割合

2.5.2.2 構造

本市が管理する橋りょう及び横断歩道橋の上部工構造を、「橋りょう数」と「橋りょう面積」で分類します。

橋りょうについては、鋼橋が14橋、RC（鉄筋コンクリート）橋が131橋、PC（プレストレストコンクリート）橋が57橋です。横断歩道橋については、鋼橋が6橋、RC橋が1橋です。

構造別橋りょう数は、全体橋りょうのうちRC橋の占める割合が64.5%と過半数を占めます。また、構造別橋りょう面積では、全体橋りょうのうちPC橋の占める割合が46.5%であり、次にRC橋が33.5%となります。本市が管理する橋りょうの構造は、小規模の橋りょうはRC橋であり、橋長が長い橋りょうはPC橋や鋼橋です。

表 2-40 橋りょう及び横断歩道橋の構造別内訳

構造	橋りょう数（橋）	延長（m）	延長割合（%）	面積（㎡）	面積割合（%）	
橋りょう	鋼橋	14	249.0	18.1	1,768.7	19.9
	RC橋	131	575.2	41.8	2,978.7	33.5
	PC橋	57	550.3	39.9	4,132.4	46.5
	その他	1	3.2	0.2	9.2	0.1
	小計	203	1,377.7	100.0	8,889.0	100.0
横断歩道橋	鋼橋	6	447.3	82.0	3,118.8	94.4
	RC橋	1	98.0	18.0	186.2	5.6
	PC橋	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小計	7	545.3	100.0	3,305.0	100.0
合計	210	1,923.0	-	12,194.0	-	

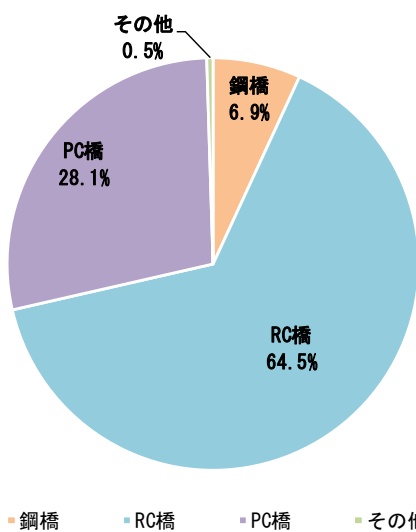


図 2-31 構造別橋りょう数の割合

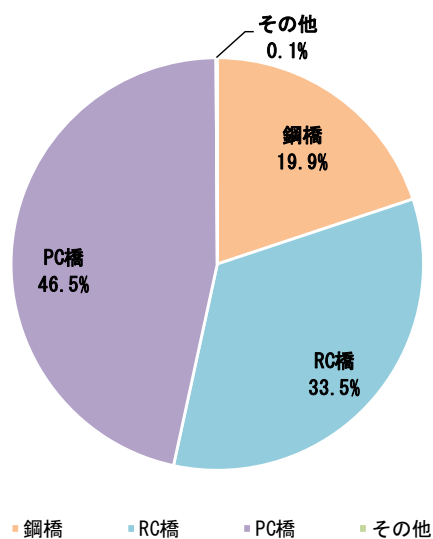


図 2-32 構造別橋りょう面積の割合

2.5.2.3 橋長

本市が管理する橋りょうを橋長別に分類すると、延長が5m未満の橋りょうが109橋であり、全体の53.7%を占めます。本市が管理する最も長い橋りょうは「高野陸橋」(PC橋 104.2m市道 205-162号線鎌倉市大船 1189-3)です。

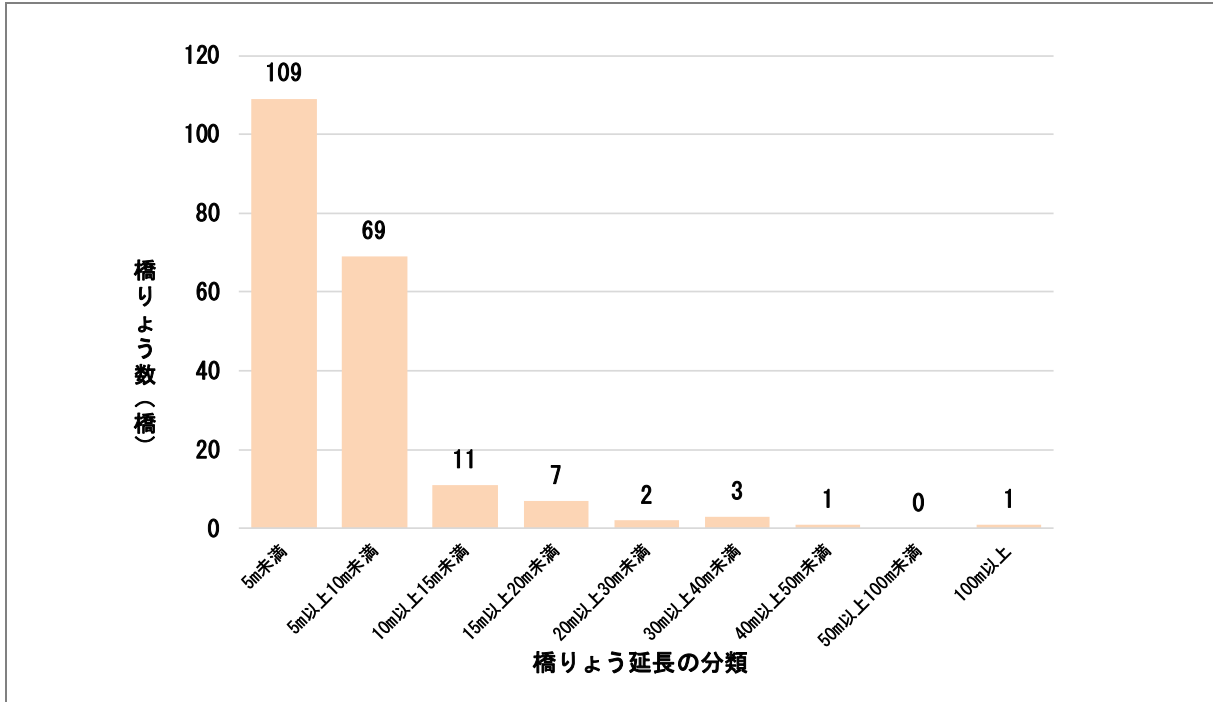


図 2-33 橋長別橋りょう数

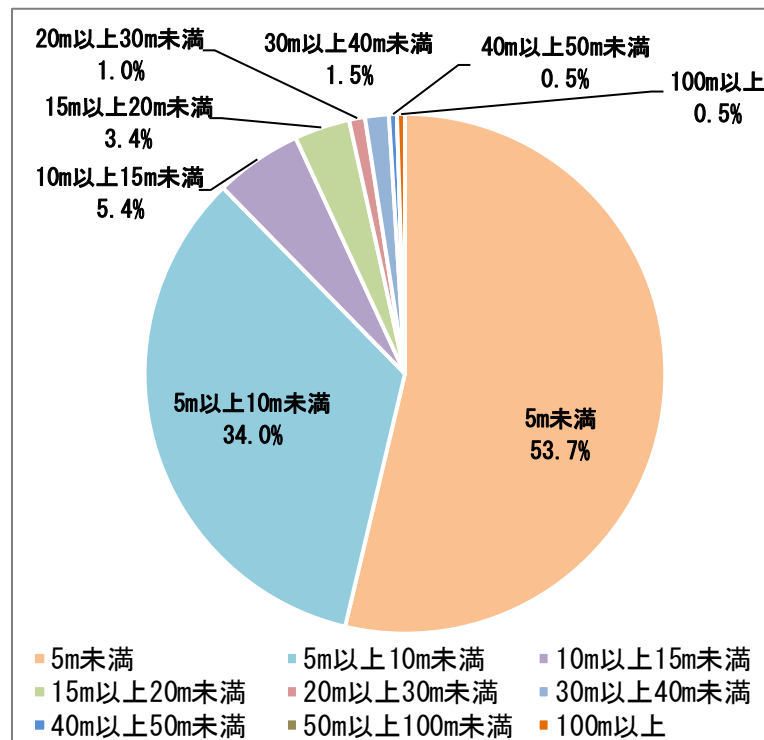


図 2-34 橋長別橋りょう数割合

2.5.3 維持管理状況

本市では、5年に1回の頻度で定期点検を実施しています。定期点検に加えて、日常的な維持管理として、パトロールや清掃を実施しています。

橋りょうについては、定期点検の結果、健全性Ⅱ以上と診断された橋りょうを修繕対象としています。横断歩道橋については、健全性がⅢ以上と診断された横断歩道橋を修繕対象としています。健全性Ⅱとなった横断歩道橋に対しては、経過観察を行い、状況に応じて必要な対策を実施します。

また、定期点検結果及び施設の特性などから、「橋りょう長寿命化修繕計画」及び「横断歩道橋長寿命化修繕計画」を策定し、計画に基づき、効率的かつ効果的な維持管理を行っています。

2.5.4 劣化状況

令和元年（2019年）から令和5年（2023年）に、橋りょう203橋と横断歩道橋7橋の点検を実施しました。

2.5.4.1 評価基準

定期点検では、橋りょう及び横断歩道橋の健全性を診断しています。健全性の評価基準は表2-41の通りです。

表 2-41 健全性の評価基準

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

2.5.4.2 点検結果

橋りょうの点検結果については、健全性Ⅰの橋りょうが全体の52.7%を占めています。健全性Ⅲの橋りょうは21橋存在し、損傷の主たる部材は主桁となっています。床板や下部構造、支承部などは健全性Ⅰの橋りょうが多く、適切に管理されているといえます。

表 2-42 橋りょうの劣化状況

橋りょう	施設全体の判定区分	橋全体	部材ごとの判定区分					
			主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他
203 橋	Ⅰ	107 橋	116 橋	18 橋	73 橋	153 橋	171 橋	131 橋
		52.7%	60.7%	72.0%	83.9%	81.0%	97.2%	64.5%
	Ⅱ	75 橋	57 橋	5 橋	10 橋	31 橋	4 橋	68 橋
		36.9%	29.8%	20.0%	11.5%	16.4%	2.3%	33.5%
	Ⅲ	21 橋	18 橋	2 橋	4 橋	5 橋	1 橋	4 橋
		10.3%	9.4%	8.0%	4.6%	2.6%	0.6%	2.0%
Ⅳ	0 橋	0 橋	0 橋	0 橋	0 橋	0 橋	0 橋	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
203 橋	合計	203 橋	191 橋	25 橋	87 橋	189 橋	176 橋	203 橋

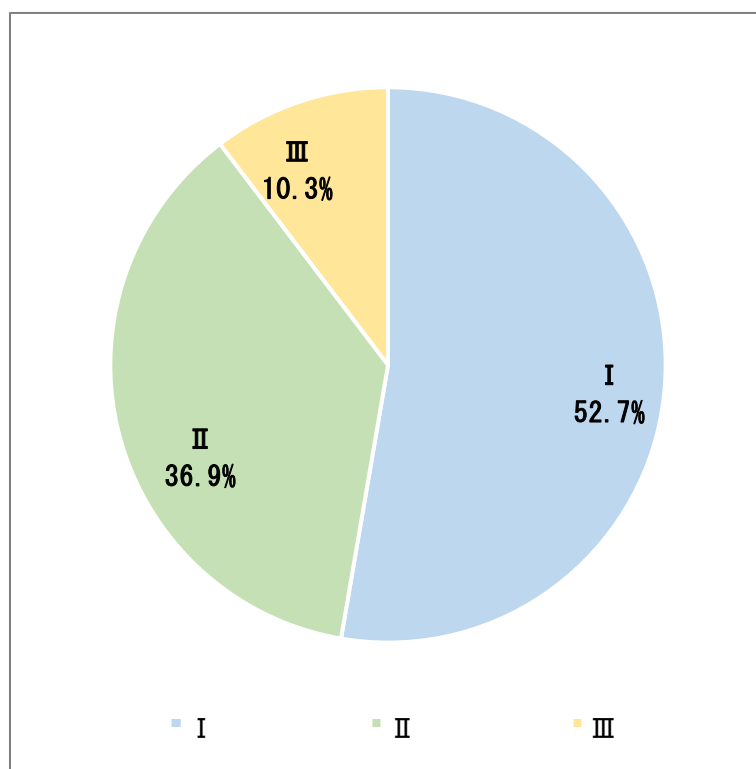


図 2-35 橋りょうの橋全体の健全性別割合

横断歩道橋の点検結果については、早期措置段階である健全性Ⅲの横断歩道橋が1橋あります。また、状況に応じて措置を実施すべき健全性Ⅱの横断歩道橋が4橋あり、全体の57.1%を占めています。

表 2-43 横断歩道橋の劣化状況

横断歩道橋	施設全体の判定区分	橋全体	部材ごとの判定区分					
			主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他
7橋	Ⅰ	2橋	4橋	3橋	3橋	4橋	5橋	4橋
		28.6%	57.1%	50.0%	50.0%	57.1%	100.0%	57.1%
	Ⅱ	4橋	3橋	3橋	3橋	3橋	0橋	3橋
		57.1%	42.9%	50.0%	50.0%	42.9%	0.0%	42.9%
	Ⅲ	1橋	0橋	0橋	0橋	0橋	0橋	0橋
		14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
Ⅳ	0橋	0橋	0橋	0橋	0橋	0橋	0橋	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
7橋	合計	7	7	6	6	7	5	7

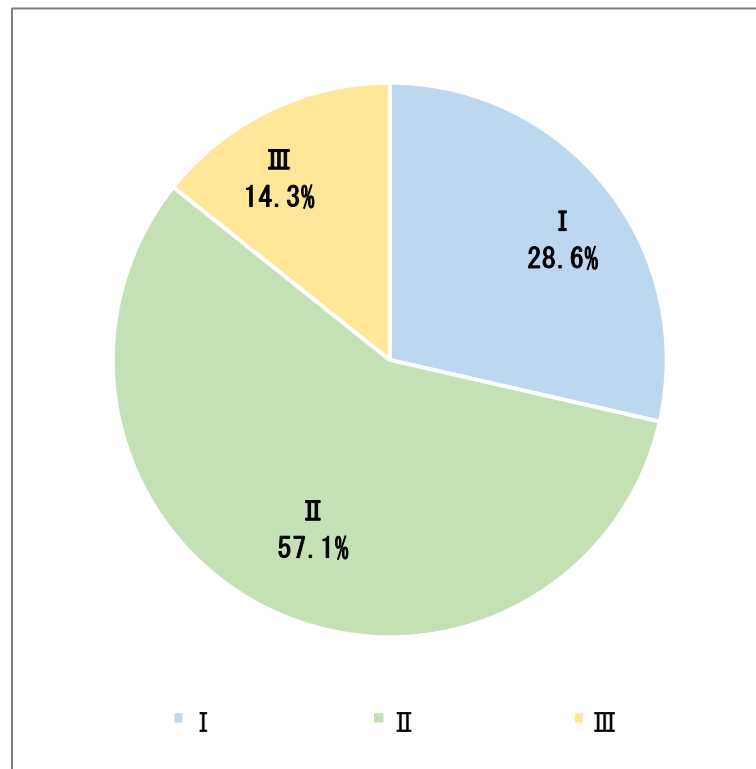


図 2-36 横断歩道橋の橋全体の健全性別割合

2.5.5 地域別集計

本市が管理する橋りょうを地域別にみると、35.5%が鎌倉地域に、29.6%が大船地域に位置しています。また、橋りょう面積においては、大船地域が全体の41.7%を占めており、大船地域には橋長の長い橋りょうが多いことが分かります。

地域別の健全性の分布には大きな偏りはなく、どの地域も概ね同じ健全性の分布を示しています。

表 2-44 地域別 道路種別橋りょう数

地域	1級市道	2級市道	その他市道	合計
鎌倉地域	7	15	50	72
腰越地域	5	3	14	22
深沢地域	4	15	24	43
大船地域	24	6	30	60
玉縄地域	1	2	3	6
合計	41	41	121	203

表 2-45 地域別 健全性別橋りょう数

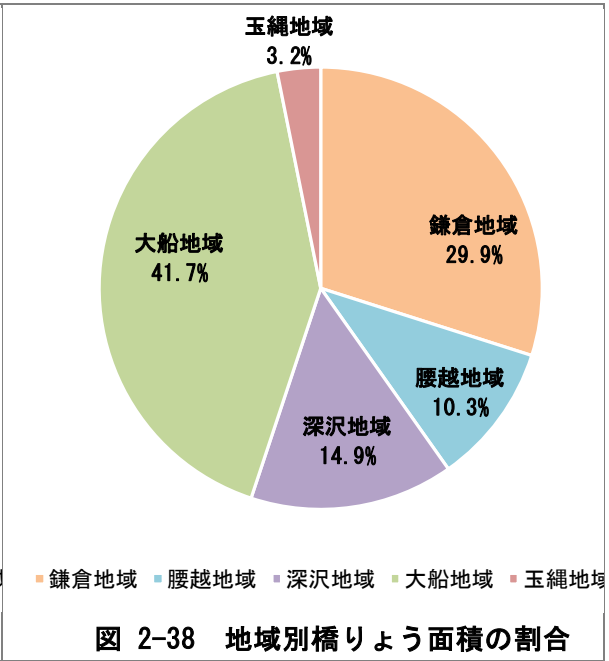
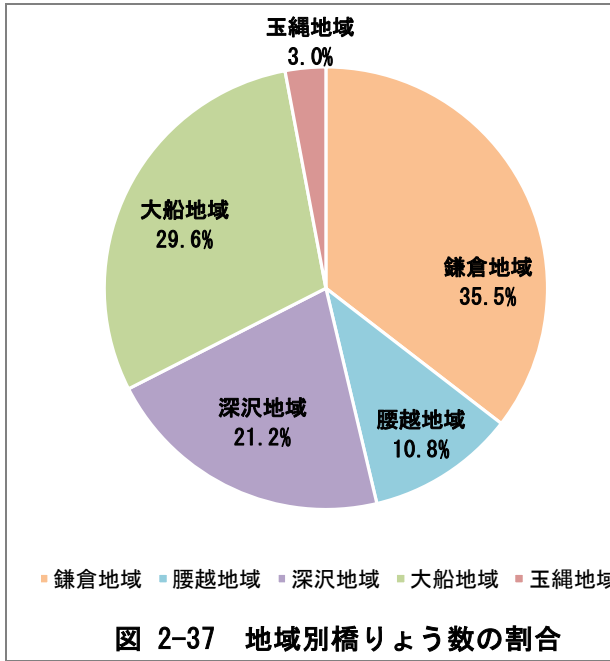
地域	I	II	III	IV	合計
鎌倉地域	33	30	9	0	72
腰越地域	13	7	2	0	22
深沢地域	29	10	4	0	43
大船地域	30	25	5	0	60
玉縄地域	2	3	1	0	6
合計	107	75	21	0	203

表 2-46 地域別 構造別橋りょう数

地域	鋼橋（橋）	RC橋（橋）	PC橋（橋）	その他（橋）	合計（橋）
鎌倉地域	5	49	18	0	72
腰越地域	2	12	8	0	22
深沢地域	1	30	12	0	43
大船地域	5	35	19	1	60
玉縄地域	1	5	0	0	6
合計	14	131	57	1	203

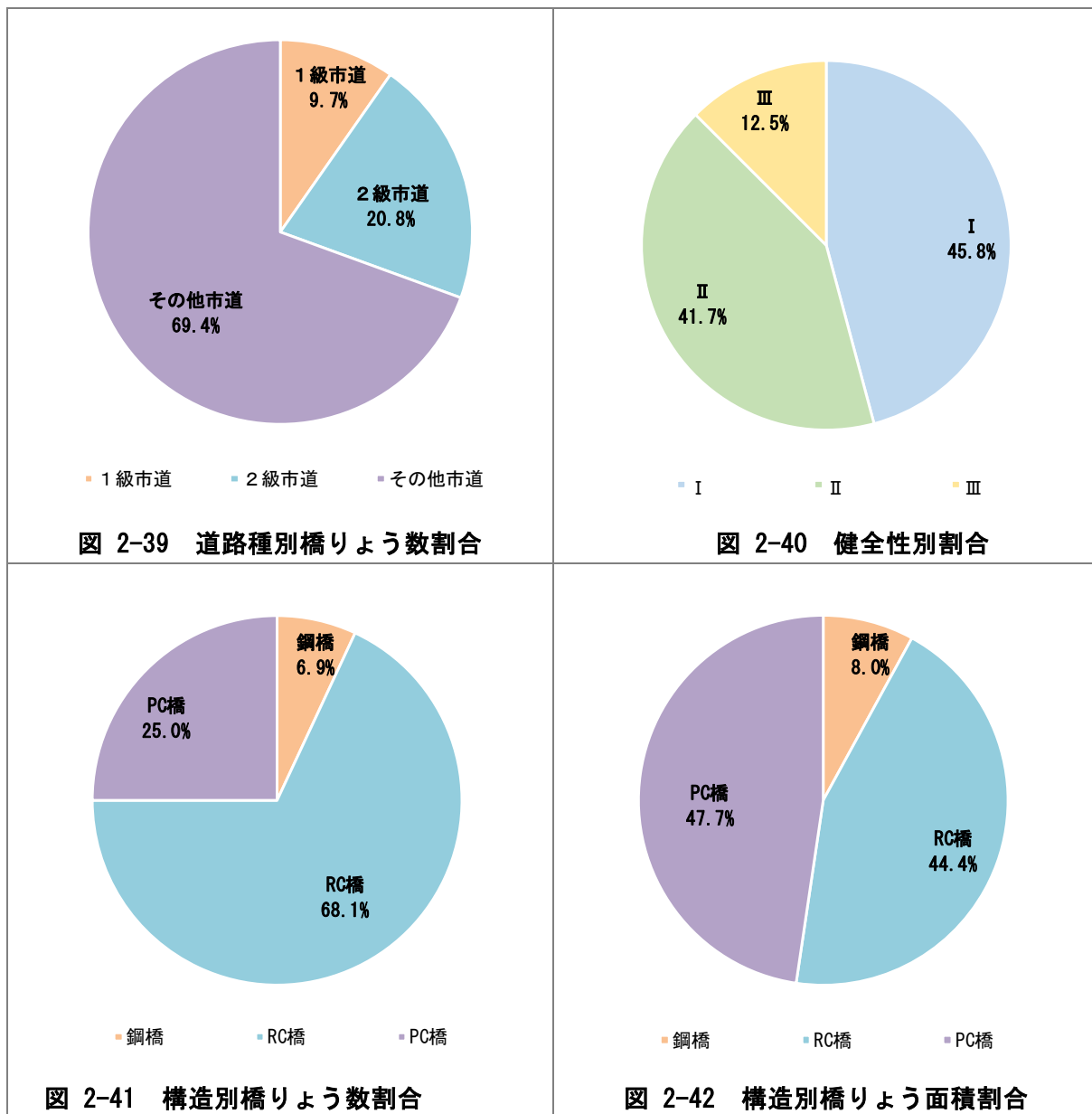
表 2-47 地域別 構造別橋りょう面積

地域	鋼橋（㎡）	RC橋（㎡）	PC橋（㎡）	その他（㎡）	合計（㎡）
鎌倉地域	212.0	1,180.1	1,267.3	0.0	2,659.5
腰越地域	111.0	430.8	374.4	0.0	916.2
深沢地域	13.9	525.6	781.9	0.0	1,321.4
大船地域	1,250.8	742.1	1,708.8	9.2	3,710.9
玉縄地域	181.0	100.0	0.0	0.0	281.1
合計	1,768.7	2,978.7	4,132.4	9.2	8,889.0



①鎌倉地域

鎌倉地域では、健全性Ⅲの橋りょうが占める割合が他地域よりも高く、12.5%を占めています。また、構造別橋りょう数ではRC橋が68.1%を占め、橋りょう面積ではPC橋が47.7%を占めます。



②腰越地域

腰越地域では、他地域に比べ健全性Ⅰの橋りょうの割合が高く、全体の59.1%を占めています。また、構造別橋りょう数では、RC橋が54.5%を占め、橋りょう面積ではRC橋が47.0%を占めます。

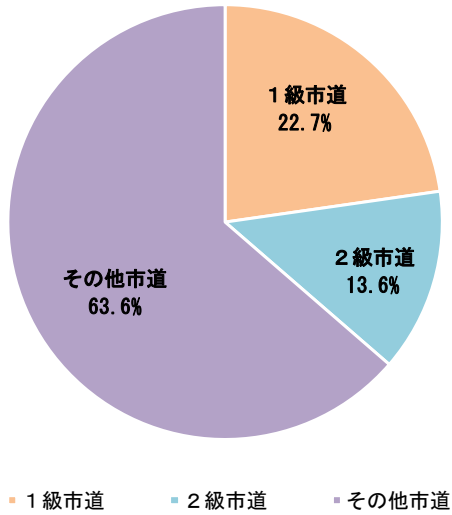


図 2-43 道路種別橋りょう数割合

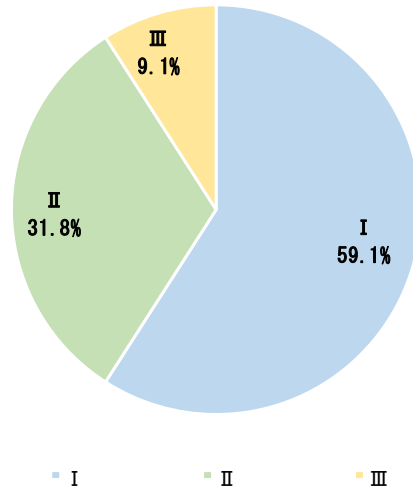


図 2-44 健全性別割合

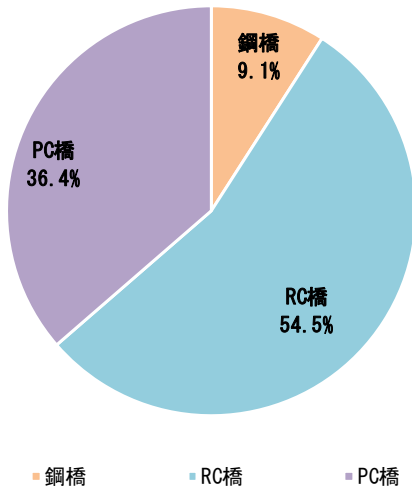


図 2-45 構造別橋りょう数割合

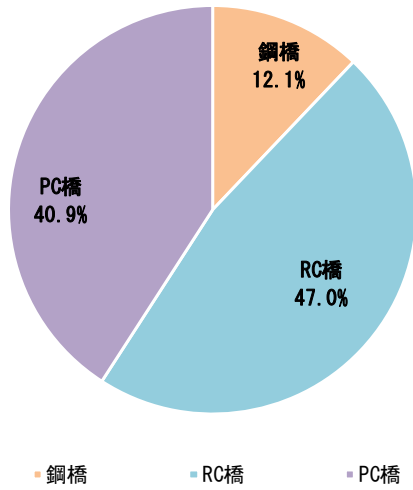
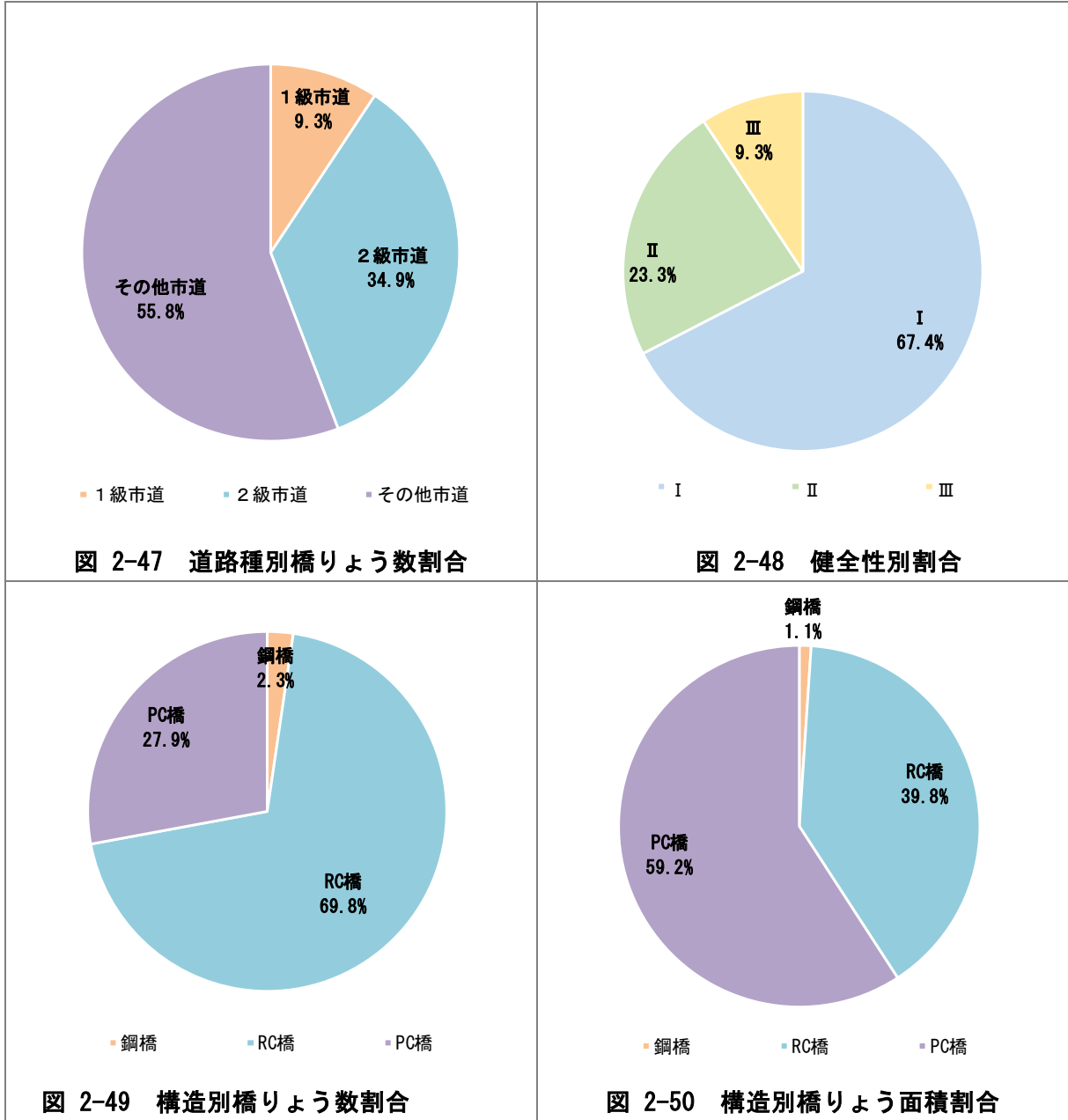


図 2-46 構造別橋りょう面積割合

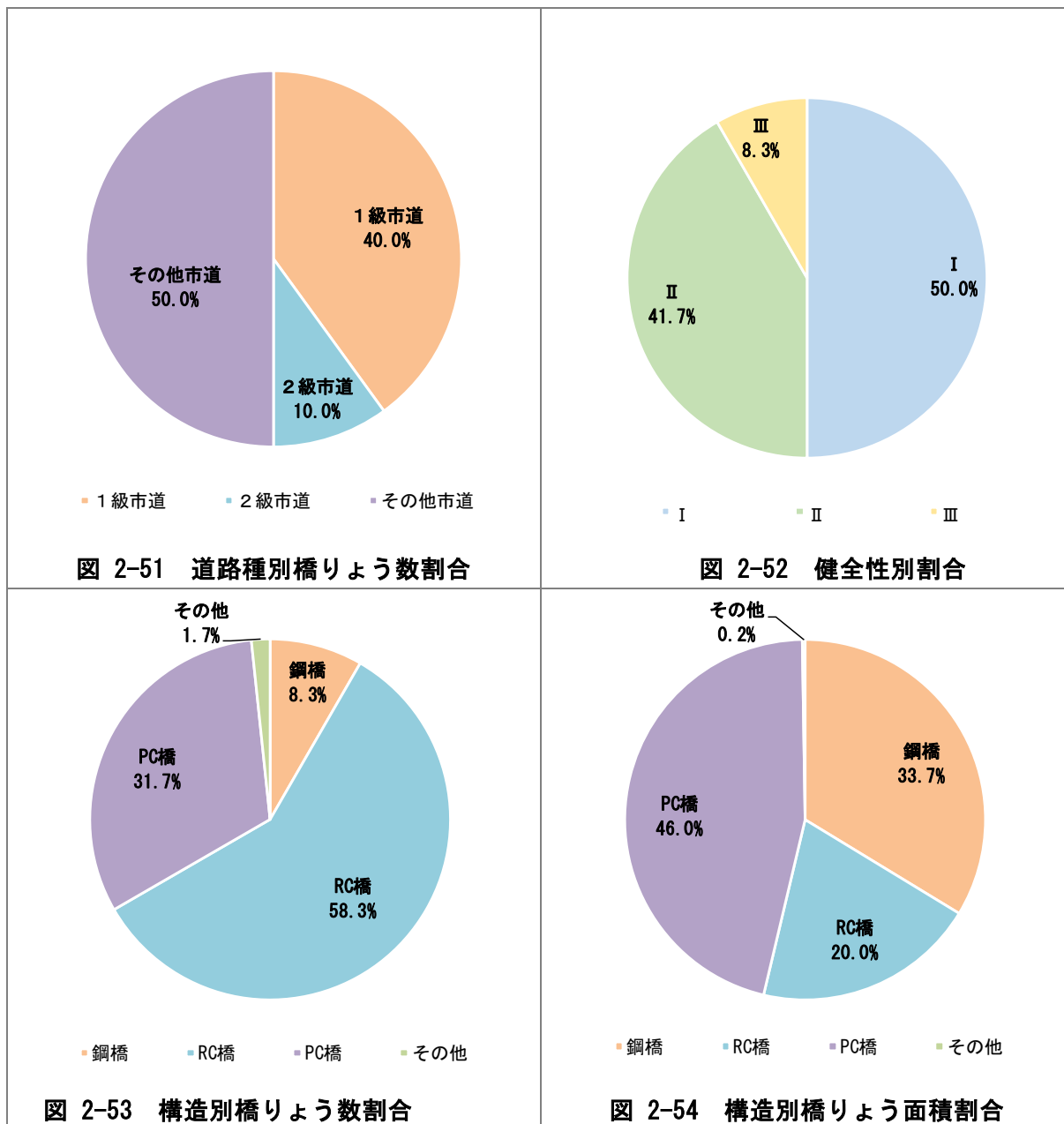
③深沢地域

深沢地域では、他地域に比べ2級市道の割合が高く、全体の34.9%を占めています。また、構造別橋りょう数では、RC橋が69.8%を占め、橋りょう面積ではPC橋が59.2%を占めます。



④大船地域

大船地域は、他地域に比べ1級市道の割合が高く、全体の40.0%を占めています。構造別橋りょう数はRC橋が58.3%を占め、橋りょう面積ではPC橋が46.0%を占めます。



⑤玉縄地域

玉縄地域に位置する橋りょうは6橋であり、鋼橋が1橋、RC橋が5橋です。構造別橋りょう数は、RC橋は83.3%で大半を占め、橋りょう面積は鋼橋が64.4%を占めています。

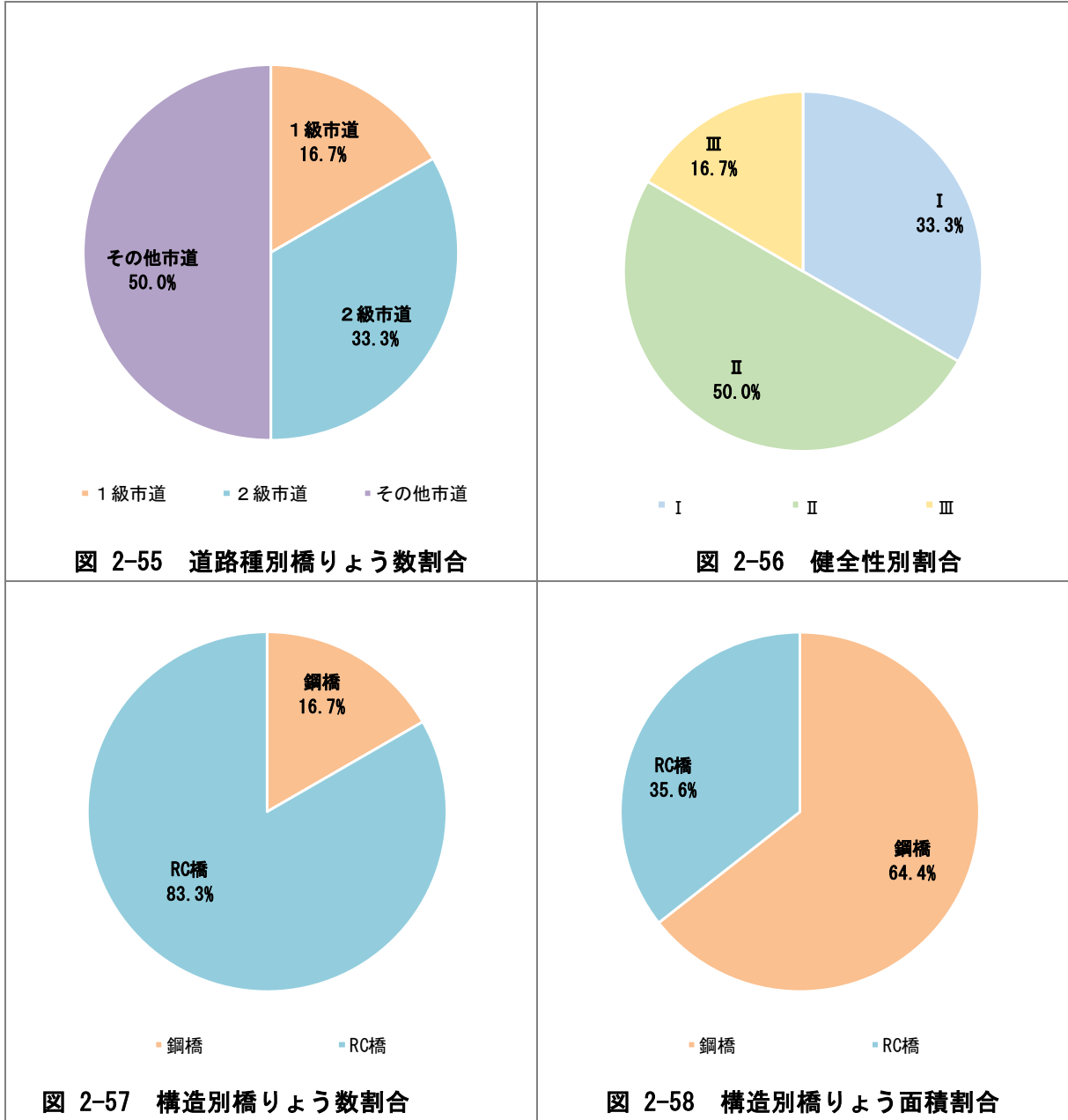


図 2-55 道路種別橋りょう数割合

図 2-56 健全性別割合

図 2-57 構造別橋りょう数割合

図 2-58 構造別橋りょう面積割合

2.5.6 施設の情報・データの管理状況

橋りょう及び橋りょう構造物の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-48 施設の情報・データの管理状況（橋りょう・橋りょう構造物）

施設名		橋りょう			橋りょう構造物	
		道路橋	歩道橋	ペDESTリアンデッキ	エレベータ	エスカレータ
諸元情報	情報有無	○			○	
	名称・内容	橋りょう台帳			昇降施設に関する各種覚書、協定書など	
	管理状態	紙			紙（一部電子）	
	データ登録先	-			PasCAL	
点検情報/ 健全度情報	情報有無	○			○	
	名称・内容	点検結果			エレベータ 作業報告書	エスカレータ 作業報告書
	管理状態	電子			紙（一部電子）	
	データ登録先	道路施設維持管理共同システム			共有ドライブ （点検結果 PDF）	
補修履歴 情報	情報有無	△			○	
	名称・内容	工事しゅん功図面			修繕にかかる各種契約書	
	管理状態	電子（一部紙）			紙（一部電子）	
	データ登録先	共有ドライブ			共有ドライブ （エクセル管理）	
備考		工事しゅん功図面が残っている場合のみ補修履歴あり			情報を一元管理している台帳などはなし	

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.6 トンネル及び地下道

2.6.1 管理数量

本市が管理するトンネルは、20箇所あります。また、地下道は2箇所あります。

「釈迦堂切通」では入口付近でがけ崩れがあったこと、「北鎌倉隧道」では通行者に危険を及ぼす可能性があることから2つのトンネルを通行禁止としています。

国道134号（材木座五丁目、同所六丁目）に設置された材木座1号橋から6号橋までの地下通路については、通路内空（路面・側溝）の管理を本市が行っています。

表 2-49 トンネル一覧表

番号	トンネル名称	路線名	地域	建設年	延長 (m)	道路幅 (m)	内空 断面積 (㎡)
1	岡本塩原隧道	鎌倉市道 052-005 号線	玉縄地域	不明	46.0	2.8	8.9
2	台亀井隧道	鎌倉市道 057-002 号線	大船地域	不明	10.7	2.3	5.3
3	谷戸ノ前隧道	鎌倉市道 057-023 号線	大船地域	不明	32.0	5.5	2.7
4	滝ノ入隧道	鎌倉市道 060-000 号線	大船地域	不明	65.0	10.0	54.3
5	猫池隧道	鎌倉市道 055-094 号線	腰越地域	不明	55.1	9.9	56.9
6	三和隧道	鎌倉市道 011-000 号線	鎌倉地域	不明	67.3	3.5	11.5
7	長谷隧道	鎌倉市道 027-000 号線	深沢地域	昭和 48 年	120.0	9.9	53.1
8	新佐助隧道	鎌倉市道 027-000 号線	鎌倉地域	昭和 50 年	80.0	9.9	52.1
9	佐助隧道	鎌倉市道 008-072 号線	鎌倉地域	不明	62.0	5.05	23.0
10	御成隧道	鎌倉市道 027-000 号線	鎌倉地域	昭和 46 年	44.9	10.8	52.3
11	無名トンネル	鎌倉市道 001-097 号線	鎌倉地域	不明	20.7	5.0	23.3
12	宝戒寺隧道	鎌倉市道 006-044 号線	鎌倉地域	不明	75.0	2.7	7.3
13	関谷隧道	鎌倉市道 066-043 号線	玉縄地域	不明	52.4	5.8	26.2
14	山ノ内宮下小路隧道	認定外	大船地域	不明	25.1	2.2	6.6
15	扇ガ谷隧道	認定外	鎌倉地域	不明	22.4	3.0	9.0
16	田園隧道	認定外	大船地域	平成 12 年	9.5	3.0	8.6
17	岩瀬隧道	鎌倉市道 060-012 号線	大船地域	不明	91.8	5.4	21.5
18	釈迦堂切通 (通行禁止)	鎌倉市道 006-000 号線	鎌倉地域	不明	14.0	4.9	40.9
19	北鎌倉隧道 (通行禁止)	鎌倉市道 434-046 号線	大船地域	不明	13.7	2.7	5.1
20	小坪隧道	鎌倉市道 001-101 号線	鎌倉地域	不明	26.5	4.5	-

※釈迦堂切通しについては、安全対策など工事を行い、令和8年（2026年）度中に通行再開予定です。

表 2-50 地下道一覧

番号	地下横断歩道名称	路線名	地域	建設年	延長 (m)	道路幅 (m)	内空断面積 (㎡)
1	鎌倉駅地下道	鎌倉市道 027-010 号線	鎌倉地域	不明	36.9	4.5	12.6
2	腰越・津地下道	認定外	腰越地域	不明	18.0	2.5	5.9

2.6.2 整備状況

本市で管理するトンネルはアーチ構造のものが多く、崩落を防ぐためコンクリートやコルゲートで保護されている覆工トンネルが全体の40.0%を占めています。また、環境への配慮の視点から消費電力が少ないLEDランプが設置されているトンネルも見られます。

表 2-51 トンネルの構造と設備

番号	トンネル名称	構造	内装の種類	街路照明灯	
				ランプの種類	照明設備(基)
1	岡本塩原隧道	アーチ	コルゲート巻き	LED	5
2	台亀井隧道	アーチ	素堀	なし	—
3	谷戸ノ前隧道	アーチ	素堀	蛍光灯	6
4	滝ノ入隧道	アーチ	覆工	ナトリウム灯	8
5	猫池隧道	アーチ	覆工	ナトリウム灯	9
6	三和隧道	アーチ	コルゲート巻き	蛍光灯	7
7	長谷隧道	アーチ	覆工	ナトリウム灯	20
8	新佐助隧道	アーチ	パネル覆工・パネル張	ナトリウム灯	14
9	佐助隧道	アーチ	覆工コルゲート巻き	ナトリウム灯	10
10	御成隧道	アーチ	覆工	LED	3
11	無名トンネル	アーチ	覆工	蛍光灯	3
12	宝戒寺隧道	アーチ	コルゲート巻き	蛍光灯,LED	4,2
13	関谷隧道	函きよ	覆工	ナトリウム灯	9
14	山ノ内宮下小路隧道	アーチ	素堀	なし	—
15	扇ガ谷隧道	アーチ	鉄骨+金網	なし	—
16	田園隧道	函きよ	覆工	なし	—
17	岩瀬隧道	アーチ	覆工・素堀	無電極ランプ, LED	6,2
18	釈迦堂切通(通行禁止)	アーチ	吹付+ロックボルト	なし	—
19	北鎌倉隧道(通行禁止)	アーチ	素堀	なし	—
20	小坪隧道	-	覆工	-	1

※「小坪隧道」は電気料のみを負担しています。

表 2-52 地下道の構造と設備

番号	地下横断歩道名称	構造	内装の種類	街路照明灯	
				ランプの種類	照明設備(基)
1	鎌倉駅地下道	函きよ	覆工(タイル)	蛍光灯	76
2	腰越・津地下道	函きよ	覆工	蛍光灯×6、LED×4	10

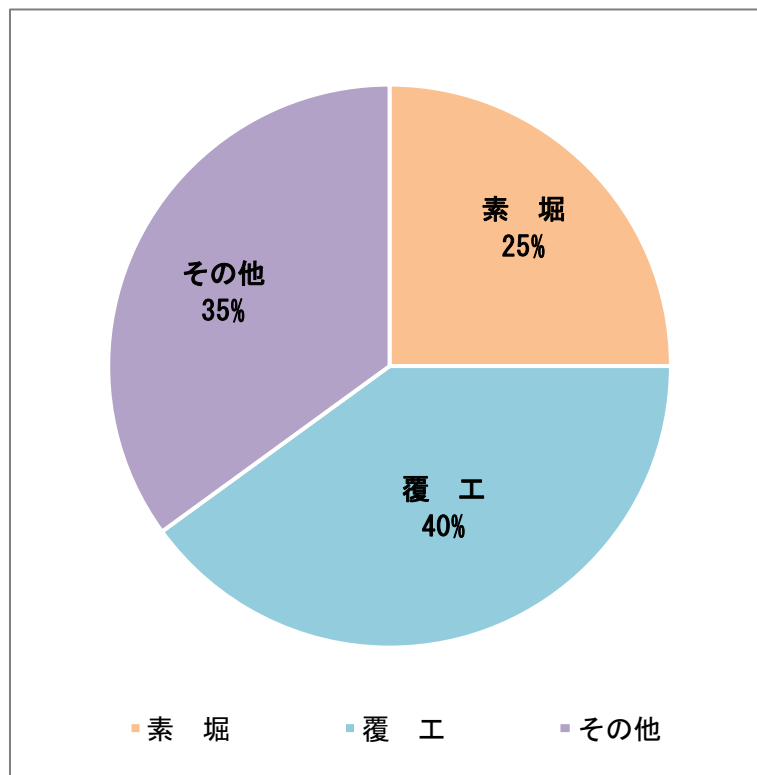


図 2-59 トンネルの内装の割合

※その他にはパネル覆工・パネル張、覆工コルゲート巻き、鉄骨＋金網、覆工・素堀が含まれます。

2.6.3 維持管理状況

本市では、5年に1回の頻度で定期点検を実施しています。定期点検に加えて、日常的な維持管理として、パトロールや清掃を実施しています。

定期点検の結果、健全性がⅡ以上となったトンネルを修繕対象とし、「道路トンネル長寿命化計画」を策定し、計画に基づき、計画的かつ効率的な維持管理を行っています。

2.6.4 劣化状況

令和4年（2022年）及び令和5年（2023年）に、通行禁止となっている北鎌倉隧道を除く19箇所のトンネルと2箇所の地下道の点検を行いました。

2.6.4.1 評価基準

定期点検では、トンネルの健全性を診断しています。健全性の評価基準は表2-53の通りです。

表 2-53 健全性の評価基準

健全性の診断	状態	判定区分	定義
Ⅰ	健全	5	変状がなく、利用者に対して影響が及ぶ可能性がないため、措置を必要としない状態
		4	軽微な変状があるが、利用者に対して影響が及ぶ可能性がないため、措置を必要としない状態
Ⅱ	予防保全段階	3-①	将来的に、利用者に対して影響が及ぶ可能性があるため、監視を必要とする状態
		3-②	将来的に、利用者に対して影響が及ぶ可能性があるため、重点的な監視を行い、予防保全の観点から計画的に対策を必要とする状態
Ⅲ	早期措置段階	2	早晩、利用者に対して影響が及ぶ可能性が高いため、早期に対策を講じる必要がある状態
Ⅳ	緊急措置段階	1	利用者に対して影響が及ぶ可能性が高いため、緊急に対策を講じる必要がある状態

2.6.4.2 点検結果

早期に安全対策を行うべき健全性Ⅲのトンネルが5箇所あり、全体の26%を占めています。その他のトンネルは健全性Ⅱであり、早期の対策は必要ではないものの、予防保全の観点から計画的な対策を行う必要があります。

地下道は、緊急的に安全対策や補修が必要な状態ではありません。

表 2-54 トンネルの劣化状況

番号	トンネル名称	健全性	点検実施日
1	岡本塩原隧道	Ⅱ	令和5年10月12日
2	台亀井隧道	Ⅲ	令和5年10月12日
3	谷戸ノ前隧道	Ⅲ	令和5年10月12日
4	滝ノ入隧道	Ⅱ	令和5年10月13日
5	猫池隧道	Ⅱ	令和5年10月19日
6	三和隧道	Ⅱ	令和5年10月11日
7	長谷隧道	Ⅱ	令和5年10月16日
8	新佐助隧道	Ⅱ	令和5年10月17日
9	佐助隧道	Ⅲ	令和5年10月13日
10	御成隧道	Ⅱ	令和5年10月18日
11	無名トンネル	Ⅱ	令和5年10月14日
12	宝戒寺隧道	Ⅱ	令和5年10月11日
13	関谷隧道	Ⅱ	令和5年10月23日
14	山ノ内宮下小路隧道	Ⅲ	令和5年10月13日
15	扇ガ谷隧道	Ⅱ	令和5年10月11日
16	田園隧道	Ⅱ	令和5年10月12日
17	岩瀬隧道	Ⅱ	令和4年10月4日
18	釈迦堂切通（通行禁止）	Ⅱ	令和5年10月24日
19	北鎌倉隧道（通行禁止）	-	-
20	小坪隧道	Ⅲ	令和4年10月5日

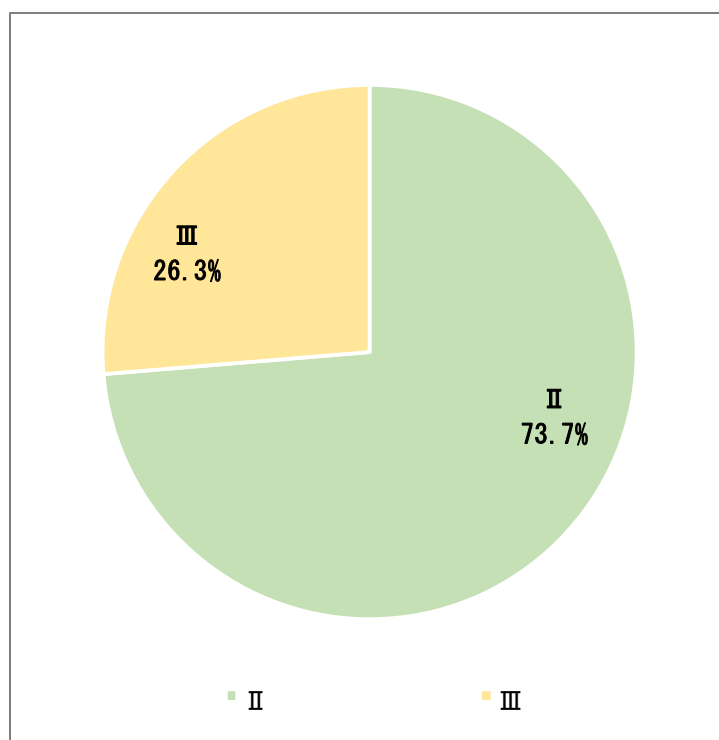


図 2-60 トンネルの健全性別割合

表 2-55 地下道の劣化状況

番号	地下横断歩道名称	健全性	点検実施日
1	鎌倉駅地下道	Ⅰ	令和5年10月11日
2	腰越・津地下道	Ⅱ	令和5年10月12日

2.6.5 地域別集計

トンネルは鎌倉地域に9箇所、大船地域に7箇所あり、鎌倉地域と大船地域で全体の80.0%を占めています。

表 2-56 地域別のトンネルの状況

番号	トンネル名称	所在地	地域	延長 (m)
1	岡本塩原隧道	岡本二丁目 916 番 1 先	玉縄地域	46.0
2	台亀井隧道	台 2033 番先	大船地域	10.7
3	谷戸ノ前隧道	大船 2028 番 13 先	大船地域	32.0
4	滝ノ入隧道	今泉台七丁目 962 番 1 先	大船地域	65.0
5	猫池隧道	腰越 1330 番 209 先	腰越地域	55.1
6	三和隧道	極楽寺四丁目 886 番 7 先	鎌倉地域	67.3
7	長谷隧道	常盤 913 番 1 先	深沢地域	120.0
8	新佐助隧道	長谷五丁目 410 番 5 先	鎌倉地域	80.0
9	佐助隧道	御成町 39 番 2 先	鎌倉地域	62.0
10	御成隧道	佐助一丁目 623 番 1 先	鎌倉地域	44.9
11	無名トンネル	材木座六丁目 3849 番 4 先	鎌倉地域	20.7
12	宝戒寺隧道	小町三丁目 11 番先	鎌倉地域	75.0
13	関谷隧道	関谷 860 番先	玉縄地域	52.4
14	山ノ内宮下小路隧道	山ノ内 557 番 1 先	大船地域	25.1
15	扇ガ谷隧道	扇ガ谷一丁目 3	鎌倉地域	22.4
16	田園隧道	小袋谷一丁目 3	大船地域	9.5
17	岩瀬隧道	岩瀬 929 番 3 先	大船地域	91.8
18	釈迦堂切通 (通行禁止)	浄明寺一丁目 8 番先	鎌倉地域	14.0
19	北鎌倉隧道 (通行禁止)	山ノ内 498 番先	大船地域	13.7
20	小坪隧道	材木座六丁目 850 番 2	鎌倉地域	26.5

表 2-57 地域別トンネルの状況

番号	地下横断歩道名称	所在地	地域	延長 (m)
1	鎌倉駅地下道	御成町 12 番先	鎌倉地域	36.9
2	腰越・津地下道	津 1069 番先	腰越地域	18.0

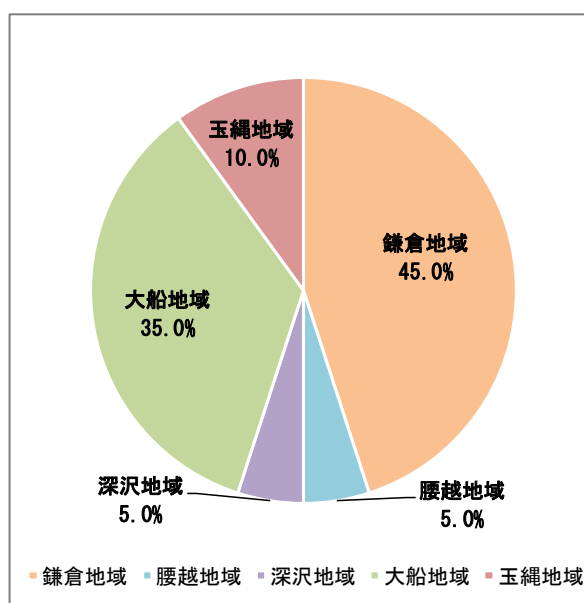


図 2-61 地域別トンネル数割合

トンネル延長についても、トンネル数と同様に鎌倉地域と大船地域の占める割合が高く、69%となっています。深沢地域は、トンネル数はそれほど多くないものの、トンネル延長では全体の12.6%を占めており、他地域よりも長いトンネルが多いことが分かります。

表 2-58 地域別のトンネル延長

地域	トンネル延長 (m)	備考
鎌倉地域	412.8	三和隧道 新佐助隧道 佐助隧道 御成隧道 釈迦堂切通 (通行禁止) 無名トンネル 宝戒寺隧道 扇ガ谷隧道 小坪隧道
腰越地域	73.1	猫池隧道
深沢地域	120.0	長谷隧道
大船地域	247.8	台亀井隧道 谷戸ノ前隧道 岩瀬隧道 滝ノ入隧道 北鎌倉隧道 (通行禁止) 山ノ内宮下小路隧道 田園隧道
玉縄地域	98.4	岡本塩原隧道 関谷隧道
合計	952.1	

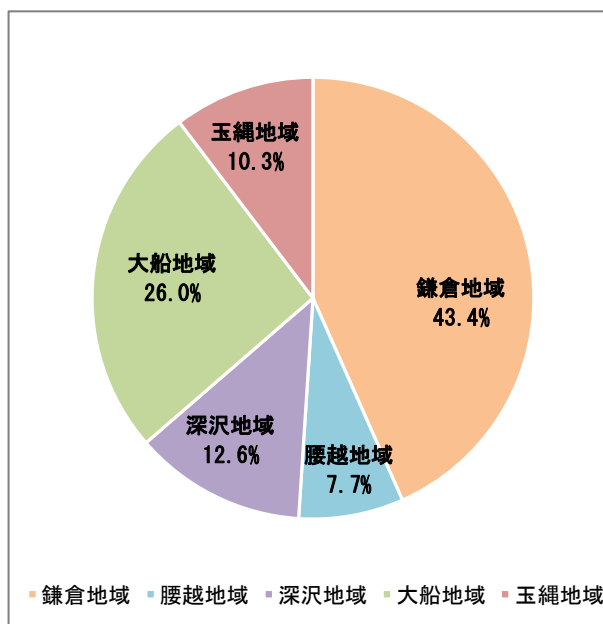


図 2-62 地域別のトンネル延長割合

2.6.6 施設の情報・データの管理状況

トンネル及び地下道の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-59 施設の情報・データの管理状況（トンネル）

施設名		トンネル	
種別		道路トンネル	道路地下道
諸元情報	情報有無	○	
	名称・内容	トンネル台帳	点検結果
	管理状態	紙	電子
	データ登録先	-	道路施設維持管理共同システム
点検情報/ 健全度情報	情報有無	○	
	名称・内容	点検結果	
	管理状態	電子	
	データ登録先	道路施設維持管理共同システム	
補修履歴 情報	情報有無	△	
	名称・内容	工事しゅん功図面	
	管理状態	電子（一部紙）	
	データ登録先	共有ドライブ	
備考		工事しゅん功図面が残っている場合のみ補修履歴あり	

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.7 道路附属施設（盛土・ブロック擁壁）

2.7.1 管理数量

本市で管理する盛土・ブロック擁壁は地山が5箇所、ブロック積が6箇所です。

表 2-60 地山の一覧

番号	構造	路線名	延長 (m)	高さ (m)
1	地山	鎌倉市道 010-000 号線	11.0	4.5
2	地山	道路管理地	416.0	29.0
3	地山	鎌倉市道 046-000 号線	44.2	9.2
4	地山	鎌倉市道 015-000 号線	126.0	38.0
5	地山	鎌倉市道 055-000 号線	14.0	6.1

表 2-61 ブロック積の一覧

番号	構造	路線名	延長 (m)	高さ (m)
1	石積	市道 010-000 号線	58.0	4.5
2	ブロック積	市道 027-000 号線	36.0	8.0
3	ブロック積	市道 027-000 号線	35.0	8.0
4	石積	市道 031-000 号線	35.0	3.5
5	石積	市道 053-000 号線南側	63.6	11.0
6	石積	市道 053-000 号線北側	120.0	10.5

本市で管理するロックネット等が113箇所です。

表 2-62 ロックネット等の一覧

番号	年度	構造	設置箇所	延長 (m)	最大高さ (m) [面積 (㎡)]
1	昭和 50 年度	ロックネット (覆式)	極楽寺二丁目	45	7
2	昭和 51 年度	雑割石積工、 ロックフェンス	極楽寺四丁目	石積 20 ロックフェンス 13	石積 3.6 [73]
3	昭和 52 年度	ロックネット	山ノ内	16	6 [96]
4	昭和 52 年度	土留工、 ロックフェンス	材木座六丁目	土留 21.4 ロックフェンス 31.2	土留 2.6 ロックフェンス 2.0
5	昭和 52 年度	ロックネット (ポケット式)	材木座六丁目		[610]
6	昭和 52 年度	雑割石積工、 ロックフェンス	極楽寺四丁目	石積 43 ロックフェンス 42	石積 3.6 ロックフェンス 1.5
7	昭和 53 年度	雑割石積工、 ロックネット	極楽寺四丁目	石積 26 ロックネット 12	石積 [67.9] ロックネット 10 [110]
8	昭和 53 年度	ロックネット	岡本二丁目	ロックネット 8	ロックネット 35 [266]

番号	年度	構造	設置箇所	延長 (m)	最大高さ (m) [面積 (㎡)]
9	昭和53年度	ロックネット	津西二丁目	52	[409]
10	昭和54年度	落石防護網	十二所		
11	昭和54年度	落石防護網	二階堂		[752]
12	昭和54年度	石積、 ロックフェンス	二階堂	石積 20 ロックフェンス 18	石積 [37.5] ロックフェンス 1.5
13	昭和54年度	石積工、 ロックフェンス	長谷五丁目	石積 19 ロックフェンス 18	石積 1.4 [25.7] ロックフェンス 1.0
14	昭和54年度	ロックネット	極楽寺一丁目		[912]
15	昭和55年度	雑割石積、 ロックフェンス	長谷五丁目	石積 9 ロックフェンス 8.1	石積 2.0 [23] ロックフェンス 2.8
16	昭和55年度	ロックネット (ホケット式)	佐助一丁目	15	10 [150]
17	昭和55年度	ロックフェンス	二階堂	18	1.5
18	昭和55年度	ロックフェンス	大町三丁目	11.2	1.5
19	昭和55年度	ロックネット	玉縄三丁目		[440]
20	昭和55年度	ロックフェンス	大町三丁目	114	3.8
21	昭和55年度	ロックフェンス	大町六丁目	22.5	1.5
22	昭和56年度	雑割石積、 ロックフェンス	浄明寺三丁目	石積 20 ロックフェンス 18	石積 2.0 [49] ロックフェンス 2.8
23	昭和56年度	ロックフェンス	二階堂	51	4.8
24	昭和56年度	雑割石積、 ロックフェンス	二階堂	石積 44.0 ロックフェンス 43.6	石積 1.9 ロックフェンス 2.8
25	昭和56年度	ロックフェンス	極楽寺四丁目	40	5.8
26	昭和56年度	雑割石積、 ロックフェンス	稲村ガ崎三丁目	雑割石積 15 ロックフェンス 14	雑割石積 4.25 [50] ロックフェンス 2.0
27	昭和56年度	雑割石積、 ロックフェンス	小町三丁目	雑割石積 16 ロックフェンス 15	雑割石積 3.6 [57.6] ロックフェンス 2.8
28	昭和56年度	落石防止網	台		[55.6]
29	昭和58年度	ロックネット (ホケット式)	扇ガ谷二丁目	87	19.2 [1365]
30	昭和58年度	雑割石積、 ガードフェンス	大町七丁目	石積 14.2 ガードフェンス 14	石積 3.8 [35.2] ガードフェンス 1.0
31	昭和58年度	ロックフェンス	浄明寺五丁目	36	3.0
32	昭和58年度	タイロッド式土留	大町一丁目	A号 13.5 B号 18.0	A号 2.4 B号 1.40

番号	年度	構造	設置箇所	延長 (m)	最大高さ (m) [面積 (㎡)]
33	昭和 57 年度	雑割石積、 ネットフェンス	鎌倉山二丁目	雑割石積 19 ネットフェンス 19	雑割石積 4.2 [92.4] ネットフェンス 1.5
34	昭和 57 年度	ロックネット式 (ホ°ケット式)	扇ガ谷二丁目	99	10 [937]
35	昭和 57 年度	ロックネット (ミニホ°ケット式)	浄明寺一丁目	55	20 [739]
36	昭和 57 年度	ロックネット (覆式・ミニホ°ケット 式)	浄明寺四丁目	104	20 [1628]
37	昭和 57 年度	ロックネット (覆式・ミニホ°ケット 式)	浄明寺四丁目	32	15 [400]
38	昭和 57 年度	ロックフェンス	浄明寺三丁目	30	3
39	昭和 57 年度	土留工、 ロックネット	佐助二丁目	12	[130]
40	昭和 57 年度	石積工、 ロックフェンス	稲村ガ崎三丁目	石積 16.5 ロックフェンス 14	石積 3.6 [48]
41	昭和 57 年度	ロックフェンス	長谷五丁目	7.0	1.25m
42	昭和 59 年度	ロックネット (ホ°ケット式)	長谷三丁目	63	20 [1035]
43	昭和 59 年度	ロックネット (ホ°ケット式)	長谷三丁目	36	10 [360]
44	昭和 59 年度	ロックネット (ホ°ケット式)	浄明寺四丁目	105	10 [914]
45	昭和 59 年度	ロックネット (覆式)	鎌倉山一丁目	44	10 [380]
46	昭和 60 年度	ロックネット (覆式)	笛田三丁目	20	10 [151]
47	昭和 60 年度	ロックネット (ホ°ケット式)	坂ノ下	39	[474]
48	昭和 61 年度	ロックネット (覆式)	津西二丁目	12	16.0 [205]
49	昭和 61 年度	ロックネット (ホ°ケット式)	雪ノ下二丁目	60	26 [1560]
50	昭和 61 年度	ロックネット式 (ホ°ケット式)	長谷三丁目	60	15 [885]
51	昭和 62 年度	ロックネット (覆式)、 矢板張工	材木座四丁目	北側 36 南側 13.6	北側 23 [689.6] 南側 10 [126.1]
52	昭和 62 年度	ロックネット (覆式)	今泉一丁目	54.6	[467]
53	昭和 62 年度	ロックネット (覆式)	雪ノ下二丁目	40	20 [788.8]
54	昭和 62 年度	ロックフェンス、ミニホ°ケット 式ロックネット、覆式ロ ックネット	玉縄三丁目	ロックフェンス 75 ミニホ°ケット式 ロックネット 20.17 覆式ロックネット 15.93	ロックフェンス 2.5 ミニホ°ケット式 ロックネット [164.5] 覆式ロックネット [153.4]
55	昭和 62 年度	ミニホ°ケット式 ロックネット	大町五丁目	60	[1172.6]

番号	年度	構造	設置箇所	延長 (m)	最大高さ (m) [面積 (㎡)]
56	昭和 63 年度	覆式ロックネット	扇ガ谷四丁目	20	5.7 [115]
57	昭和 63 年度	【西側】落石防止 柵設置工、 【東側】落石防止 網設置工 (ホケット式)	浄明寺三丁目	【西側】 落石防止柵 34.0 【東側】 落石防止網 設置工 24.0	【西側】 落石防止柵 2.8 【東側】 落石防止網 設置工 5.0
58	昭和 63 年度	土留工 (H鋼) 排 水工 (U240)	鎌倉山三丁目	12.0	1.5
59	昭和 63 年度	ミニホケット式 ロックネット	大町三丁目	44.0	10 [405]
60	昭和 63 年度	ミニホケット式 ロックネット	材木座六丁目		[85]
61	昭和 63 年度	ロックガードフェンス	笛田六丁目	18 9	6.0 [108] 4.5 [40.5]
62	昭和 63 年度	ミニホケット式 ロックネット	岡本一丁目	56	14.0 [822]
63	平成元 年度	覆式ロックネット	極楽寺二丁目	169.4	[1323]
64	平成元 年度	覆式ロックネット (厚ネット)	植木		[246.3]
65	平成元 年度	覆式ロックネット	岩瀬		[64.0]
66	平成元 年度	ロックフェンス、 ロックネット	十二所	ロックフェンス 21	ロックフェンス 2.5 ロックネットホケット式 [426.0] 覆式[160.0]
67	平成元 年度	トンネル巻立工	小町三丁目	ライナープレート 33.8	
68	平成 2 年度	覆式ロックネット	岡本二丁目		[37.7]
69	平成 2 年度	覆式ロックネット	山ノ内	72.0	16 [1038]
70	平成 2 年度	重力式擁壁及びロッ クフェンス	二階堂	重力式擁壁 48.7 ロックフェンス 47.7	重力式擁壁 1.5 ロックフェンス 1.0
71	平成 2 年度	法面保護工 (ドレーンリング)	山ノ内	37	[230.3]
72	平成 3 年度	覆い式落石防止 網、ホケット式落石 防止網	浄明寺四丁目	覆い式 27 ホケット式 102	覆い式 15.0 [291] ホケット式 102 [816]
73	平成 3 年度	ホケット式落石防止 網	十二所	30	6.8 [252]
74	平成 3 年度	ホケット式落石防止 網	岡本一丁目	33	7.0
75	平成 4 年度	ホケット式落石防止 網、雑割石積工、 落石防護柵	十二所	ホケット式落石 防止網 111 雑割石積工 18 落石防護柵 17	ホケット式落石 防止網 10.0 [1105] 雑割石積工 2.0 [36.3] 落石防護柵 1.5

番号	年度	構造	設置箇所	延長 (m)	最大高さ (m) [面積 (㎡)]
76	平成4年度	重力式擁壁、落石防護柵、落石防止網(張替)	二階堂	重力式擁壁 9.0 落石防護柵 8.0	重力式擁壁 1.5 落石防護柵 8.0 落石防止網 [110]
77	平成4年度	覆い式落石防止網	稲村ガ崎五丁目	12.0	18.0 [216]
78	平成4年度	覆い式落石防止網	極楽寺二丁目	24.0	25.0 [540]
79	平成4年度	落石防護柵	長谷五丁目	9.0	2.0
80	平成4年度	覆い式落石防止網	山崎	28.0	10.0 [216]
81	平成5年度	ポケット式落石防止網(張替) 覆い式落石防止網(張替)	材木座六丁目	ポケット式落石防止網 33.0 覆い式落石防止網 12.0	ポケット式落石防止網 20.0 [660] 覆い式落石防止網 20.0 [240]
82	平成5年度	ライナープレート設置工	岡本二丁目	42.2	
83	平成5年度	間知石積工、重力式擁壁工	岡本一丁目	間知石積工 11.4 重力式擁壁工 10.0	間知石積工 [41] 重力式擁壁工 10
84	平成5年度	密着型落石防止網	稲村ガ崎四丁目	32.0	17.0 [408]
85	平成5年度	雑割石積工	笛田	51.6	5.0 [298]
86	平成6年度	ミニポケット式落石防止網、覆い式落石防止網	二階堂	ミニポケット式落石防止網 30.0 覆い式落石防止網 20.0	ミニポケット式落石防止網 25.0 [750] 覆い式落石防止網 25.0 [383]
87	平成6年度	密着型落石防止網	七里ガ浜二丁目	32.0	10.0 [302]
88	平成6年度	落石防護柵	今泉台二丁目	58.5	2.0
89	平成6年度	落石防護柵(張替)、落石防護柵(新設)、緑化用マット(カンガルマット)	小町三丁目	23.5	2.5
90	平成6年度	擁壁工(重力式)、転落防止柵設置工	極楽寺三丁目	擁壁工(重力式) 15.7 転落防止柵 15.7	擁壁工[重力式]0.6~1.4 転落防止柵 H=1.1m
91	平成7年度	ミニポケット式落石防止網	佐助一丁目	54.0	20.0 [886]
92	平成7年度	覆い式落石防止網	鎌倉山三丁目	24.0	15.0 [360]
93	平成8年度	擁壁工	扇ガ谷一丁目	27.6	1.0 [170.3]
94	平成8年度	モタレ擁壁設置工、落石防止網設置工	材木座四丁目	モタレ擁壁 18.5	モタレ擁壁 7.8 [145.0] 落石防止網 85.0

番号	年度	構造	設置箇所	延長 (m)	最大高さ (m) [面積 (㎡)]
95	平成9年度	落石防止網設置工	二階堂		1833
96	平成9年度	既設法面補修工	山ノ内	グラウトアンカー工 10本	受圧板 [30.3]
97	平成10年度	トンネル(プレキャストアーチ カバート)、雑割石積	御成町18番 先	トンネル 10 雑割石積 16.5	雑割石積 1.5
98	平成11年度	落石防止網、植生 基材吹付	佐助一丁目		落石防止網 [363.6] 植生基材吹付 [225]
99	平成11年度	落石防止網(ミニホ ット式)、落石防 止柵	小町三丁目	落石防止網 6 落石防止柵 4	落石防止網 12 [57] 落石防止柵 2
100	平成12年度	落石防止網、コンクリ ートたたき復旧	岩瀬	落石防止網 23.8	落石防止網 13.0 [183]
101	平成12年度	コンクリート被覆工	岡本二丁目	コンクリート被覆工 17.2	
102	平成13年度	落石防止網	雪ノ下四丁目	12	16.9 [179]
103	平成13年度	落石防止網	津	48	11.0 [420]
104	平成13年度	落石防止網	岡本一丁目		10.0 [17.6]
105	平成14年度	親杭横矢板	津西二丁目	16.5	2.1
106	平成14年度	落石防止網	岩瀬	12.0	6.0
107	平成14年度	親杭横矢板	山ノ内	12.1	
108	平成15年度	落石防止柵	大町六丁目	25.93	
109	平成15年度	親杭横矢板	梶原五丁目	4.89	
110	平成15年度	落石防止網(ミニホ ット式)	大町五丁目		142.3
111	平成15年度	落石防止網	西御門二丁目	6	8.0 [48]
112	平成15年度	落石防止網	大町三丁目		31.7
113	平成19年度	雑割石積	浄明寺三丁目	17.0	2.2 [46]

2.7.2 維持管理状況

定期的に点検を実施し、施設の機能維持及び防災の観点から必要な措置を行っています。また、電子データの活用により、管理履歴を正確に把握することを目指します。

2.7.3 施設の情報・データの管理状況

盛土・ブロック擁壁の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-63 施設の情報・データの管理状況（盛土・ブロック擁壁）

施設名		道路附属物
種別		盛土・ブロック擁壁
諸元情報	情報有無	×
	名称・内容	点検結果
	管理状態	紙
	データ登録先	-
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△
	名称・内容	点検結果
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	共有ドライブ
補修履歴情報	情報有無	×
	名称・内容	-
	管理状態	-
	データ登録先	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.8 道路附属施設（街路樹）

2.8.1 管理数量

本市が管理する街路樹がある区間の延長は約 58.9km です。街路樹台帳によると樹木の本数は、高木（3 m以上）が 2,879 本（6.1%）、中木（1.5m以上）が 690 本（1.5%）、低木（1.5m未満）が 43,789 本（92.5%）、合計約 47,358 本となっています。

表 2-64 街路樹の本数

分類	本数（本）	比率（%）
高木	2,879	6.1
中木	690	1.5
低木	43,789	92.5
合計	47,358	100.0

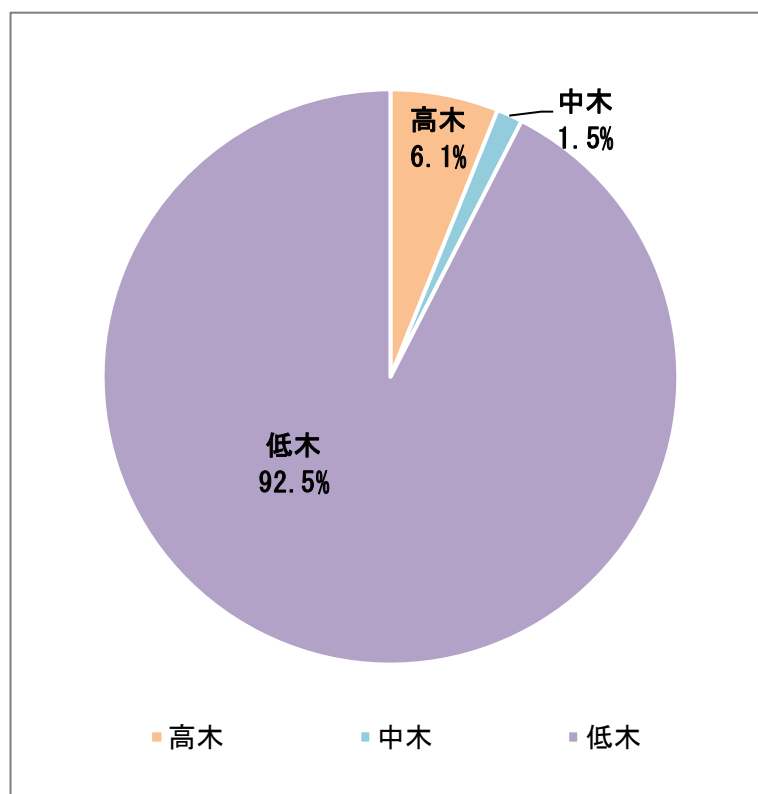


図 2-63 街路樹の高さ区分割合

2.8.2 維持管理状況

本市では、樹木の剪定及び除草を定期的に行っています。高木の定期剪定は2,3年に1回の頻度で行っており、下草の刈込については毎年実施しています。また、清掃活動や美化活動について、愛護会制度を導入しています。

2.8.3 地域別集計

街路樹の路線延長は、腰越地域と大船地域が長く、地域別の街路樹の本数では、腰越地域、大船地域、鎌倉地域が多くなっています。高木（3m以上）については、腰越地域が955本と最も多く、中木（1.5m以上）は深沢地域と大船地域、低木（1.5m未満）は腰越地域と大船地域、鎌倉地域が多くなっています。

表 2-65 地域別の街路樹延長

地 域	街路樹の路線延長	
	(km)	(%)
鎌倉地域	8.5	14.4
腰越地域	20.8	35.3
深沢地域	1.0	17.0
大船地域	15.3	26.0
玉縄地域	4.3	7.3
合 計	58.9	100.0

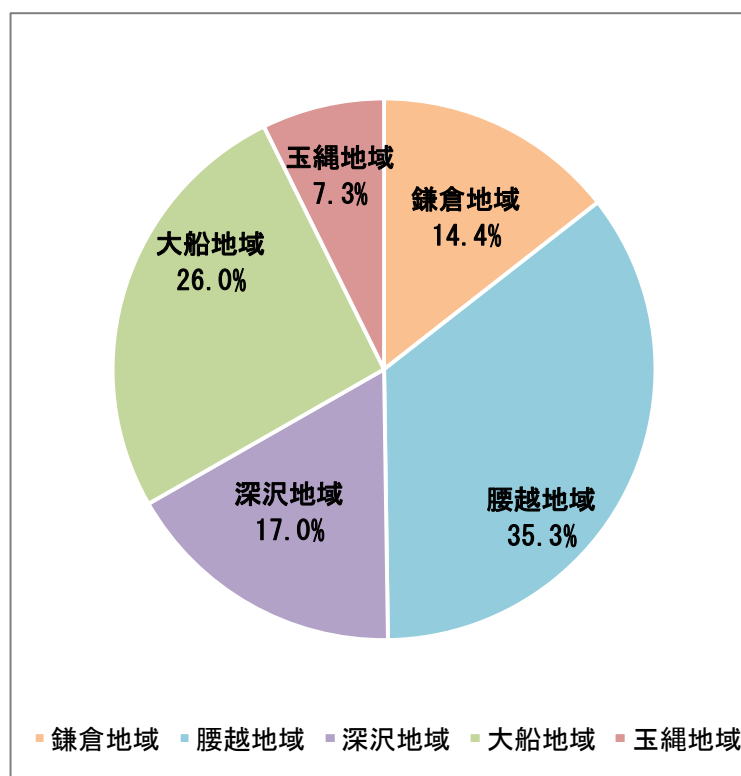


図 2-64 街路樹の路線延長の地域別割合

表 2-66 樹高別の街路樹内訳

地 域	本 数							
	高 木		中 木		低 木		合 計	
	(本)	(%)	(本)	(%)	(本)	(%)	(本)	(%)
鎌倉地域	550	19.1	63	9.1	10,184	23.3	10,797	22.8
腰越地域	955	33.2	73	10.6	13,398	30.6	14,426	30.5
深沢地域	628	21.8	312	45.2	7,114	16.2	8,054	17.0
大船地域	560	19.5	236	34.2	11,213	25.6	12,009	25.4
玉縄地域	186	6.5	6	0.8	1,880	4.3	2,072	4.4
合 計	2,879	100.0	690	100.0	43,789	100.0	47,358	100.0

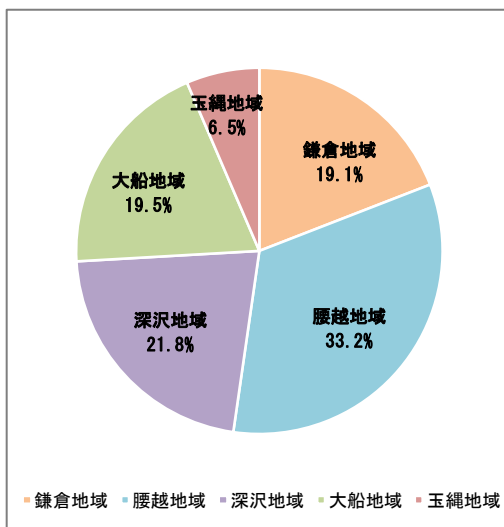


図 2-65 高木の地域別割合

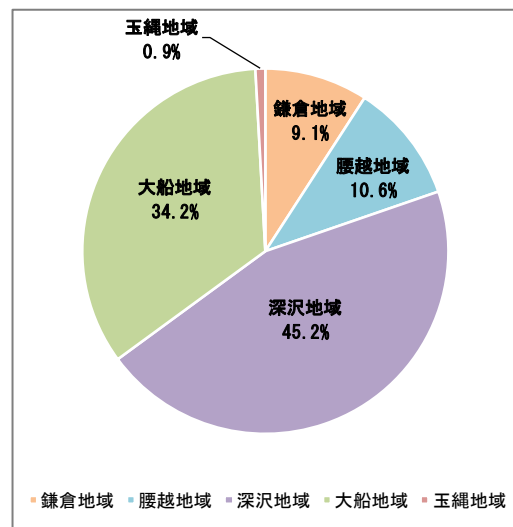


図 2-66 中木の地域別割合

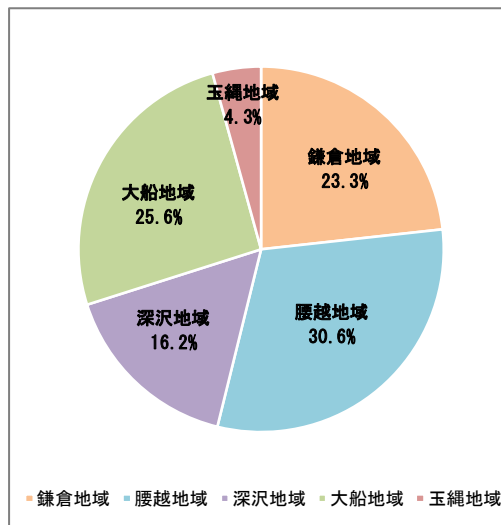


図 2-67 低木の地域別割合

2.8.4 施設の情報・データの管理状況

街路樹の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-67 施設の情報・データの管理状況（街路樹）

施設名		道路附属物
種別		街路樹
諸元情報	情報有無	○
	名称・内容	街路樹台帳
	管理状態	紙 (一部電子)
	データ登録先	道路施設維持管理共同システム、PasCAL
点検情報/ 健全度情報	情報有無	×
	名称・内容	-
	管理状態	-
	データ登録先	-
補修履歴 情報	情報有無	△
	名称・内容	植栽台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	道路施設維持管理共同システム、PasCAL

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.9 道路附属施設（街路照明灯）

2.9.1 管理数量

2.9.1.1 ランプ形式

本市が設置した街路照明灯は、1,264基あります。そのうちLEDが1,262基であり、99.8%を占めています。

リース方式の導入により、環境への配慮の視点から消費電力が少ないLEDランプへの交換が進み、ほとんどがLEDランプとなっています。

表 2-68 ランプの種類ごとの箇所数

ランプの種類	箇所数（基）	箇所数の割合（%）
LED	1,262	99.8
その他（ナトリウムランプ）	2	0.2
合 計	1,264	100.0

※上記基数は、各隧道や1本に複数灯具が付いている照明灯について、1箇所につき1基として計上しています。

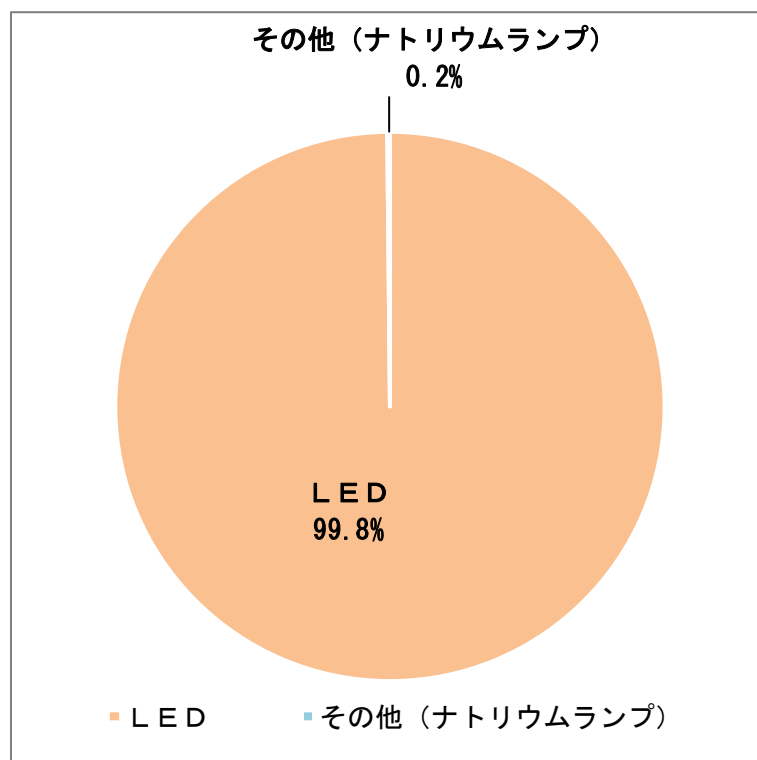


図 2-68 ランプ形式の割合

2.9.1.2 設置形式

街路照明灯は、独立した支柱のもののほか、電柱などの共架、トンネルなどに設置しています。

全体の98.34%は、独立した支柱のものか、電柱などと共架のものとなっています。

表 2-69 灯具の設置形式の内訳

灯具の設置形式	箇所数（基）	箇所数の割合（%）	備考
独立	634	50.2	
共架	609	48.2	
トンネル	21	1.7	1箇所複数の灯具がある
合計	1,264	100.0	

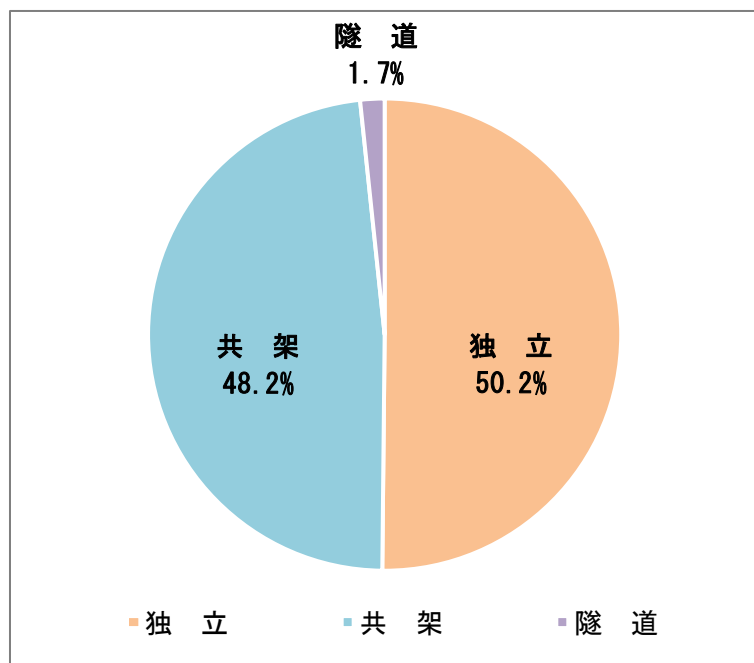


図 2-69 灯具の設置形式の割合

街路照明灯を設置するトンネル、地下道の内訳は表 2-70 のとおりです。

表 2-70 街路照明灯を設置するトンネル、地下道の内訳（令和 7 年 3 月末時点）

No	トンネル名称(街路照明灯番号)	街路照明灯	
		ランプの種類	照明設備 (灯数)
1	岡本塩原隧道(D-0126)	LED	5
2	谷戸ノ前隧道(D-0088)	LED	6
3	岩瀬隧道(D-0587~D-0590)	LED	5
4	滝ノ入隧道(D-0062)	LED	8
5	猫池隧道(B-0167)	LED	9
6	三和隧道(C-打越トンネル)	LED	7
7	長谷隧道(A-0062)	ナトリウム灯×17、LED×3	20
8	新佐助隧道(A-0055)	ナトリウム灯×11、LED×3	14
9	佐助隧道(A-0031)	LED	10
10	御成隧道(A-0033)	LED	3
11	(仮称)材木座隧道(A-0187)	LED	3
12	宝戒寺隧道(A-0121)	LED	7
13	関谷隧道	LED	6
14	鎌倉駅地下道(A-0122)	LED	76
15	腰越地下道(B-0192)	LED	10
16	田園隧道	LED	4

※街路照明灯では、トンネル及び地下道にある照明設備一式を1箇所として管理しています。

※照明設備がないトンネルは、「台亀井隧道」、「釈迦堂隧道」「北鎌倉隧道」、
「(仮称)山ノ内宮下小路隧道」及び「(仮称)扇ガ谷隧道」の5箇所です。

※「小坪隧道」には街路照明灯がありますが、電気料のみを負担しているため、除外しています。

2.9.3 維持管理状況

街路照明灯は、日常的にランプの交換や灯具補修などの維持管理を行っています。維持管理に係る情報は電子台帳で管理しています。

街路照明灯の補修は、大半が灯具交換を占め、配線修理や安定器交換も実施しています。

表 2-71 街路照明灯の維持管理の内訳

維持管理作業内容	作業した箇所数（基）	箇所数の割合（％）
灯具交換	127	65.8
自動点滅器交換	23	11.9
配線修理	7	3.6
カバー修理	1	0.5
安定器交換	9	4.7
ヒューズ交換	0	0.0
塗装修繕	3	1.6
金物交換	3	1.6
新設	4	2.1
更新	14	7.3
移設	2	1.0
撤去	0	0.0
合計	193	100.0

※令和元年（2019年）度から令和5年（2023年）度の補修実績を整理しています。

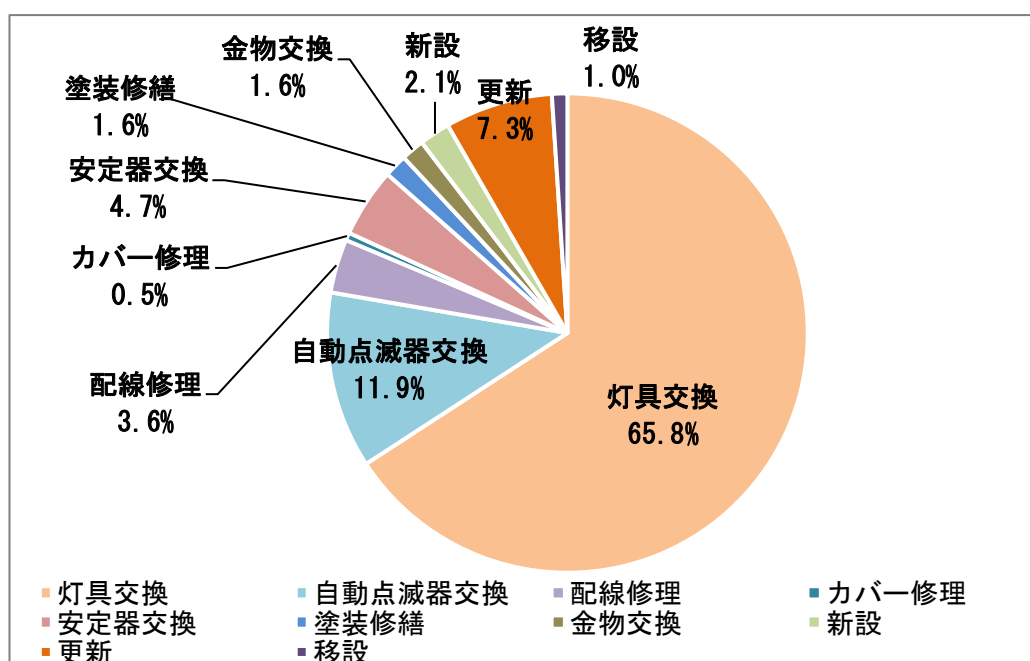


図 2-70 維持管理作業の割合

2.9.4 地域別集計

地域別の街路照明灯設置数では、大船・玉縄地域が約 40.2%、深沢地域が約 27.8%と他の地域よりも多く配置されています。

表 2-72 街路照明灯の地域別内訳

地 域	箇所数 (基)	箇所数の割合 (%)
鎌倉地域	195	15.4
腰越地域	210	16.6
深沢地域	351	27.8
大船・玉縄地域	508	40.2
合 計	1,264	100.0

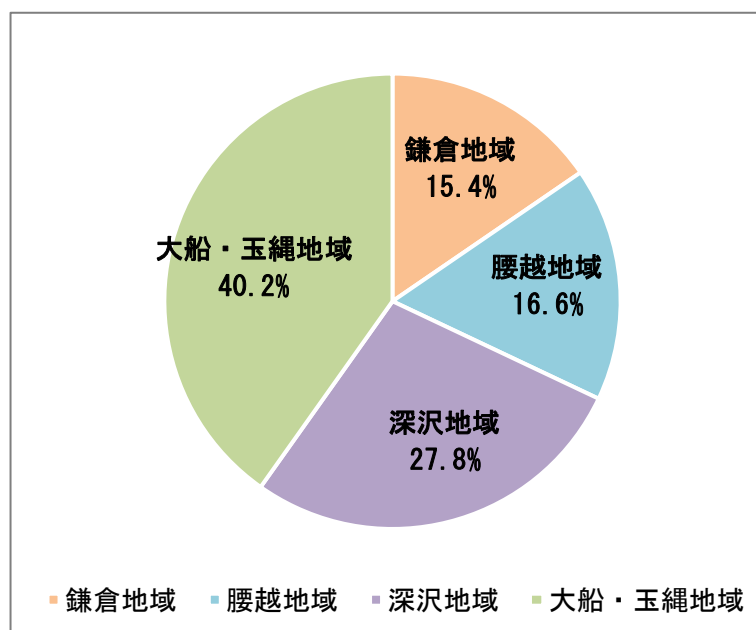


図 2-71 地域別の設置箇所数の割合

2.9.4.1 ランプ形式

省エネ性能に優れた LED ランプへの転換が進み、どの地域においても、LED ランプの割合が非常に高くなっています。

表 2-73 地域別のランプ形式

ランプの種類	鎌倉地域 (基)	腰越地域 (基)	深沢地域 (基)	大船・玉縄地域 (基)	合計 (基)
LED	193	210	351	508	1,262
その他 (ナトリウムランプ)	2	0	0	0	2
合計	195	210	351	508	1,264

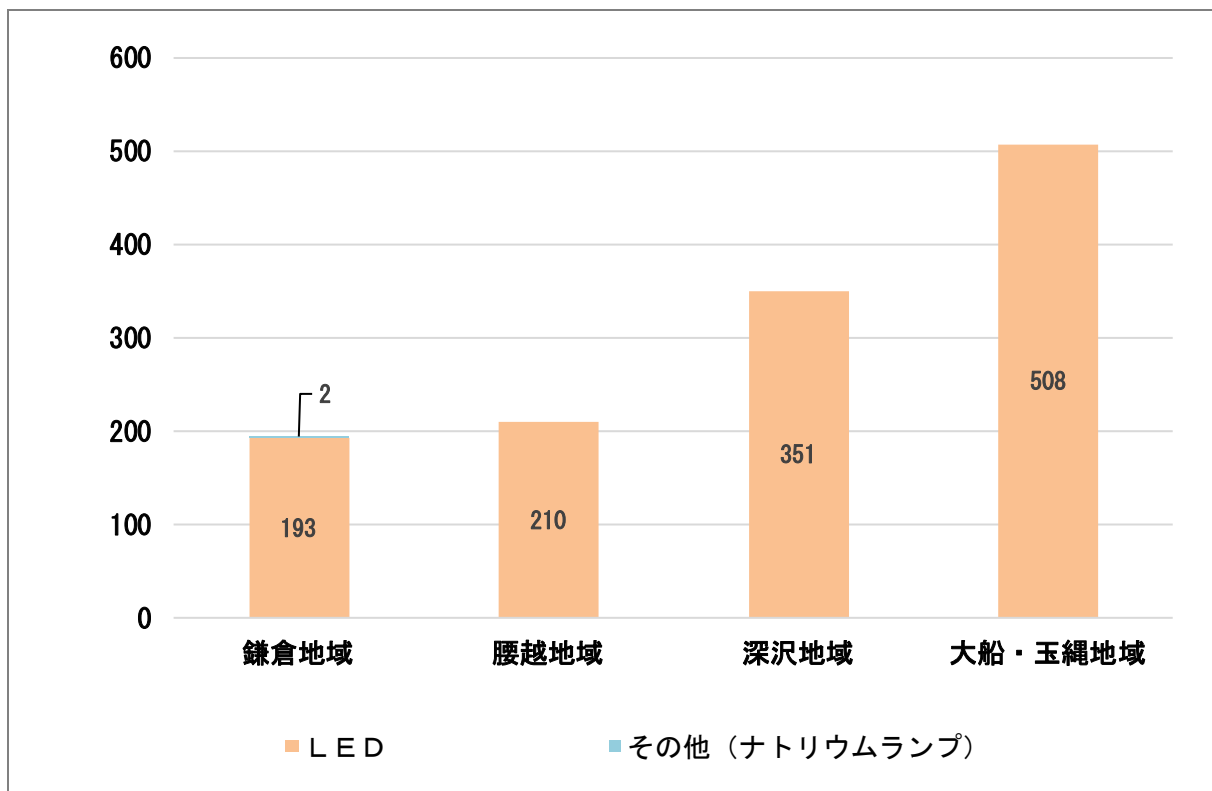


図 2-72 地域別のランプ形式内訳

2.9.4.2 設置形式と構造

街路照明灯の設置形式は、どの地域においても、独立した支柱のものと電柱などとの共架のものが多くを占めています。

表 2-74 地域別の設置形式

設置形式	鎌倉地域（基）	腰越地域（基）	深沢地域（基）	大船・玉縄地域（基）	合計（基）
独立	127	134	147	226	634
共架	60	74	203	272	609
トンネル	8	2	1	10	21
合計	195	210	351	508	1,264

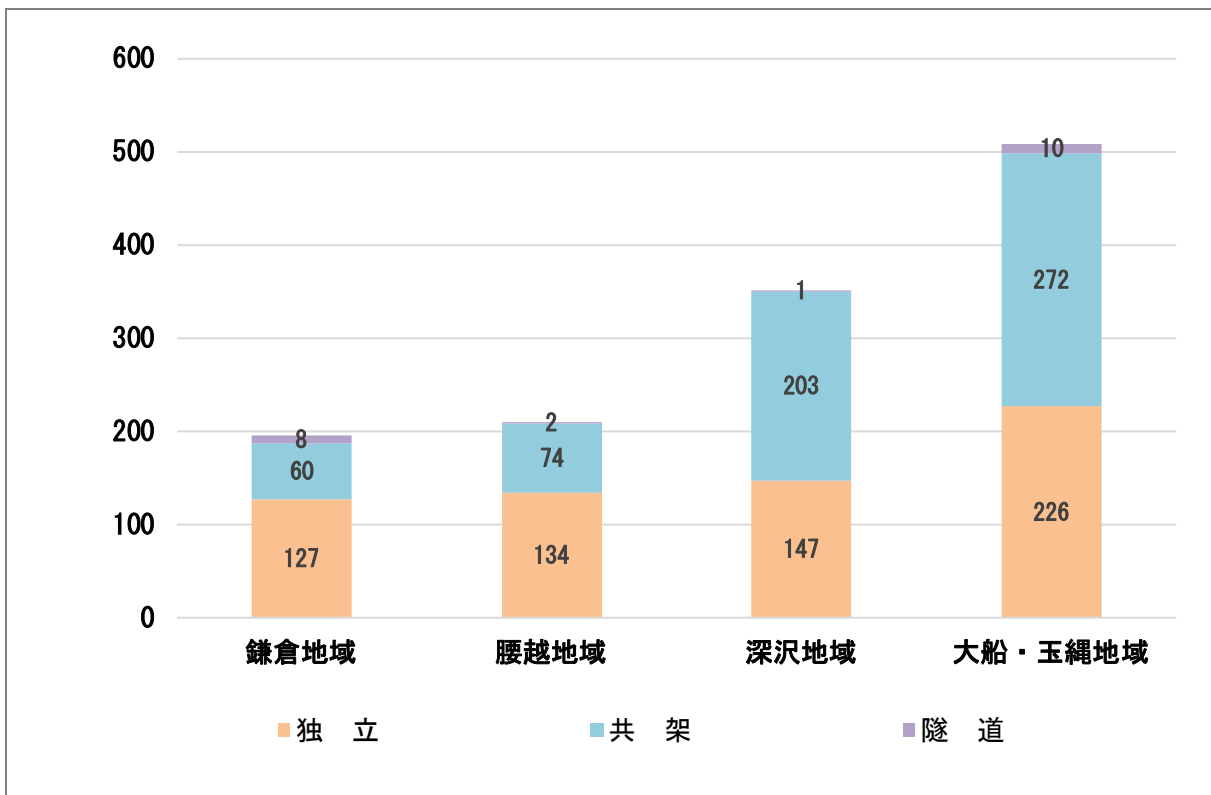


図 2-73 地域別の設置形式内訳

2.9.5 施設の情報・データの管理状況

街路照明灯の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-75 施設の情報・データの管理状況（街路照明灯）

施設名		道路附属物
種別		街路照明灯
諸元情報	情報有無	○
	名称・内容	街路照明灯台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	PasGAL
点検情報/ 健全度情報	情報有無	○
	名称・内容	街路照明灯柱点検結果
	管理状態	電子
	データ登録先	道路施設維持管理共同システム
補修履歴 情報	情報有無	○
	名称・内容	街路照明灯台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	共有ドライブ（エクセル管理）

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.10 道路附属施設（カーブミラー）

2.10.1 管理数量

2.10.1.1 設置形式

本市が設置しているカーブミラーは1,920基あります。カーブミラーは、独立した直柱または曲柱のほか、電柱などへ共架しています。そのうち、一般的な直柱に設置する形式は1,364基であり、全体の71.0%を占めています。

表 2-76 カーブミラーの設置形式

設置形式の種類	箇所数（基）	箇所数の割合（%）
直柱	1,364	71.0
共架式	306	15.9
曲柱	250	13.0
直柱（2基）	0	0.0
直柱・共架式	0	0.0
合計	1,920	100.0

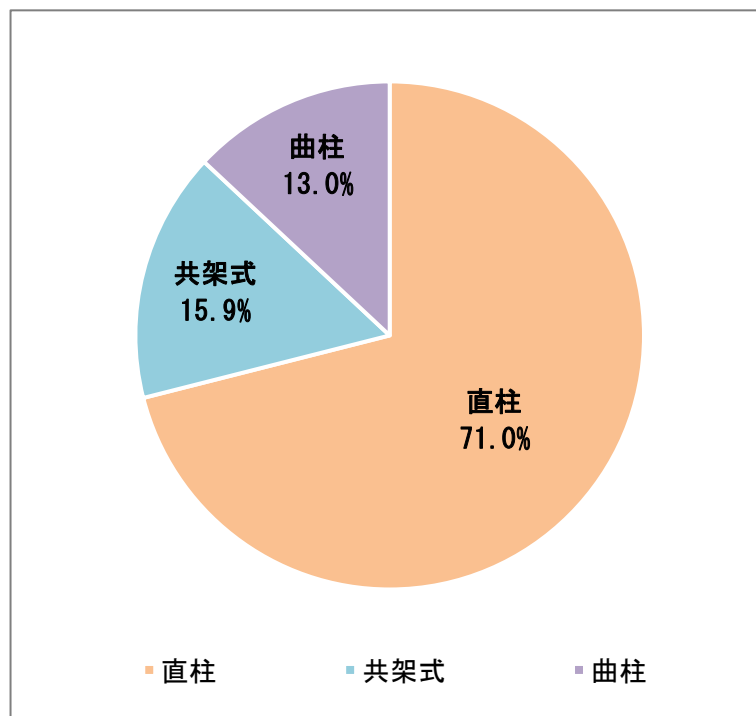


図 2-74 設置形式の割合

2.10.1.2 鏡面形式

カーブミラーの鏡面形式は、丸型や角型といった鏡面の形状と、直径や一辺の長さといった鏡面の大きさにより区分されます。

本市が設置するカーブミラーのうち、丸型φ600形式と丸形φ800形式が合わせて2,651基あり、全体の97.4%を占めています。

表 2-77 カーブミラーの鏡面形式の内訳

形状・大きさ	箇所数（基）	箇所数の割合（%）
丸型φ600形式	1,416	52.0
丸型φ800形式	1,235	45.4
丸型φ1000形式	44	1.6
丸型φ450形式	17	0.6
角型600×800形式	9	0.3
合計	2,721	100.0

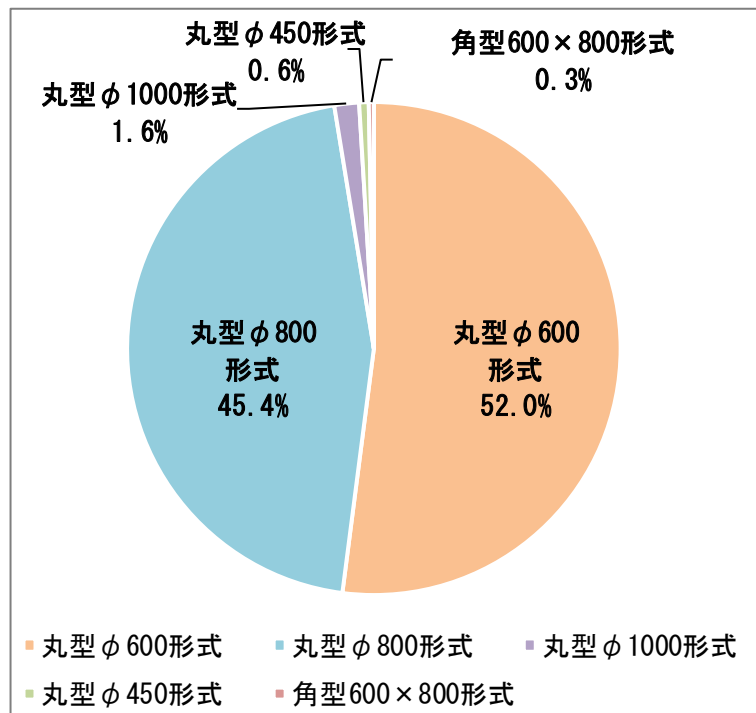


図 2-75 鏡面形式の割合

2.10.2 維持管理状況

計画的な点検と道路パトロールにより、施設の状態を把握しています。その中で、鏡面の劣化や支柱の腐食などが見られる場合には、補修工事や交換を実施しています。また、事故による破損や隣接する建物の建替えによる移設や更新なども行っています。

2.10.3 地域別集計

地域別の設置数の内訳は、鎌倉地域 28.9%、深沢地域 23.2%、大船地域 20.7%となっており、その3地域に比較的多くのカーブミラーが設置されています。

表 2-78 カーブミラーの地域別内訳

地 域	箇所数（基）	箇所数の割合（%）
鎌倉地域	554	28.9
腰越地域	293	15.3
深沢地域	446	23.2
大船地域	398	20.7
玉縄地域	229	11.9
合 計	1,920	100.0

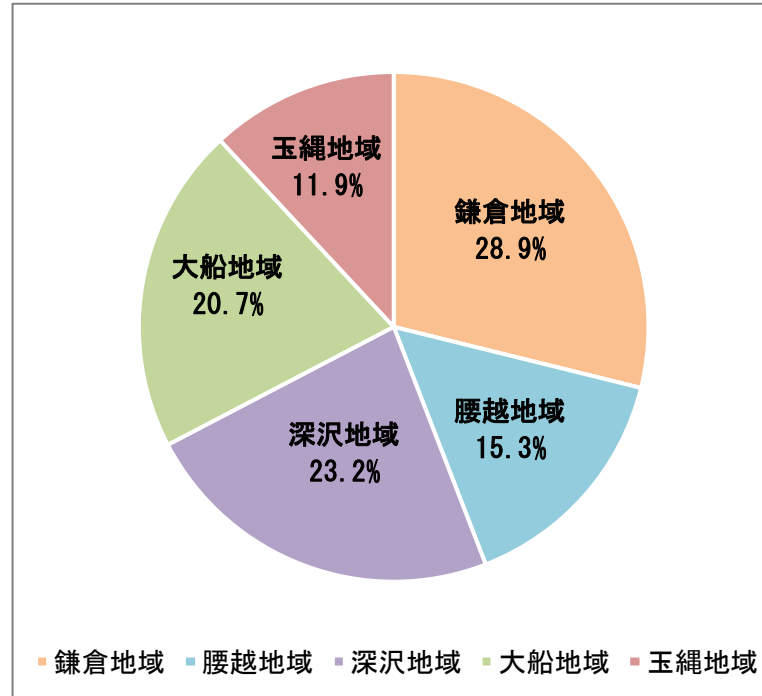


図 2-76 地域別の設置箇所割合

2.10.4 施設の情報・データの管理状況

カーブミラーの諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-79 施設の情報・データの管理状況（カーブミラー）

施設名		道路附属物
種別		カーブミラー
諸元情報	情報有無	○
	名称・内容	道路反射鏡台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	土木総合情報管理システム
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△
	名称・内容	道路反射鏡台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	土木総合情報管理システム
補修履歴情報	情報有無	△
	名称・内容	道路反射鏡台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	土木総合情報管理システム

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.11 道路附属施設（道路標識）

2.11.1 管理数量

主要な信号交差点には、市民や観光客への案内として41基の道路標識（交差点名表示板）を設置しており、町名や通り名、学校や神社、仏閣などの施設名を表示しています。



図 2-77 道路標識（信号交差点名表示板）の例

表 2-80 道路標識（信号交差点名表示板）の一覧表

No	交差点名	構造形式	設置（更新）年度	No	交差点名	構造形式	設置（更新）年度
1	九品寺前	添架式	平成 30 年	22	富士塚小学校入口	添架式	平成 30 年
2	七里ガ浜小学校入口	添架式	平成 30 年	23	町屋駅前	添架式	平成 30 年
3	星の井通	添架式	平成 30 年	24	山崎	添架式	不明
4	材木座五丁目	添架式	不明	25	山崎保育園入口	添架式	平成 30 年
5	水道路	添架式	平成 30 年	26	天神下	添架式	不明
6	和田塚入口	添架式	不明	27	今泉小学校入口	添架式	平成 30 年
7	東泉水	添架式	不明	28	白山神社前	添架式	平成 30 年
8	諏訪ヶ谷	添架式	平成 30 年	29	玉縄小学校前	添架式	不明
9	佐助一丁目	添架式	平成 30 年	30	大船中央病院前	添架式	平成 30 年
10	御成小学校前	添架式	平成 30 年	31	離山	添架式	不明
11	御成中学校入口	添架式	平成 30 年	32	大船中学校前	添架式	平成 30 年
12	市役所前	添架式	平成 30 年	33	七久保橋	添架式	平成 30 年
13	西鎌倉	添架式	不明	34	玉縄交番前	添架式	不明
14	鎌倉山	添架式	平成 30 年	35	大船二丁目	添架式	平成 30 年
15	常盤台西	添架式	平成 30 年	36	大船郵便局北側	添架式	令和 5 年
16	仲ノ坂	添架式	不明	37	大船郵便局前	添架式	平成 30 年
17	長谷大谷戸	添架式	不明	38	松竹前	添架式	不明
18	梶原二丁目	添架式	不明	39	岩瀬住宅前	添架式	平成 30 年
19	梶原バス停前	添架式	不明	40	玉縄台	添架式	不明
20	深沢支所西	添架式	平成 30 年	41	湘南鎌倉病院入口	添架式	不明
21	深沢小学校入口	添架式	平成 30 年				

※No. 36「大船郵便局北側」については、令和 5 年（2023 年）8 月に「資生堂前」から「大船郵便局北側」に盤面変更を行いました。

2.11.2 整備状況

2.11.2.1 経過年数

本市の信号交差点名表示板は平成30年（2018年）に整備されたものが多く、令和6年（2024年）3月末現在で、経過年数が9年以内のものが61%を占めています。

表 2-81 経過年数一覧表

経過年数	施設数量（基）	割合（%）
50年以上	0	0.0
49～40年	0	0.0
39～30年	0	0.0
29～20年	0	0.0
19～10年	0	0.0
9年以内	25	61.0
不明	16	39.0
合計	41	100.0

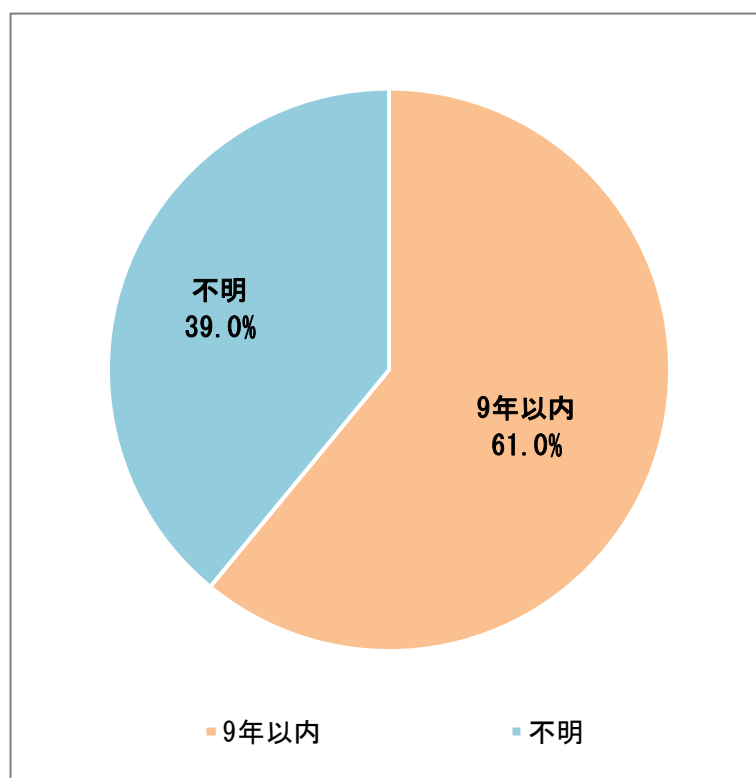


図 2-78 経過年数区分の割合

2.11.2.2 設置形式

道路標識の設置形式には、独立した支柱に設置する路側式や、車道部に張り出した支柱に設置する片持式、車道をまたぐ支柱に設置する門型式、他施設に合わせて設置する添架式があります。

表 2-82 設置形式

設置形式の種類	施設数量 (基)	割合 (%)
添架式	126	100.0
路側式	0	0.0
片持式	0	0.0
門型式	0	0.0
合計	126	100.0

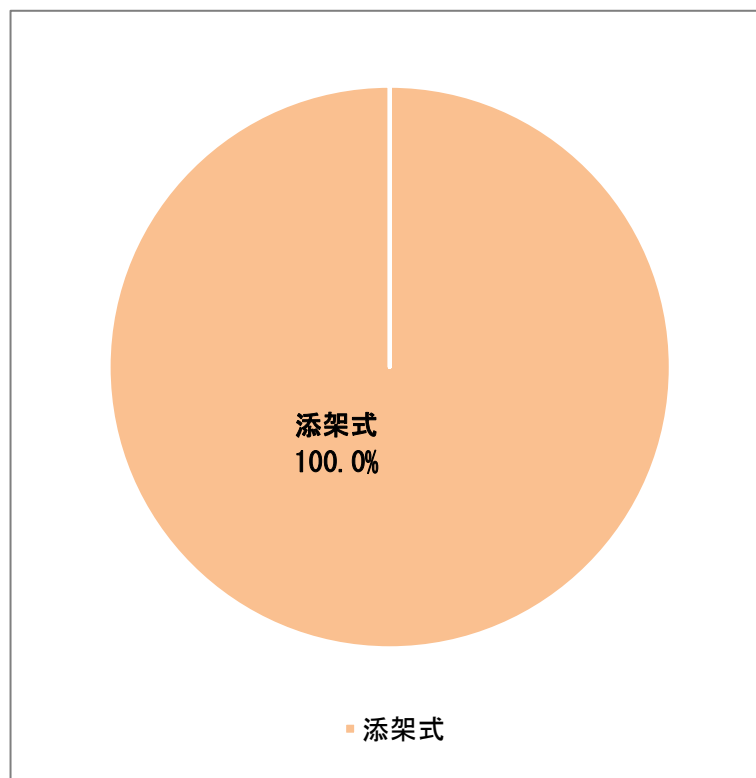


図 2-79 設置形式の割合

2.11.3 維持管理状況

道路標識（信号交差点名表示板）は予防保全型の維持管理を行っています。10年に1回の頻度で一斉点検を実施しています。また、点検結果や修繕内容などは電子台帳で管理しています。

2.11.4 劣化状況

2.11.4.1 点検対象

令和5年（2023年）度に道路標識（信号交差点名表示板）の一斉点検を行いました。令和5年（2023年）に新設した「大船郵便局北側」を除く40箇所123基の点検を行い、健全性を診断しました。

2.11.4.2 評価基準

健全性の評価基準は以下の通りです。

表 2-83 健全性の評価基準

区分		定義
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

（出典：附属物（標識, 照明施設等）点検要領 国土交通省 令和6年9月）

2.11.4.3 点検結果

令和5年（2023年）度の一斉点検の結果、全ての道路標識（信号交差点名表示板）が健全性Ⅰであり、良好な状態が維持されているといえます。

表 2-84 劣化状況

健全性	施設数量（基）	割合（％）
Ⅰ	123	100.0
Ⅱ	0	0.0
Ⅲ	0	0.0
Ⅳ	0	0.0
合計	123	100.0

※令和5（2023）年に新設した「大船郵便局北側」を除く。

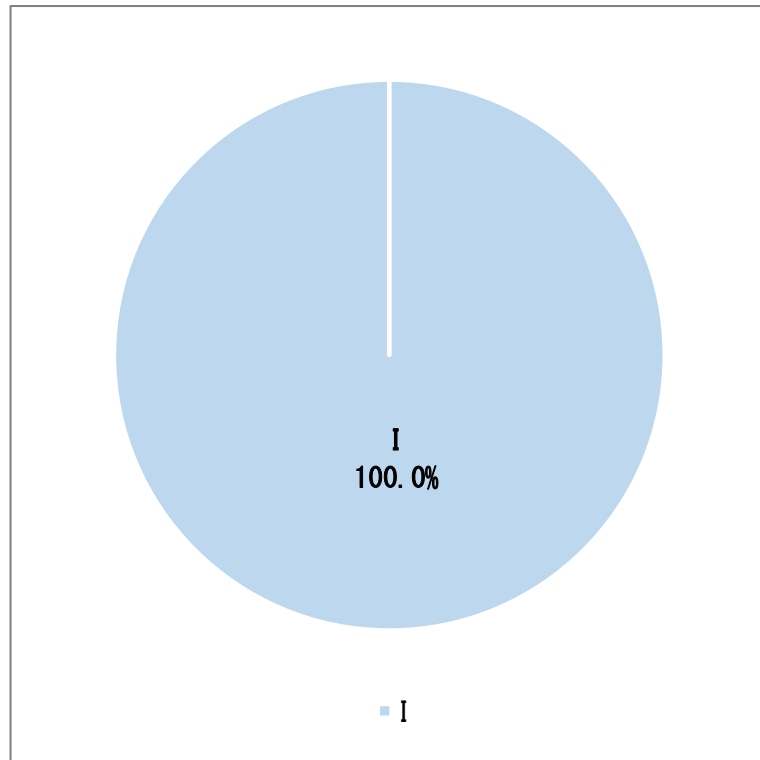


図 2-80 劣化状況の割合

2.11.5 地域別集計

道路標識の地域別の設置状況をみると、鎌倉地域、深沢地域及び大船地域に多く配置されています。

表 2-85 地域別の信号交差点名表示板 設置箇所数の内訳

地 域	箇所数（基）	箇所数の割合（％）
鎌倉地域	11	26.8
腰越地域	4	9.8
深沢地域	11	26.8
大船地域	11	26.8
玉縄地域	4	9.8
合 計	41	100.0

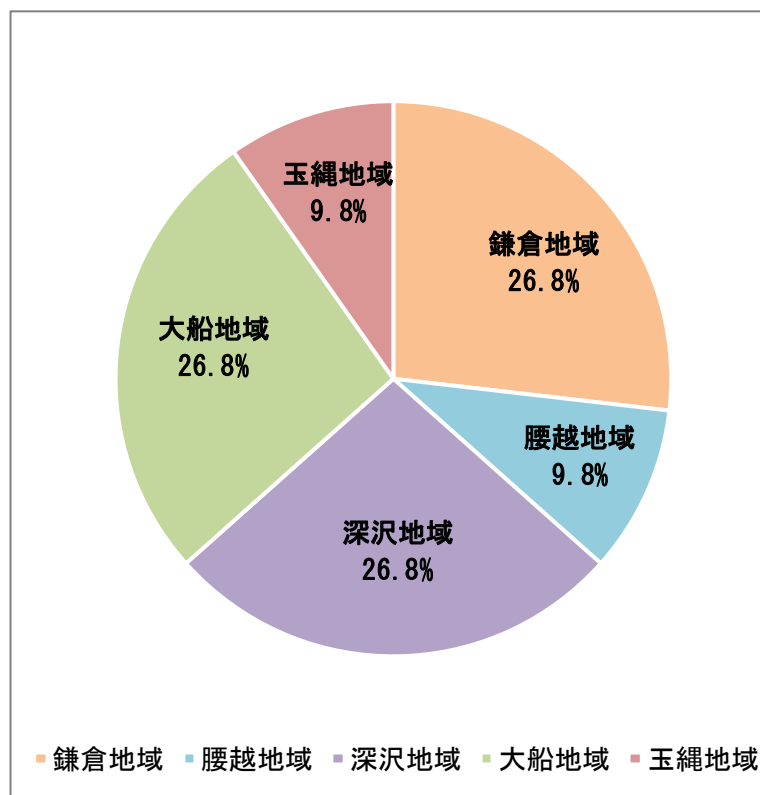


図 2-81 地域別の信号交差点名表示板の割合

2.11.6 施設の情報・データの管理状況

道路標識の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-86 施設の情報・データの管理状況（道路標識）

施設名		道路附属物
種別		道路標識（通り名表示）
諸元情報	情報有無	△
	名称・内容	道路標識台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	PasCAL
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△
	名称・内容	道路標識台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	PasCAL
補修履歴 情報	情報有無	△
	名称・内容	道路標識台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	PasCAL
備考		交差点名の標識については概ね台帳の電子化が完了。警戒標識や立て看板については全数把握ができていないため、パトロールや市民からの修繕要望などをもとに情報を蓄積中

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.12 道路附属施設（防護柵（ガードレール））

2.12.1 管理数量

本市では、交通事故を防止するため、主要な道路や通学路にガードレールなどの防護柵を設置しています。

幹線市道（1級市道、2級市道）の沿道には、防護柵が686.5mあります。

防護柵には車両を止めるためのガードレールのほか、車道と歩道の分離や歩行者の転落などを防止するためのガードパイプ、車止めなどの種類があります。

内訳は、ガードレールが434.5m、ガードパイプが252m、車止めが126本となっています。

表 2-87 防護柵の種別と管理数量

種別	管理数量
ガードレール	434.5m
ガードパイプ	252.0m
車止め	126本

※ガードパイプは横断防止柵と転落防止柵を含みます。

※車止めにはラバーポールを含みます。



図 2-82 ガードレールの例



図 2-83 ガードパイプ（写真奥側）と車止め（写真手前側）の例

2.12.2 維持管理状況

防護柵は事後保全型の維持管理を行っています。なお、維持管理に係る情報は電子台帳により管理しています。

2.12.3 施設の情報・データの管理状況

防護柵（ガードレール）の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-88 施設の情報・データの管理状況（防護柵（ガードレール））

施設名		道路附属物
種別		防護柵（ガードレール）
諸元情報	情報有無	△
	名称・内容	防護柵台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	PasCAL
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△
	名称・内容	防護柵台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	PasCAL
補修履歴 情報	情報有無	△
	名称・内容	防護柵台帳
	管理状態	電子
	データ登録先	PasCAL
備考		現時点では全ての防護柵を網羅した台帳はないため、情報を蓄積中

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.13 河川

2.13.1 管理数量

本市が管理する河川は、河川法の適用対象となる準用河川が4河川、河川法の適用対象外である普通河川が5河川の合計9河川です。

表 2-89 河川の一覧

種別	河川名	地域	起点	終点	延長 (km)	備考
準用河川	神戸川	腰越地域	鎌倉市西鎌倉 一丁目 1211 番 5	鎌倉市津西一丁目 842 番 1	1.1	9.5
	新川	深沢地域	笛田五丁目 2028	柏尾川河口	2.4	
	小袋谷川	大船地域	山ノ内 951 番 2	柏尾川河口	2.1	
	砂押川	大船地域	今泉台七丁目 907 番	柏尾川河口	4.0	
普通河川	滑川	鎌倉地域	鎌倉市十二所字 関ノ上 414 番	鎌倉市小町三丁目 545 番	3.6	滑川本川
	吉沢川	鎌倉地域	十二所 247 番 4	鎌倉市十二所 147 番 2	1.1	滑川支川
	太刀洗川	鎌倉地域	十二所 551 番 2	十二所 665 番 11	0.6	滑川支川
	二階堂川	鎌倉地域	鎌倉市二階堂 535 番	二階堂 932 番 2	1.6	滑川支川
	滝ノ川	玉縄地域	鎌倉市関谷 1117 番	関谷 1718 番 1	0.9	
合 計					17.3	

滑川と神戸川は神奈川県と本市で管理しています。表 2-90 のとおりです。
 ※本市が管理する区間の滑川と二階堂川の一部の砂防設備については、神奈川県が管理しています。

表 2-90 河川の管理区分

神戸川の管理区分		
神戸川（2級河川）	起点：鎌倉市津西一丁目 842 番 1	学橋上流端より下流部分
	終点：神戸川河口	
神戸川（準用河川）	起点：鎌倉市西鎌倉一丁目 1211 番 5	学橋上流端より上流部分
	終点：鎌倉市津西一丁目 842 番 1	
滑川の管理区分		
滑川（2級河川）	起点：鎌倉市小町三丁目 545 番	東勝寺橋下流端より下流部分
	終点：滑川河口	
滑川（普通河川）	起点：鎌倉市十二所字関ノ上 414 番	東勝寺橋下流端より上流部分
	終点：鎌倉市小町三丁目 545 番	

※河川の管理区分について

- 2級河川：公共の利害に重要な関係があるとして都道府県知事が指定した河川です。
- 準用河川：公共の利害に重要な関係がある河川で、市町村が指定・管理するものをいいます。管理規定は都道府県が指定する2級河川の規定に準じます。
- 普通河川：河川法・下水道法の適用を受けていない水路です。

河川の位置図は、図 2-84 のとおりです。

2.13.2 維持管理状況

平成30年（2018年）度に目視調査、令和元年（2019年）度に詳細点検を実施しています。

また、浸水被害対策として鎌倉市下水道総合浸水対策計画基本計画に基づき、準用河川新川整備事業（分水事業）を進めています。また、浚渫や修繕により機能確保に努めています。

なお、住民要望のうち、緊急対応については包括的民間委託の中でも実施しています。

2.13.3 劣化状況

令和元年（2019年）度に、本市の管理する河川の詳細点検を実施しました。

2.13.3.1 評価基準

評価基準は下記のとおりです。

評価基準						
位置	評価項目	評価基準（変状等のランク）				
		a	b	c	d	
河床	河床低下	近傍の最深河床高	計画河床高	計画河床高以下	計画河床高～計画河床高-1.0m未満	
	その他（浜掘れ、樹木の繁茂、土砂等の堆積状況）					
根固め工	移動・散乱	構造物前面の根固め工平面幅	変状なし	周辺と比べて平坦幅の低下を確認	2.0m以上	
	沈下	根固め工の移動・散乱及び沈下	変状なし	部分的にごく小さな移動（ずれ）が見られる。	石、ブロックが沈下、移動又は散乱している。	
	ブロック等の破損	ブロック破損	変状なし	小さなひび割れが発生している。	破損ブロックは多数あるが、配置の乱れは少ない。	
高水敷	浸食・堆積	浸食・堆積	変状なし	—	高水敷の侵食の兆候がある。	
護岸	基礎工、コンクリート表面の変状	ひび割れ	変状なし	小さなひび割れ（ひび割れ幅0.2mm程度）が生じている。	やや大きなひび割れや小さな亀裂が生じている。	
		沈下・陥没	部分的な沈下が見られる。	—	沈下による凹部が目立つ。	
		剝離・損傷	ごく小規模の剝離・損傷が生じている。	広範囲であっても表面の剝離・損傷が生じている。	表面だけでなく部材の深部まで剝離・損傷が及んでいる。	広範囲に破損、または流出している。
		目地の状況	一部、打継ぎ部にわずかなずれ、段差、開きが見られる。	目地部、打継ぎ部にずれがあるが、水の浸透はない。	目地部、打継ぎ部により水の浸透がある。	目地部、打継ぎ部にのずれが大きく、堆体土砂の流出が見られる。
		鉄筋の腐食	一部に錆汁、点錆が見られる。	錆汁が多く、鉄筋腐食が広範囲に認められる。	浮き錆が多く、鉄筋表面の大部分あるいは全周に亘る腐食が広範囲に認められる。	浮き錆が著しく、鉄筋断面積の有意な現象が全域に亘っている。
	護岸の変状（ブロック及び石積みの変状）	ひび割れ（横クラック）	横クラックなし	ブロックなどの目地部分に沿って水平方向クラックがある	ブロックなどの目地及びブロックなど自体にも水平クラックがある	ブロックなどの目地部及びブロックなどに水平方向クラックがあり、さらにクラックが開いている
		ひび割れ（縦、斜めクラック）	縦、斜めクラックなし	ブロックなどに、沿って縦、斜めクラックがある	ブロックなどに沿った縦、斜めクラックの幅が大きく、隙間ができています	擁壁に縦、斜めクラックがあり、ずれが生じている
		水平移動	水平移動なし	目地部に5mm未満の前後のずれがある	目地部に5mm～2cm未満の前後のずれがある	目地部に2cm以上の前後のずれがある
		不同沈下（目地開き）	不同沈下なし	目地部に5mm未満の上下のずれ又は左右の開きがある	目地部に5mm～2cm未満の上下のずれ又は左右の開きがある	目地部に2cm以上の上下のずれ又は左右の開きがある
		ふくらみ	ふくらみなし	擁壁全体が前方へふくらんでいる	擁壁全体が明らかに前傾（後傾）している	擁壁全体が明らかに前傾（後傾）している
天端	天端の変状、陥没	陥没の有・無・沈下量・不陸の有無	部分的な沈下が見られる	—	沈下による凹部が目立つ	
					陥没がある。	

図 2-85 評価基準

2.13.3.2 点検結果

河川の点検結果について、c評価及びd評価が全体の77.5%を占めており、全体的に施設の劣化が進んでいる状況となっています。

表 2-91 河川の劣化状況

河川名	地域	延長 (km)	評価区分				その他異常	備考
			a	b	c	d		
神戸川	腰越地域	1.1	0	1	2	1	11	
新川	深沢地域	2.4	0	2	36	26	50	
小袋谷川	大船地域	2.1	0	5	10	1	109	
砂押川	大船地域	4.0	3	23	23	22	118	
滑川	鎌倉地域	3.6	0	0	2	7	37	
吉沢川	鎌倉地域	1.1	-	-	-	-	-	未点検
太刀洗川	鎌倉地域	0.6	0	0	0	0	9	
二階堂川	鎌倉地域	1.6	0	0	3	3	20	
滝ノ川	玉縄地域	0.9	0	7	5	0	12	
合計			3	38	81	60	366	

※その他異常について

評価基準に記載のない樹木侵入、浸入水跡、他企業占用、護岸未整備などです。

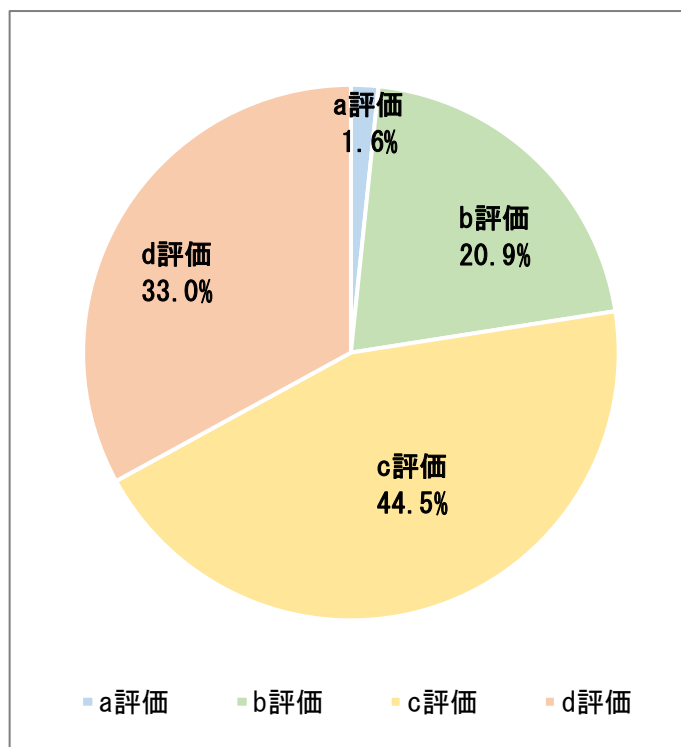


図 2-86 河川の点検評価別割合

2.13.4 地域別集計

本市の管理する河川延長を地域別にみると、以下のとおりです。

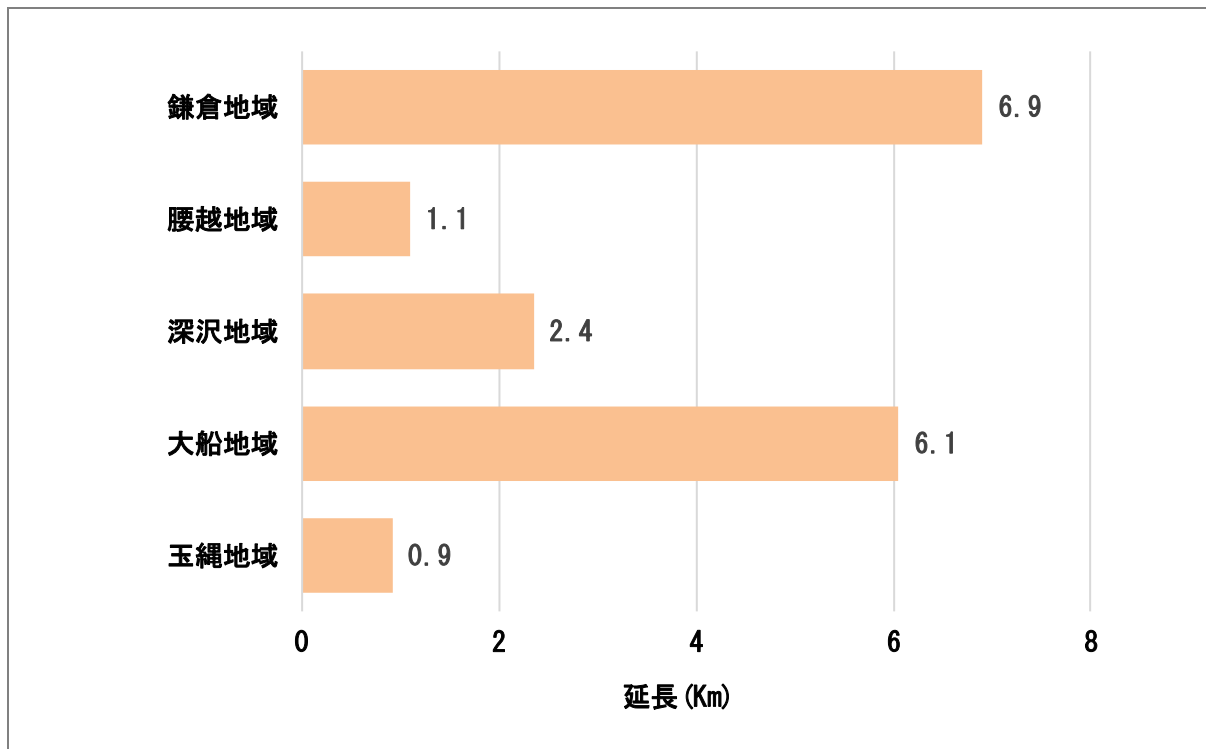


図 2-87 河川延長地域別集計

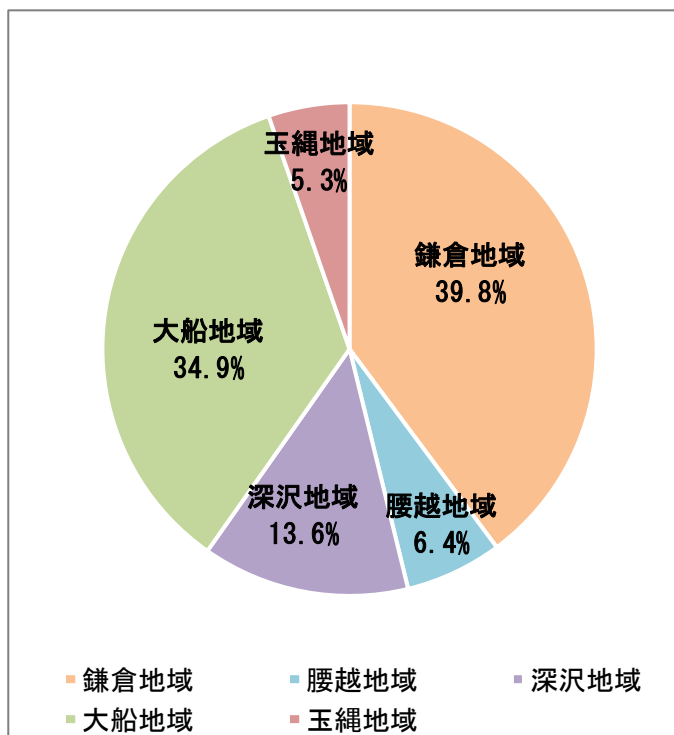


図 2-88 河川延長の地域別割合

2.13.5 施設の情報・データの管理状況

河川の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-92 施設の情報・データの管理状況（河川）

施設名		河川	
種別		準用河川	普通河川
諸元情報	情報有無	○	×
	名称・内容	河川改修基本計画	-
	管理状態	紙	-
	データ登録先	-	-
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△	
	名称・内容	河川現況調査	
	管理状態	紙	
	データ登録先	-	
補修履歴 情報	情報有無	△	
	名称・内容	完成図書（護岸工事、根固め等）	
	管理状態	紙	
	データ登録先	-	
備考		河川改修基本計画、現況調査委託業務の成果品、工事履歴、完成図などを紙で保管	工事履歴、完成図などを紙で保管

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.14 雨水調整池

2.14.1 管理数量

本市が管理する雨水調整池は40箇所です。そのうち、32箇所を河川管理者と下水道管理者が、8箇所をその他部署が管理しています。

表 2-93 雨水調整池の一覧

施設番号	雨水調整池名	設置場所 (住所)	検査 年月日	容量 (m ³)	ポン プ	排水区	流出先	備考
1	今泉調整池Aダム	今泉三丁目 956番	昭和60年 12月18日	15,000.0	無	滝ノ入	準用河川 砂押川	
2	今泉調整池Bダム	今泉五丁目 1016番	昭和60年 12月18日	31,000.0	無	天園第1	準用河川 砂押川	
3	小坂小学校	小袋谷587番 地	昭和61年 8月31日	352.0	無	梅田川	準用河川 小袋谷川	教育委員会
4	高野調整池 (辻遊水池)	高野3番4	昭和63年 5月9日	17,000.0	無	梅田川	準用河川 小袋谷川	
5	高野調整池 (天ヶ谷戸遊水池)	高野10番1	昭和63年 5月9日	5,300.0	有	梅田川	準用河川 小袋谷川	
6	手広西ヶ谷調整池	手広四丁目35 番	平成元年 4月20日	85.0	無	大塚川	2級河川 柏尾川	
7	二階堂杉ヶ谷調整池	二階堂454番 9	平成元年 10月31日	142.0	無	二階堂川	普通河川 二階堂川	
8	玉縄調整池	岡本二丁目16 番11号	平成2年 3月16日	5,000.0	有	玉縄	2級河川 柏尾川	※下水道事 業計画施設
9	笛田さざんか公園	笛田三丁目 1405番	平成3年 7月17日	1.6	無	大塚川	2級河川 柏尾川	みどり公園 課
10	ハイランド調整池	十二所967番 90	平成4年 4月1日	2,100.0	有	積善川	普通河川 滑川	※下水道事 業計画施設
11	梶原調整池	梶原三丁目 1160番57	平成4年 11月11日	123.0	無	桔梗山	準用河川 新川	
12	今泉さわやかセンタ ー	今泉三丁目21 番23号	平成5年 3月31日	85.0	無	砂押川右岸 第1	準用河川 砂押川	高齢者いき いき課
13	猫池調整池	津1055番1	平成5年 7月5日	13,100.0	無	西鎌倉山	準用河川 神戸川	
14	鎌倉芸術館	大船六丁目1 番2号	平成5年 8月11日	1,105.0	無	砂押川左岸	準用河川 砂押川	文化課
15	陣屋坂公園	植木370番4	平成5年 12月13日	69.5	無	岡本	2級河川 柏尾川	みどり公園 課
16	岩瀬上耕地公園	岩瀬625番26	平成6年 1月13日	224.0	無	砂押川左岸	準用河川 砂押川	みどり公園 課

施設番号	雨水調整池名	設置場所 (住所)	検査 年月日	容量 (m ³)	ポンプ	排水区	流出先	備考
17	手広片岡調整池	手広四丁目 25番地	平成 7 年 10 月 25 日	71.7	無	大塚川	2 級河川 柏尾川	
18	大船南ガ丘調整池	岩瀬一丁目 295 番 18	平成 8 年 1 月 23 日	471.0	無	砂押川左岸	準用河川 砂押川	
19	梶原 2 号調整池	梶原 2 丁目 913 番 54	平成 8 年 3 月 4 日	151.9	無	桔梗山	準用河川 新川	
20	笛田調整池	笛田一丁目 11 番 34 号	平成 9 年 3 月 21 日	3,500.0	有	柏尾川左岸 第 4	2 級河川 柏尾川	※下水道事業計画施設
21	台調整池	台一丁目 2 番 25 号	平成 10 年 3 月 31 日	10,586.0	有	梅田川	2 級河川 柏尾川	※下水道事業計画施設
22	常盤調整池	常盤 422 番 1	平成 10 年 3 月 31 日	3,307.5	無	新川右岸第 1	準用河川 新川	
23	腰越調整池	腰越 864 番地	平成 10 年 12 月 25 日	1,400.0	有	二又川	2 級河川 神戸川	※下水道事業計画施設
24	玉縄 2 号調整池	玉縄 2 丁目 458 番 1	平成 11 年 8 月 3 日	760.3	無	玉縄	2 級河川 柏尾川	
25	鎌倉中央公園	山崎 1667 番	平成 12 年 3 月 31 日	4,148.5	無	山崎川	2 級河川 柏尾川	みどり公園 課
26	梶原 3 号調整池	梶原 1 丁目 813 番 3	平成 13 年 10 月 19 日	378.0	無	新川右岸第 2	準用河川 新川	
27	笛田谷際調整池	手広二丁目 152 番 10	平成 15 年 2 月 20 日	512.7	無	大塚川	2 級河川 柏尾川	
28	台亀井調整池	台 2018 番 1	平成 15 年 4 月 25 日	2,792.1	無	梅田川	準用河川 小袋谷川	
29	岡本調整池	岡本 1,500 番 17	平成 16 年 8 月 17 日	1,664.0	有	柏尾川右岸 第 2	2 級河川 柏尾川	※下水道事業計画施設
30	笛田三丁目調整池	笛田三丁目 921 番 1	平成 18 年 3 月 7 日	481.9	無	大塚川	2 級河川 柏尾川	
31	稲村ガ崎四丁目調整池	稲村ガ崎四丁目 619 番 6	平成 18 年 3 月 22 日	356.2	無	極楽寺川	海	
32	城廻調整池	城廻 636 番 1	平成 18 年 11 月 27 日	850.0	無	関谷川	2 級河川 柏尾川	※下水道事業計画施設
33	腰越 2 号調整池	腰越五丁目 686 番 1	平成 26 年 2 月 12 日	567.2	無	神戸川右岸 第 5	2 級河川 神戸川	
34	城廻 2 号調整池	城廻 32 番 1	平成 27 年 8 月 19 日	980.0	無	関谷川	2 級河川 柏尾川	
35	関谷調整池	城廻 32 番 1	平成 27 年 8 月 19 日	2,070.0	無	関谷川	2 級河川 柏尾川	
36	手広二丁目調整池	手広二丁目 514 番 1	平成 27 年 12 月 14 日	250.1	無	片岡川	2 級河川 柏尾川	

施設番号	雨水調整池名	設置場所 (住所)	検査 年月日	容量 (m ³)	ポンプ	排水区	流出先	備考
37	梶原4号調整池	梶原五丁目 1257番27	平成28年 3月18日	425.0	無	新川右岸第 4	準用河川 新川	
38	西鎌倉住宅団地調整池	西鎌倉一丁目 1204番1	平成28年 3月25日	1,547.0	無	神戸川右岸 第1	準用河川 神戸川	
39	大船中学校調整池	大船4丁目1 番25号	平成30年 7月11日	4,399.8	無	梅田川	準用河川 小袋谷川	教育委員会
40	梶原5号調整池	梶原五丁目 1497番47	平成30年 12月4日	1,876.1	無	新川右岸第 4	準用河川 新川	
合計				134,234.1	—	—	—	—

※下水道事業計画施設

7箇所の雨水調整池については、平成25年（2013年）度に下水道事業計画施設として位置付けています。

本市が管理する雨水調整池は図2-89のとおりです。

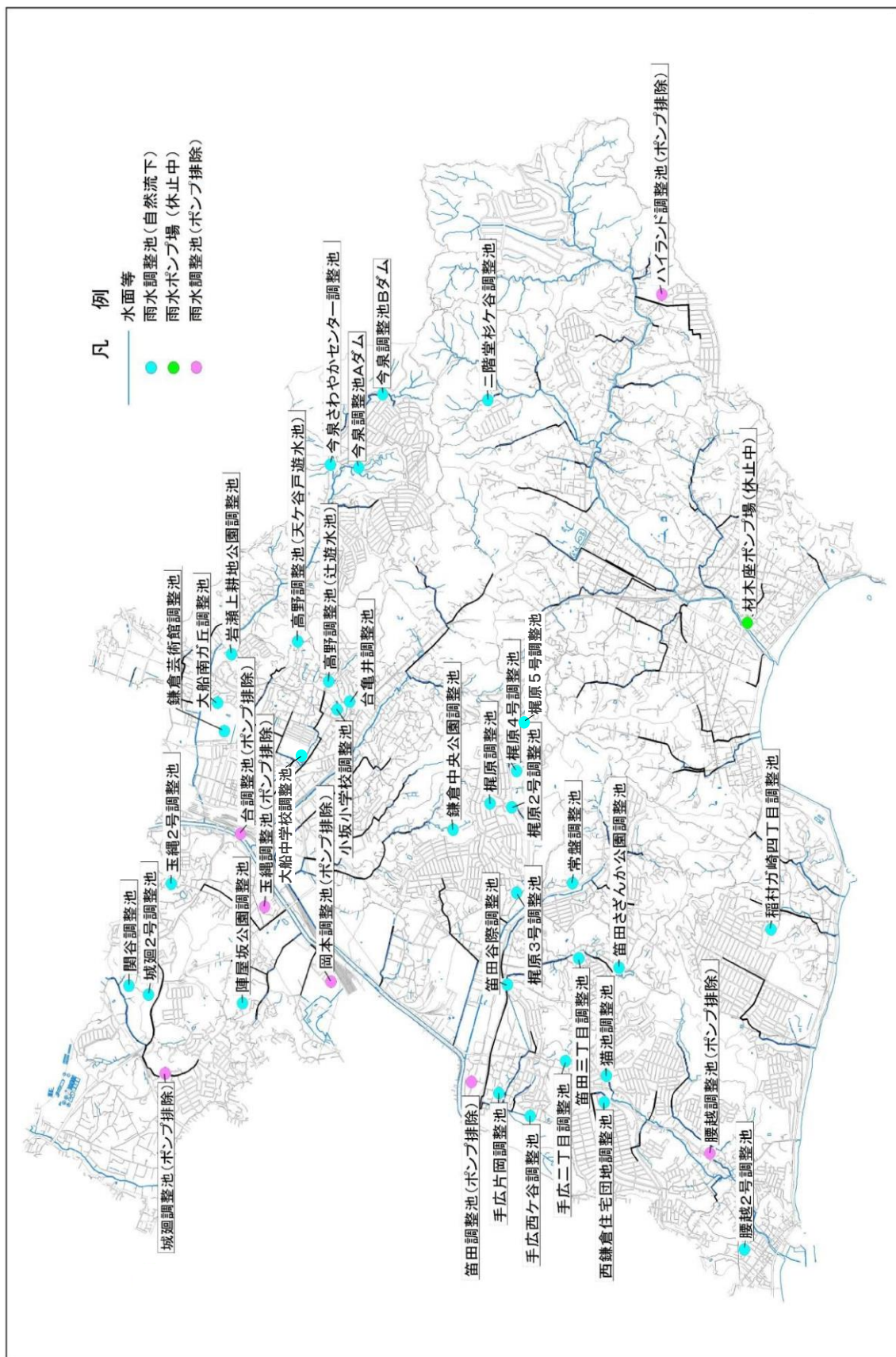


図 2-89 雨水調整池位置図

2.14.2 整備状況

本市が管理する雨水調整池は設置後 31～35 年が経過しているものが最も多くなっています。また、建設後 30 年以上が経過した雨水調整池が全体の 40.0%を占めています。

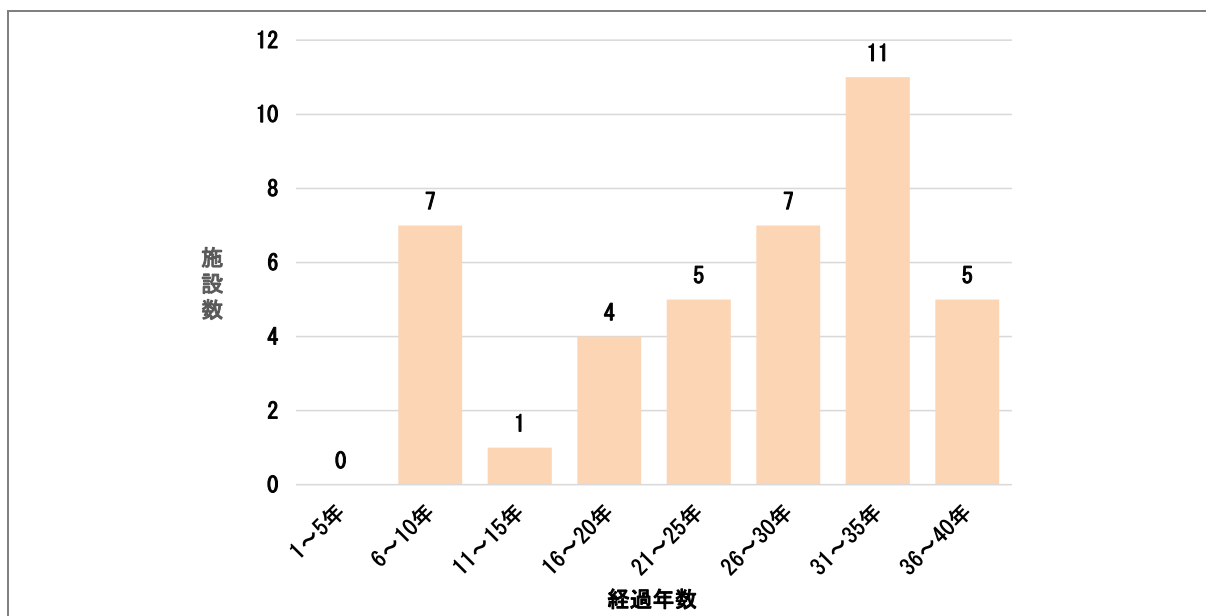


図 2-90 設置経過年数

2.14.3 維持管理状況

劣化状況の把握のため、点検を実施しており、平成 30 年（2018 年）度を目視点検を実施しました。また、令和 3 年（2021 年）度から年 1 回、職員による点検を実施しています。

2.14.4 劣化状況

2.14.4.1 点検対象

平成30年度（2018年度）の点検の対象は、本市の管理する雨水調整池のうち、その他部署管理の施設、下水道事業計画施設、小中学校と一体となっている施設を除く25施設です。なお、梶原5号調整池は、平成30年（2018年）度に整備されたため、点検を実施していません。

令和3年（2021年）度からの職員による点検は、河川管理・下水道管理の32箇所について実施しています。

表 2-94 点検対象一覧

施設番号	対象施設	平成30年（2018年）度 点検	令和3年（2021年）度 点検
1	今泉調整池Aダム	○	○
2	今泉調整池Bダム	○	○
3	小坂小学校	○	
4	高野調整池（辻遊水池）	○	○
5	高野調整池（天ヶ谷戸遊水池）	○	○
6	手広西ヶ谷調整池	○	○
7	二階堂杉ヶ谷調整池	○	○
8	玉縄調整池		○
9	笛田さざんか公園		
10	ハイランド調整池		○
11	梶原調整池	○	○
12	今泉さわやかセンター		
13	猫池調整池	○	○
14	鎌倉芸術館		
15	陣屋坂公園		
16	岩瀬上耕地公園		
17	手広片岡調整池	○	○
18	大船南ガ丘調整池	○	○
19	梶原2号調整池	○	○
20	笛田調整池		○
21	台調整池		○
22	常盤調整池	○	○
23	腰越調整池		○
24	玉縄2号調整池	○	○
25	鎌倉中央公園		
26	梶原3号調整池	○	○
27	笛田谷際調整池	○	○
28	台亀井調整池	○	○
29	岡本調整池		○
30	笛田三丁目調整池	○	○
31	稲村ガ崎四丁目調整池	○	○
32	城廻調整池		○
33	腰越2号調整池	○	○
34	城廻2号調整池	○	○
35	関谷調整池	○	○
36	手広二丁目調整池	○	○
37	梶原4号調整池	○	○
38	西鎌倉住宅団地調整池	○	○
39	大船中学校調整池		
40	梶原5号調整池		○

2.14.4.2 評価基準

評価基準として、図 2-91 に示す調査記録表の点検内容を基に評価を行い、機能点検及び安全点検を実施しています。

施設の名称		〇〇調整池			
所在地		鎌倉市〇〇			
放流様式		<input type="checkbox"/> 自然調節	<input type="checkbox"/> ポンプ	貯留容量	m ³
施設タイプ		<input checked="" type="checkbox"/> 地表式 <input type="checkbox"/> 地下式(上部:)			
点検者				点検実施年月日	
点検箇所		着目点	異常の有無	経過観察	要処理
貯留部と周辺施設	法面	亀裂・破損			
		法崩れ			
		コンクリート部と接点のずれ			
	天端 (管理用通路)	破損・亀裂・沈下			
		コンクリート部と接点のずれ			
	調整池本体	亀裂・破損			
漏水					
土砂堆積・ごみ雑草等					
管理施設等	水位計等の異常	水位計等の異常			
	防護柵	破損・倒壊			
	標識	破損・倒壊			
備考(記載例)					
		* 外周フェンスは劣化有。(バン線の破損等)			
		* 確認用通路のフェンスの破損有(調整池内部のため第三者への影響はあまりないと思われる)			
		* 管理通路内の樹木等が繁茂しているため伐採等必要。			
		* 外部階段(鋼製)には錆びによる劣化が進行しており、塗装等検討。			
		* 土砂の堆積は調整池全体、R6年度に浚渫を実施する			
		* 山側は樹木が張り出し、調整池内に落下の可能性有。(直接第三者への影響はない。)			
		* 内部階段の手摺の劣化が進行している。(基礎部分にひび割れ)			
		* オリフィス径は30cmに縮小、R5に高さ調整可能な板を設置			
		* 大雨時等の貯留状況を確認できるカメラの設置等を検討したい			
		※フェンス及び階段の整備・補修は早期実施が望ましい。			

図 2-91 調整池調査記録表例

2.14.4.3 点検結果

雨水調整池の点検結果について、多くの施設で土砂堆積が見られました。また、複数の施設で腐食や破損が確認されました。詳細な点検結果は表 2-95 のとおりです。

表 2-95 機能点検結果

施設番号	対象施設	貯留部と周辺施設								管理施設等		
		法面			天端 (管理用通路)		調整池本体			水位計等 異常	防護柵 破損・倒壊	標識 破損・倒壊
		亀裂・破損	法崩れ	コンクリート部と接点	沈下	破損・亀裂	コンクリート部と接点	亀裂・破損	漏水			
1	今泉調整池Aダム	無	無	無	無	無	無	無	有	—	経過観察・処理推奨	—
2	今泉調整池Bダム	無	無	無	無	無	無	無	有	—	経過観察・処理推奨	—
3	小坂小学校	点検対象外										
4	高野調整池(辻遊水池)	無	無	無	無	無	無	無	経過観察・処理推奨	無	経過観察・処理推奨	有
5	高野調整池(天ヶ谷戸遊水池)	経過観察	無	無	無	無	無	無	経過観察	無	要処理	経過観察
6	手広西ヶ谷調整池	—	—	—	無	無	無	無	経過観察・処理推奨	—	—	—
7	二階堂杉ヶ谷調整池	無	無	無	無	無	無	無	要処理	—	無	—
8	玉縄調整池	—	—	—	—	—	無	無	—	—	経過観察・処理推奨	—
9	笛田さざんか公園	点検対象外										
10	ハイランド調整池	—	—	—	—	—	無	無	経過観察	—	経過観察	—
11	梶原調整池	—	—	—	無	無	無	無	経過観察・処理推奨	無	無	—
12	今泉さわやかセンター	点検対象外										
13	猫池調整池	無	無	無	無	無	要処理	無	要処理	無	要処理	—
14	鎌倉芸術館	点検対象外										
15	陣屋坂公園	点検対象外										
16	岩瀬上耕地公園	点検対象外										
17	手広片岡調整池	—	—	—	無	無	無	無	経過観察	—	—	—

施設番号	対象施設	貯留部と周辺施設							管理施設等			
		法面			天端 (管理用通路)		調整池本体		水位計等	防護柵	標識	
		亀裂・破損	法崩れ	コンクリート部と接点	沈下	破損・亀裂・のずれ	コンクリート部と接点	亀裂・破損	漏水	ごみ雑草・土砂堆積	異常水位計等の	破損・倒壊
18	大船南方丘調整池	—	—	—	—	—	無	無	無	経過観察・処理推奨	無	経過観察・処理推奨
19	梶原2号調整池	—	—	—	—	—	無	無	要処理	—	—	経過観察・処理推奨
20	笛田調整池	—	—	—	—	—	経過観察	経過観察・処理推奨	経過観察	—	—	—
21	台調整池	—	—	—	—	—	再調査	再調査	再調査	—	—	無
22	常盤調整池	—	—	—	無	無	無	無	経過観察	無	無	無
23	腰越調整池	—	—	—	—	—	未確認	未確認	未確認	—	—	—
24	玉縄2号調整池	—	—	—	—	—	無	経過観察	経過観察	要処理	無	処理推奨
25	鎌倉中央公園	点検対象外										
26	梶原3号調整池	—	—	—	—	—	無	無	経過観察・処理推奨	要処理	経過観察・要処理	要処理
27	笛田谷際調整池	—	—	—	無	無	経過観察	無	経過観察	経過観察	有	経過観察
28	台亀井調整池	無	無	無	—	—	—	—	—	—	—	要処理
29	岡本調整池	—	—	—	—	—	未確認	有	有	未確認	—	無
30	笛田三丁目調整池	—	—	—	—	—	無	無	要処理	無	要処理	要処理
31	稲村方崎四丁目調整池	—	—	—	—	—	無	無	経過観察	無	—	—
32	城廻調整池	—	—	—	—	—	無	無	有	無	要処理	無
33	腰越2号調整池	—	—	—	—	—	無	無	経過観察	無	無	無
34	城廻2号調整池	—	—	—	—	—	無	無	経過観察	無	無	無
35	関谷調整池	—	—	—	—	—	無	無	経過観察	無	経過観察	無
36	手広二丁目調整池	—	—	—	無	無	無	無	経過観察	無	要処理	無

施設番号	対象施設	貯留部と周辺施設							管理施設等			
		法面			天端 (管理用通路)		調整池本体		水位計等	防護柵	標識	
		亀裂・破損	法崩れ	コンクリート部と接点	沈下 破損・亀裂	のずれ コンクリート部と接点	亀裂・破損	漏水	ごみ・土砂堆積・雑草等	異常 水位計等の	破損・倒壊	破損・倒壊
37	梶原4号調整池	—	—	—	—	—	無	無	経過観察・処理推奨	—	無	無
38	西鎌倉住宅団地調整池	植生繁茂のため点検不可							要処理	—	—	—
39	大船中学校調整池	点検対象外										
40	梶原5号調整池	—	—	—	無	無	無	無	経過観察	無	要処理	無

※表中の「-」は該当施設なし

2.14.5 地域別集計

雨水調整池の地域別の内訳をみると、深沢地域、大船地域及び玉縄地域に多くなっています。

表 2-96 地域別の雨水調整池の内訳

地 域	箇所数（基）	箇所数の割合（％）
鎌倉地域	3	7.5
腰越地域	4	10.0
深沢地域	14	35.0
大船地域	11	27.5
玉縄地域	8	20.0
合 計	40	100.0

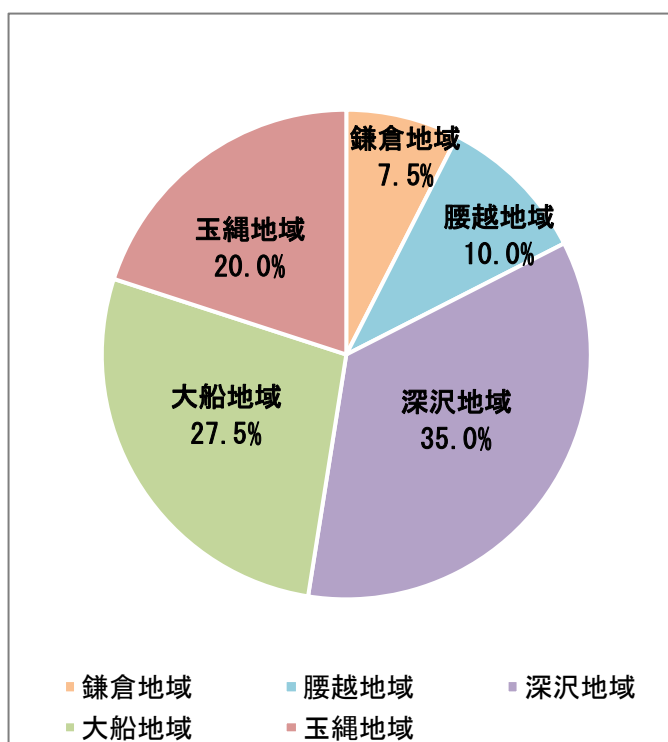


図 2-92 地域別の雨水調整池の割合

2.14.6 施設の情報・データの管理状況

雨水調整池の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-97 施設の情報・データの管理状況（雨水調整池）

施設名		雨水調整池
種別		雨水調整池
諸元情報	情報有無	△
	名称・内容	調整池台帳
	管理状態	紙
	データ登録先	-
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△
	名称・内容	雨水調整池調査点検
	管理状態	紙
	データ登録先	-
補修履歴 情報	情報有無	△
	名称・内容	完成図書（門扉・フェンス修繕等）
	管理状態	紙
	データ登録先	-
備考		一部の調整地の台帳、点検調査結果、工事履歴、完成図などを紙で保管

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.15 公園

2.15.1 管理数量

2.15.1.1 公園の管理数量

市民の身近な憩いの場である公園は256箇所あります。全体の面積は178.1haです。公園の種別のうち、最も多くの面積を占めるのは風致公園であり、全体の45.3%を占めています。次に多くの面積を占める公園は都市林で、28.1%を占めています（ただし、都市緑地は緑地として管理するため除きます）。

本市を代表する公園として、鎌倉海浜公園、源氏山公園、笛田公園及び鎌倉中央公園などがあります。また、市民に身近な公園である街区公園は237箇所あり、公園数の大部分を占めています。

これらの公園のうち、総合公園（鎌倉海浜公園）、地区公園（源氏山公園、笛田公園）、風致公園（散在ガ池森林公園、鎌倉中央公園、六国見山森林公園、夫婦池公園）、都市林（鎌倉広町緑地）、街区公園（下坪公園、梶原六本松公園など）、近隣公園（岩瀬下関防災公園、笛田一丁目公園）は、指定管理者制度により管理しています。

表 2-98 公園の一覧

公園種別	地区	公園名	箇所	面積 (ha)	小計 (ha)	面積 割合 (%)	供用開始
総合公園	鎌倉	鎌倉海浜公園	1	7.0	7.0	4.1	昭和41年10月20日
地区公園	鎌倉	源氏山公園	2	9.5	15.4	9.0	昭和41年10月20日
	深沢	笛田公園		5.9			昭和52年6月1日
風致公園	大船	散在ガ池森林公園	5	12.9	77.5	45.3	昭和57年6月1日
	深沢	鎌倉中央公園		24.6			平成9年6月1日
	大船	六国見山森林公園		6.9			平成19年4月1日
	深沢	夫婦池公園		6.5			平成21年4月1日
	深沢	山崎・台峯緑地		26.5			令和2年4月14日
近隣公園	大船	岩瀬下関防災公園	2	0.9	1.39	0.8	平成27年4月1日
	深沢	笛田一丁目公園		0.5			平成28年5月1日
都市林	腰越	鎌倉広町緑地	1	48.0	48.0	28.1	平成27年4月1日
街区公園		常盤うなぎ公園 他	237	21.7	21.7	12.7	
小計			248	-	170.9	100.0	※公園としての 管理面積
都市緑地	深沢	手広1-1号緑地	8	0.1	7.2	-	昭和59年4月1日
	深沢	手広1-2号緑地		0.1			昭和59年4月1日
	腰越	津1号緑地		1.0			昭和59年4月1日
	腰越	津2-2号緑地		0.1			昭和59年4月1日
	鎌倉	浄明寺緑地		4.2			平成3年3月1日
	大船	山ノ内西瓜ヶ谷緑地		1.4			平成26年6月1日
	大船	山ノ内東瓜ヶ谷緑地		0.3			平成29年6月15日
	大船	山ノ内宮下小路緑地		0.3			令和4年3月25日
小計			8	-	7.2	-	※都市緑地は 緑地として管理
合計			256		178.1	-	※供用開始面積

表 2-99 街区公園の一覧

No.	公園名（：公園）	面積（㎡）	地域	供用開始日
1	七里ガ浜東二丁目	1,657.1	腰越地域	昭和51年10月1日
2	七里ガ浜東五丁目	1,678.2	腰越地域	昭和51年10月1日
3	七里ガ浜東いるか	611.5	腰越地域	昭和51年10月1日
4	七里ガ浜東三丁目	1,033.3	腰越地域	昭和51年10月1日
5	七里ガ浜東四丁目	1,242.2	腰越地域	昭和51年10月1日
6	七里ガ浜かめ	864.6	腰越地域	昭和51年10月1日
7	がんだがや北	6,172.7	腰越地域	昭和51年10月1日
8	西鎌倉三丁目	1,178.4	腰越地域	昭和51年10月1日
9	西鎌倉二丁目	2,353.2	腰越地域	昭和51年10月1日
10	峯	1,344.1	深沢地域	昭和51年10月1日
11	上関	1,140.5	深沢地域	昭和51年10月1日
12	大平山	3,660.6	深沢地域	昭和51年10月1日
13	富士塚	1,214.4	深沢地域	昭和51年10月1日
14	下坪かえる	686.9	玉縄地域	昭和51年10月1日
15	大船はと	659.4	大船地域	昭和51年10月1日
16	やとのまえ	5,190.2	大船地域	昭和51年10月1日
17	今泉りす	970.8	大船地域	昭和51年10月1日
18	今泉	1,711.6	大船地域	昭和51年10月1日
19	柳谷戸ひよこ	318.5	大船地域	昭和51年10月1日
20	吉ガ沢	1,422.1	大船地域	昭和51年10月1日
21	滝ノ入北	1,775.2	大船地域	昭和51年10月1日
22	滝ノ入うさぎ	812.7	大船地域	昭和51年10月1日
23	七里ガ浜東つつじ	883.4	腰越地域	昭和53年2月1日
24	七里ガ浜かもめ	765.2	腰越地域	昭和53年2月1日
25	腰越かに	725.5	腰越地域	昭和53年2月1日
26	御所五郎丸	318.2	腰越地域	昭和53年2月1日
27	御所たぬき	385.8	腰越地域	昭和53年2月1日
28	がんだがやふじ	619.8	腰越地域	昭和53年2月1日
29	がんだがや南	1,238.7	腰越地域	昭和53年2月1日
30	西鎌倉すずめ	570.1	腰越地域	昭和53年2月1日
31	片岡	1,269.4	深沢地域	昭和53年2月1日
32	片岡どじょう	811.2	深沢地域	昭和53年2月1日
33	上関きりん	708.8	深沢地域	昭和53年2月1日
34	上関もぐら	592.4	深沢地域	昭和53年2月1日
35	びわだ北	1,613.7	深沢地域	昭和53年2月1日
36	びわだ南	1,467.7	深沢地域	昭和53年2月1日
37	ききょうやま	1,240.0	深沢地域	昭和53年2月1日
38	城宿どんぐり	352.7	玉縄地域	昭和53年2月1日
39	打越西	1,400.9	玉縄地域	昭和53年2月1日

No.	公園名（：公園）	面積（㎡）	地域	供用開始日
40	柳谷戸つばめ	318.6	大船地域	昭和53年2月1日
41	丹後ガ谷	1,704.7	腰越地域	昭和53年7月1日
42	大久保	2,427.8	深沢地域	昭和53年7月1日
43	日当	1,677.5	深沢地域	昭和53年7月1日
44	池ノ坂いちょう	312.5	深沢地域	昭和53年7月1日
45	中村ふくろう	573.7	玉縄地域	昭和53年7月1日
46	中村	1,230.1	玉縄地域	昭和53年7月1日
47	滝ノ入南	2369.0	大船地域	昭和53年7月1日
48	亀ガ淵	993.4	鎌倉地域	昭和53年7月1日
49	七里ガ浜二丁目	2,561.8	腰越地域	昭和54年9月1日
50	丹後ガ谷いなご	341.3	腰越地域	昭和54年9月1日
51	丹後ガ谷やまぼと	530.0	腰越地域	昭和54年9月1日
52	広町パンダ	895.2	腰越地域	昭和54年9月1日
53	鎌倉山西	1,324.3	腰越地域	昭和54年9月1日
54	鎌倉山西すみれ	640.3	腰越地域	昭和54年9月1日
55	若松たんぽぽ	765.0	深沢地域	昭和54年9月1日
56	萩郷	3,581.4	深沢地域	昭和54年9月1日
57	峯ノ下こじか	653.6	玉縄地域	昭和54年9月1日
58	中村ひつじ	685.9	玉縄地域	昭和54年9月1日
59	清水小路	2,367.3	玉縄地域	昭和54年9月1日
60	打越北	1,307.4	玉縄地域	昭和54年9月1日
61	打越東	1,107.7	玉縄地域	昭和54年9月1日
62	吉ガ沢かえで	738.3	大船地域	昭和54年9月1日
63	正福寺	3,380.7	鎌倉地域	昭和55年9月1日
64	谷際ゆり	384.0	深沢地域	昭和55年9月1日
65	上町屋	1,618.5	深沢地域	昭和55年9月1日
66	城宿きじ	418.9	玉縄地域	昭和55年9月1日
67	清水小路東	1,347.1	玉縄地域	昭和55年9月1日
68	田辺	1,207.7	腰越地域	昭和56年4月1日
69	玉縄五丁目	1,032.4	玉縄地域	昭和56年4月1日
70	長谷つくし	753.7	鎌倉地域	昭和56年6月1日
71	田辺広町	1,333.8	腰越地域	昭和56年6月1日
72	一向堂	4,220.8	深沢地域	昭和56年6月1日
73	仲ノ坂こうま	614.9	深沢地域	昭和56年6月1日
74	石原谷戸	2,625.1	玉縄地域	昭和56年6月1日
75	腰越さる	775.4	腰越地域	昭和57年6月1日
76	西鎌倉山うぐいす	373.0	腰越地域	昭和57年6月1日
77	西鎌倉山ひばり	536.2	腰越地域	昭和57年6月1日
78	西鎌倉山北	6,012.0	腰越地域	昭和57年6月1日
79	西鎌倉山南	3,432.8	腰越地域	昭和57年6月1日

No.	公園名（：公園）	面積（㎡）	地域	供用開始日
80	長島ふな	781.7	深沢地域	昭和57年6月1日
81	やとのまえぞう	697.0	大船地域	昭和57年6月1日
82	東泉水つばき	602.1	鎌倉地域	昭和57年6月1日
83	陣屋坂もず	494.2	玉縄地域	昭和58年3月1日
84	腰越ちどり	336.0	腰越地域	昭和58年4月1日
85	七里ガ浜東五丁目北	2,649.1	腰越地域	昭和58年4月1日
86	寺分とんぼ	130.9	深沢地域	昭和58年4月1日
87	石原谷戸とび	257.9	玉縄地域	昭和58年4月1日
88	今泉あざみ	262.1	大船地域	昭和58年4月1日
89	十二所ひよどり	303.5	鎌倉地域	昭和58年10月1日
90	七里ガ浜東かば	137.3	腰越地域	昭和58年10月1日
91	腰越山王下	1,210.8	腰越地域	昭和58年10月1日
92	谷際さくら	237.6	深沢地域	昭和58年10月1日
93	今泉台六丁目	11,466.0	鎌倉地域	昭和58年10月1日
94	玉縄やぎ	489.4	玉縄地域	昭和59年4月1日
95	大船つぐみ	266.6	大船地域	昭和59年4月1日
96	日坂あかね	1,100.3	腰越地域	昭和59年4月1日
97	相模陣あひる	228.5	玉縄地域	昭和60年4月1日
98	岩瀬めだか	458.9	大船地域	昭和60年4月1日
99	長谷なでしこ	224.2	鎌倉地域	昭和60年4月1日
100	腰越ふぐ	291.2	腰越地域	昭和60年4月1日
101	腰越ひまわり	248.7	腰越地域	昭和60年4月1日
102	丹後ガ谷せみ	219.7	腰越地域	昭和60年4月1日
103	丹後ガ谷くるみ	202.5	腰越地域	昭和60年4月1日
104	丹後ガ谷ちゃぼ	321.9	腰越地域	昭和60年4月1日
105	丹後ガ谷こおろぎ	177.7	腰越地域	昭和60年4月1日
106	西ガ谷れんげ	215.3	深沢地域	昭和60年4月1日
107	今泉台あめんぼ	113.5	大船地域	昭和61年4月1日
108	清水塚きつね	824.1	深沢地域	昭和61年4月1日
109	七里ガ浜あしか	852.6	腰越地域	昭和61年4月1日
110	西ガ谷ろば	620.1	深沢地域	昭和61年4月1日
111	植木谷戸	1,009.5	玉縄地域	昭和61年10月1日
112	相模陣よもぎ	287.6	玉縄地域	昭和61年10月1日
113	釈迦堂みみずく	362.6	鎌倉地域	昭和61年10月1日
114	七里ガ浜東あざらし	461.6	腰越地域	昭和61年10月1日
115	玉縄さくらんぼ	460.0	玉縄地域	昭和62年4月1日
116	台五丁目	1,890.1	大船地域	昭和62年4月1日
117	七里ガ浜東うずら	128.9	腰越地域	昭和62年4月1日
118	七里ガ浜あさり	135.8	腰越地域	昭和62年4月1日
119	鎌倉山もも	133.6	深沢地域	昭和63年4月1日

No.	公園名（：公園）	面積（㎡）	地域	供用開始日
120	梶原ひなげし	239.8	深沢地域	昭和63年4月1日
121	小袋谷つる	458.5	大船地域	昭和63年4月1日
122	下耕地うぐい	200.2	深沢地域	昭和63年4月1日
123	津西まつむし	628.4	腰越地域	昭和63年4月1日
124	津西一丁目	10,517.6	腰越地域	昭和63年4月1日
125	日坂はぎ	394.0	腰越地域	昭和63年4月1日
126	前田かじか	159.1	深沢地域	平成元年4月1日
127	玉縄とき	760.2	玉縄地域	平成元年4月1日
128	由比ガ浜ぼら	191.8	鎌倉地域	平成元年4月1日
129	西ガ谷あやめ	176.9	深沢地域	平成元年4月1日
130	七里ガ浜東さざえ	747.0	腰越地域	平成元年4月1日
131	城宿らくだ	270.9	玉縄地域	平成元年4月1日
132	笛田くま	743.1	深沢地域	平成元年4月1日
133	岩瀬ぼたん	242.3	大船地域	平成2年4月1日
134	西ガ谷わらび	194.7	深沢地域	平成2年4月1日
135	大船むくどり	374.7	大船地域	平成2年4月1日
136	大船ほたる	250.7	大船地域	平成2年4月1日
137	二階堂もみじ	178.0	鎌倉地域	平成2年4月1日
138	岩瀬あゆ	340.0	大船地域	平成2年4月1日
139	高野	5,282.8	大船地域	平成3年4月1日
140	由比ガ浜はげ	193.4	鎌倉地域	平成3年4月1日
141	大町めじろ	165.2	鎌倉地域	平成3年4月1日
142	雪ノ下きつつき	199.9	鎌倉地域	平成3年4月1日
143	梶原やまめ	160.2	深沢地域	平成4年4月1日
144	戸部みつばち	553.3	玉縄地域	平成4年4月1日
145	笛田さざんか	135.8	深沢地域	平成4年4月1日
146	相模陣東	1,340.1	玉縄地域	平成4年4月1日
147	玉縄かけす	160.0	玉縄地域	平成4年4月1日
148	岡本耕地	1,140.2	玉縄地域	平成4年4月1日
149	手広なのはな	241.6	深沢地域	平成4年4月1日
150	常盤さつき	323.3	深沢地域	平成4年4月1日
151	十二所	2,358.6	鎌倉地域	平成5年4月1日
152	大町ほおじろ	135.8	鎌倉地域	平成5年4月1日
153	寺分こまどり	240.8	深沢地域	平成5年4月1日
154	梶原すずむし	161.6	深沢地域	平成5年4月1日
155	玉縄こいぬ	302.5	玉縄地域	平成5年4月1日
156	二階堂すいせん	180.2	鎌倉地域	平成6年4月1日
157	陣屋坂	1,010.3	玉縄地域	平成6年4月1日
158	常盤かるがも	160.1	深沢地域	平成6年4月1日
159	若宮大路	569.4	鎌倉地域	平成6年4月1日

No.	公園名（：公園）	面積（㎡）	地域	供用開始日
160	相模陣あんず	384.1	玉縄地域	平成6年4月1日
161	岩瀬上耕地	2,105.7	大船地域	平成7年4月1日
162	大船きく	130.0	大船地域	平成7年4月1日
163	笛田トマト	240.8	深沢地域	平成7年4月1日
164	岩瀬あじさい	264.9	大船地域	平成7年4月1日
165	玉縄ばった	214.5	玉縄地域	平成8年4月1日
166	腰越ラッコ	360.0	腰越地域	平成8年4月1日
167	大船りんご	390.1	大船地域	平成8年4月1日
168	相模陣ふき	210.0	玉縄地域	平成8年4月1日
169	梶原すずらん	130.1	深沢地域	平成8年4月1日
170	岩瀬こい	570.0	大船地域	平成9年6月1日
171	腰越くじら	160.3	腰越地域	平成9年6月1日
172	由比ガ浜たい	170.0	鎌倉地域	平成9年6月1日
173	大船やまどり	310.2	大船地域	平成9年6月1日
174	玉縄さより	400.0	玉縄地域	平成9年6月1日
175	由比ガ浜あわび	160.0	鎌倉地域	平成9年6月1日
176	台ぐみ	503.9	大船地域	平成10年4月1日
177	台ぶどう	252.2	大船地域	平成10年4月1日
178	腰越かつお	333.0	腰越地域	平成10年4月1日
179	岩瀬たなご	170.0	大船地域	平成10年4月1日
180	岩瀬きんぎょ	333.0	大船地域	平成10年4月1日
181	大船バナナ	315.0	大船地域	平成10年4月1日
182	寺分せきれい	776.4	深沢地域	平成10年6月1日
183	大丸	2,366.6	深沢地域	平成10年6月1日
184	由比ガ浜ひらめ	156.2	鎌倉地域	平成10年11月1日
185	鎌倉山かりん	150.0	深沢地域	平成10年11月1日
186	浄明寺こなら	214.1	鎌倉地域	平成10年11月1日
187	岡本耕地西	2,115.0	玉縄地域	平成11年7月1日
188	台いちご	270.2	大船地域	平成11年7月1日
189	長谷まつ	284.9	鎌倉地域	平成11年7月1日
190	大町みかん	180.0	鎌倉地域	平成11年7月1日
191	やとのまえこねこ	606.3	大船地域	平成12年4月1日
192	玉縄二丁目	1,312.3	玉縄地域	平成12年4月1日
193	台やまもみじ	151.4	大船地域	平成12年4月1日
194	由比ガ浜うめ	171.4	鎌倉地域	平成13年4月1日
195	岩瀬しらかし	270.0	大船地域	平成13年4月1日
196	植谷戸西	1,728.3	玉縄地域	平成13年4月1日
197	東勝寺橋ひぐらし	210.0	鎌倉地域	平成13年4月1日
198	由比ガ浜えび	279.3	鎌倉地域	平成14年4月26日
199	長谷うみねこ	513.3	鎌倉地域	平成14年4月26日

No.	公園名（：公園）	面積（㎡）	地域	供用開始日
200	台あらかし	261.0	大船地域	平成14年4月26日
201	岡本アオサギ	245.0	玉縄地域	平成14年4月26日
202	台はなみずき	621.0	大船地域	平成15年4月1日
203	梶原こぶし	305.1	深沢地域	平成15年4月1日
204	笛田コアラ	207.0	深沢地域	平成15年4月1日
205	常盤やまぶき	150.0	深沢地域	平成15年4月1日
206	大船ライラック	246.9	大船地域	平成15年4月1日
207	山崎打越	1,960.4	深沢地域	平成15年4月1日
208	梶原きんもくせい	200.0	深沢地域	平成16年4月1日
209	台もちのき	264.6	大船地域	平成16年4月1日
210	台亀井	1,796.4	大船地域	平成16年4月1日
211	山崎ひめしゃら	492.1	深沢地域	平成18年4月1日
212	岡本むくげ	394.0	玉縄地域	平成18年4月1日
213	岡本けやき	826.6	玉縄地域	平成18年4月1日
214	材木座ひるがお	190.0	鎌倉地域	平成18年4月1日
215	岩瀬げんごろう	482.0	大船地域	平成18年4月1日
216	岡本外耕地	1,153.6	玉縄地域	平成19年4月1日
217	坂ノ下はまなす	254.0	鎌倉地域	平成19年4月1日
218	笛田ぎんなん	477.9	深沢地域	平成19年4月1日
219	山ノ内ハクモクレン	220.0	大船地域	平成19年4月1日
220	稲村ガ崎びわ	366.6	鎌倉地域	平成19年4月1日
221	宮之前あけび	250.0	大船地域	平成19年4月1日
222	常盤かわせみ	223.4	深沢地域	平成20年4月1日
223	台くすのき	212.4	大船地域	平成20年4月1日
224	山崎かぶとむし	409.0	深沢地域	平成20年4月1日
225	材木座たぶのき	931.6	鎌倉地域	平成20年4月1日
226	大船なんてん	385.9	大船地域	平成21年7月1日
227	梶原六本松	2,462.0	深沢地域	平成22年4月1日
228	岡本ゆずりは	885.7	玉縄地域	平成23年4月1日
229	梶原やまぼうし	188.2	深沢地域	平成23年4月1日
230	台ポニー	224.0	大船地域	平成24年10月31日
231	由比ガ浜とびうお	204.1	鎌倉地域	平成26年7月3日
232	台すすき	246.0	大船地域	平成27年3月1日
233	岩瀬はや	316.1	大船地域	平成27年3月1日
234	下坪	1,780.8	玉縄地域	平成28年1月26日
235	西ガ谷ひょうたん	606.8	深沢地域	平成30年6月1日
236	岩瀬一丁目	1,563.0	大船地域	令和2年5月25日
237	常盤うなぎ	243.0	深沢地域	令和5年6月28日
合 計		217,317.7	—	—

2.15.1.2 児童遊園等の管理数量

児童及び青少年の活動的な遊び場である児童遊園等は27箇所あります。全体の面積は3.3haです。児童遊園等には、城山児童遊園（4,986.0㎡）などの比較的規模の大きな児童遊園やあまなわ神明社子どもの遊び場（100.0㎡）などの小さな遊び場があります。

表 2-100 児童遊園等の数量と面積

施設名	種別	箇所数（箇所）	面積（ha）
児童遊園等	児童遊園	13	1.7
	青少年広場	6	0.9
	子どもの遊び場	6	0.2
	子どもの広場	2	0.5
合計		27	3.3

表 2-101 児童遊園の一覧

No.	児童遊園	面積（㎡）	地域	開設日
1	ニツ橋	418.0	鎌倉地域	昭和48年4月20日
2	よりとも	519.0	鎌倉地域	昭和41年9月5日
3	こめまち	138.0	鎌倉地域	昭和43年11月29日
4	諏訪ガ谷	557.5	腰越地域	昭和48年4月20日
5	寺分	210.0	深沢地域	昭和48年4月20日
6	手広	438.0	深沢地域	昭和49年2月1日
7	ふじみ	651.4	大船地域	昭和46年3月20日
8	いわせ第二	554.0	大船地域	昭和45年3月28日
9	今泉	342.0	大船地域	昭和43年2月20日
10	たまなわ	2,699.0	玉縄地域	昭和46年7月1日
11	やと池	3,832.0	玉縄地域	昭和46年7月1日
12	城山	4,986.0	玉縄地域	昭和46年7月1日
13	山百合	1,500.0	玉縄地域	昭和46年7月1日
合計		16,844.9	—	—

表 2-102 青少年広場の一覧

No.	青少年広場	面積 (㎡)	地域	開設日
1	諏訪ガ谷	1,702.0	腰越地域	昭和48年4月20日
2	さくら	2,517.0	大船地域	昭和55年4月1日
3	いわせ下関	1,000.0	大船地域	昭和54年3月12日
4	今泉	885.0	大船地域	昭和49年2月1日
5	今泉台七丁目コーパ-広場	774.6	大船地域	平成16年4月1日
6	植木	1,989.7	玉縄地域	平成29年9月25日
合計		8,868.4	—	—

表 2-103 子どもの遊び場の一覧

No.	子どもの遊び場	面積 (㎡)	地域	開設日
1	あまなわ神明社	100.0	鎌倉地域	昭和45年4月20日
2	鎌倉山	368.0	深沢地域	昭和46年4月10日
3	東瓜ガ谷	87.3	大船地域	昭和49年3月30日
4	山崎こ線橋下	552.8	深沢地域	昭和47年5月1日
5	いつくしま神社	300.0	大船地域	昭和43年4月27日
6	熊野神社	560.0	大船地域	昭和56年12月18日
合計		1,968.1	—	—

表 2-104 子どもの広場の一覧

No.	子どもの広場	面積 (㎡)	地域	開設日
1	笛田	1,605.9	深沢地域	昭和47年12月1日
2	小袋谷	3,323.1	大船地域	昭和47年10月1日
合計		4,929.1	—	—

2.15.1.3 施設数量

公園及び児童遊園等内の施設については、表 2-105 のとおりです。

表 2-105 公園と児童遊園等内の植栽や施設の数量等

施設分類	施設内容	数量等		備考
園路・広場	コンクリート・ブロック舗装	3,435.0 m ²	28,448.0 m ²	※
	ダスト舗装	18,418.0 m ²		
	アスファルト舗装	6,595.0 m ²		
修景施設	パーゴラ	57 基	173 基 85,374.0 m ²	※
	パーゴラ（藤）	37 基		
	芝生	85,374.0 m ²		
	花壇	79 基		
休養施設	あずまや・シェルター	18 基	1,207 基	※
	ベンチ	987 基		
	かまどベンチ	11 基		
	スツール	148 基		
	野外卓	43 基		
遊戯施設	ブランコ（踏み板）	72 基	668 基	
	ブランコ（タイヤ）	0 基		
	スベリ台	74 基		
	ジャングルジム	10 基		
	鉄棒	63 基		
	ラダー	6 基		
	のぼり棒	0 基		
	ロープ登り	2 基		
	見晴台	1 基		
	回転遊具	1 基		
	シーソー	10 基		
	スプリング遊具、スイング遊具	118 基		
	置物	54 基		
	砂場	123 基		
	砂場（ネコ避け）	31 基		
	飛石	35 基		
	土管	2 基		
	水遊び場	0 基		
	平均台	1 基		
	固定自転車	0 基		
	クライム遊具	3 基		
複合遊具	31 基			
（木製複合遊具） ※内数	（4 基）			
（鋼製その他複合遊具） ※内数	（27 基）			

施設分類	施設内容	数量等		備考
運動施設	ストレッチベンチ	2 基	29 基 26,060.0 m ²	
	健康器具	23 基		
	バスケットゴール	4 基		
	運動場	26,060.0 m ²		
教養施設	記念碑	2 基	27 基	※
	解説板	24 基		
	模型	1 基		
便益施設	水飲み場	254 基	277 基	※
	ゴミ箱	0 基		
	吸殻入れ	0 基		
	トイレ	14 基		
	時計	9 基		
管理施設	園名板	279 基	2,113 基 53,655.0m 7 箇所	※
	制札板	264 基		
	案内板	26 基		
	掲示板	241 基		
	公園灯	309 基		
	引込柱	66 基		
	車止め	157 基		
	外柵	20,379.0m		
	電線類	2,804.0m		
	排水樹	771 基		
	排水管	4,121.0m		
	U字側溝等	11,525.0m		
	擁壁・ブロック積等	11,602.0m		
	防球ネット	1,453.0m		
	落石防護網	945.0m		
	階段	826.0m		
管理事務所など	7 箇所			

※平成30年(2018年)度時点(遊戯施設に係る情報は令和6年(2024年)3月時点)

2.15.2 整備状況

2.15.2.1 街区公園の整備状況

本市が管理する街区公園は、開発事業で設置された未移管の公園を昭和51年（1976年）度以降、順次市へ移管し、令和6年（2024年）度までの49年間で237箇所、約21.7haが設置されています。

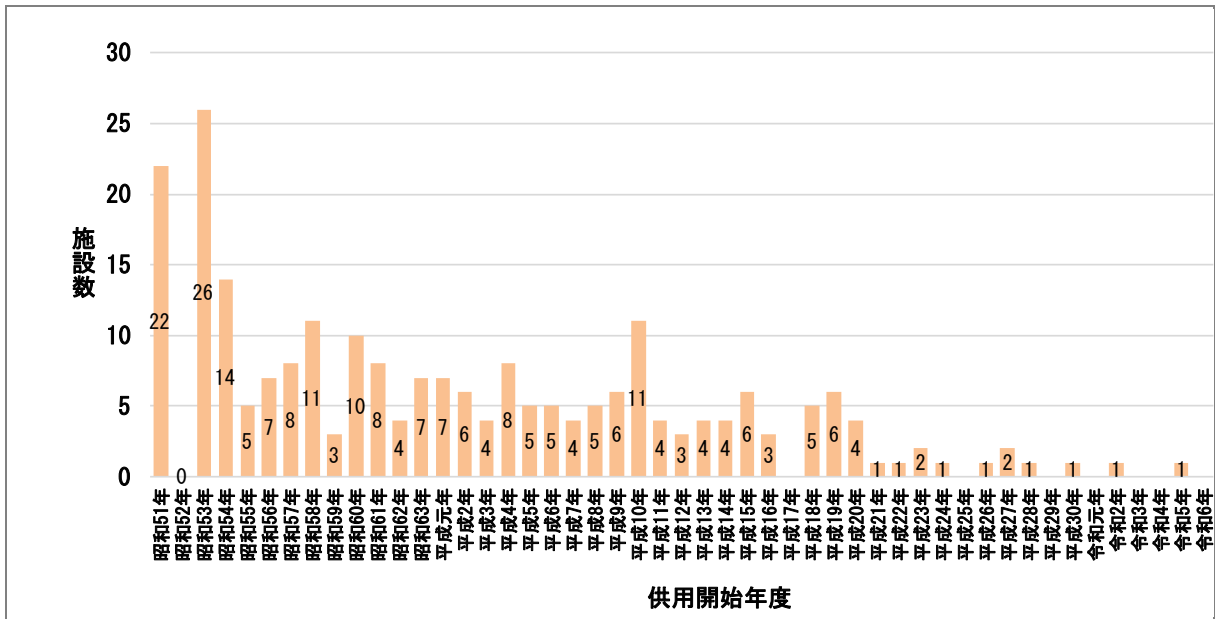


図 2-93 供用開始年度別の街区公園箇所

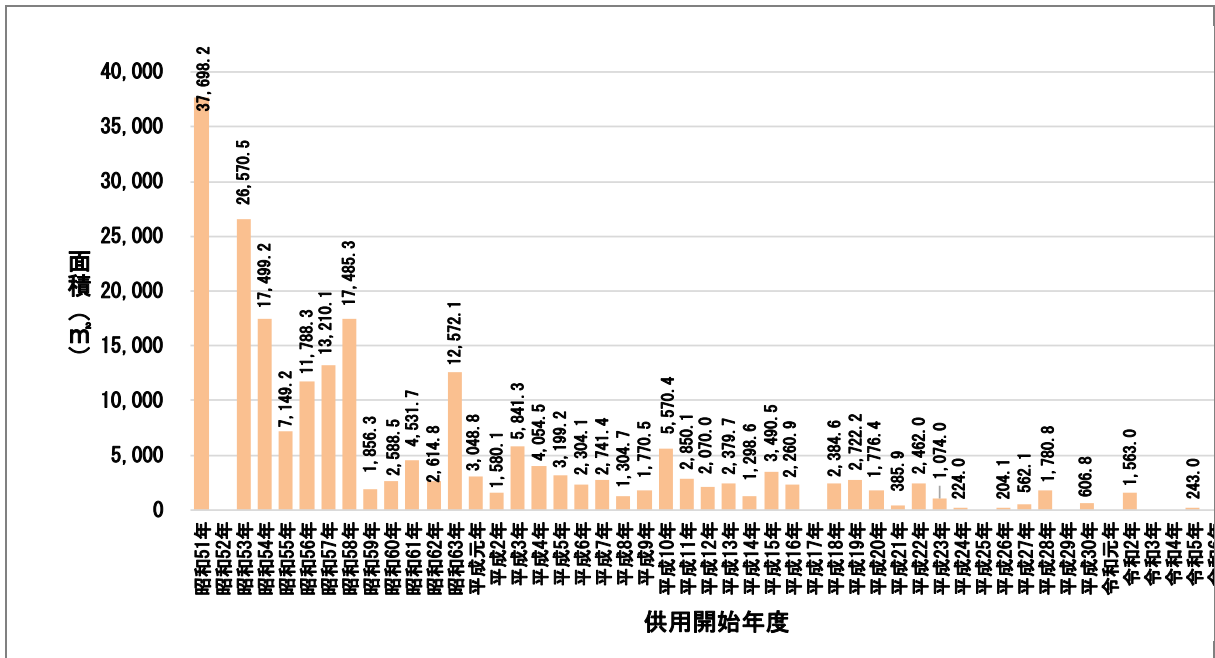


図 2-94 供用開始年度別の街区公園面積

2.15.2.2 児童遊園等の整備状況

本市が管理する児童遊園等は、昭和41年（1966年）度以降、令和6年（2024年）度までの59年間で27箇所、約3.3haが設置されています。

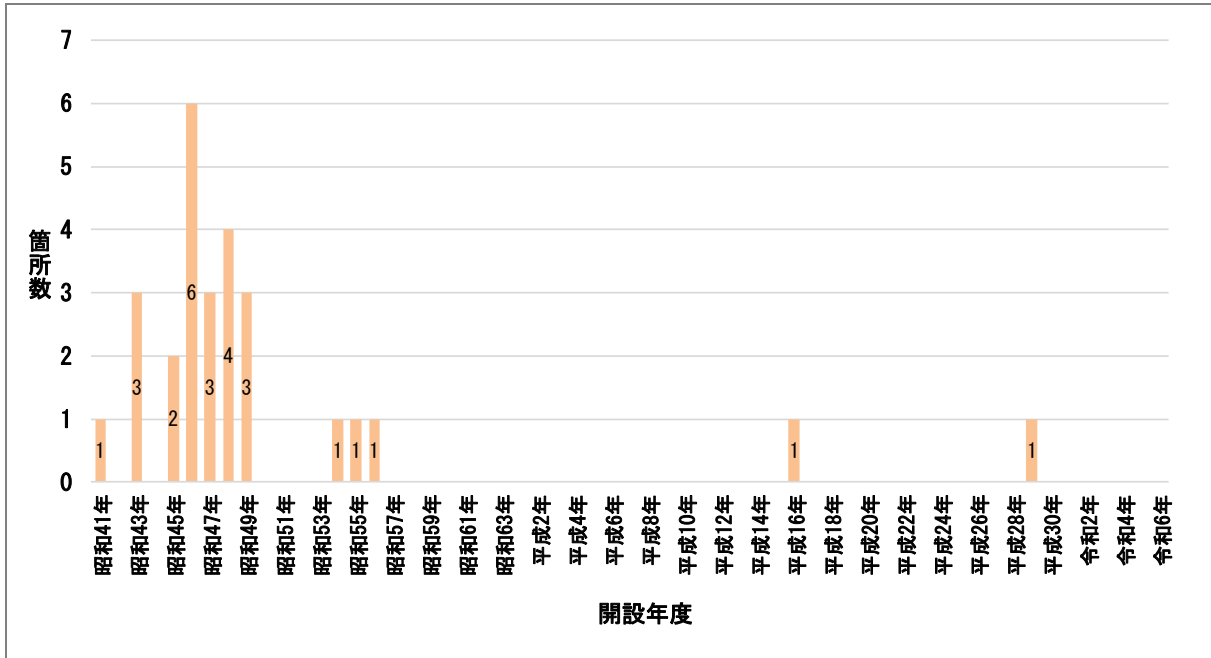


図 2-95 開設年度別の児童遊園等箇所

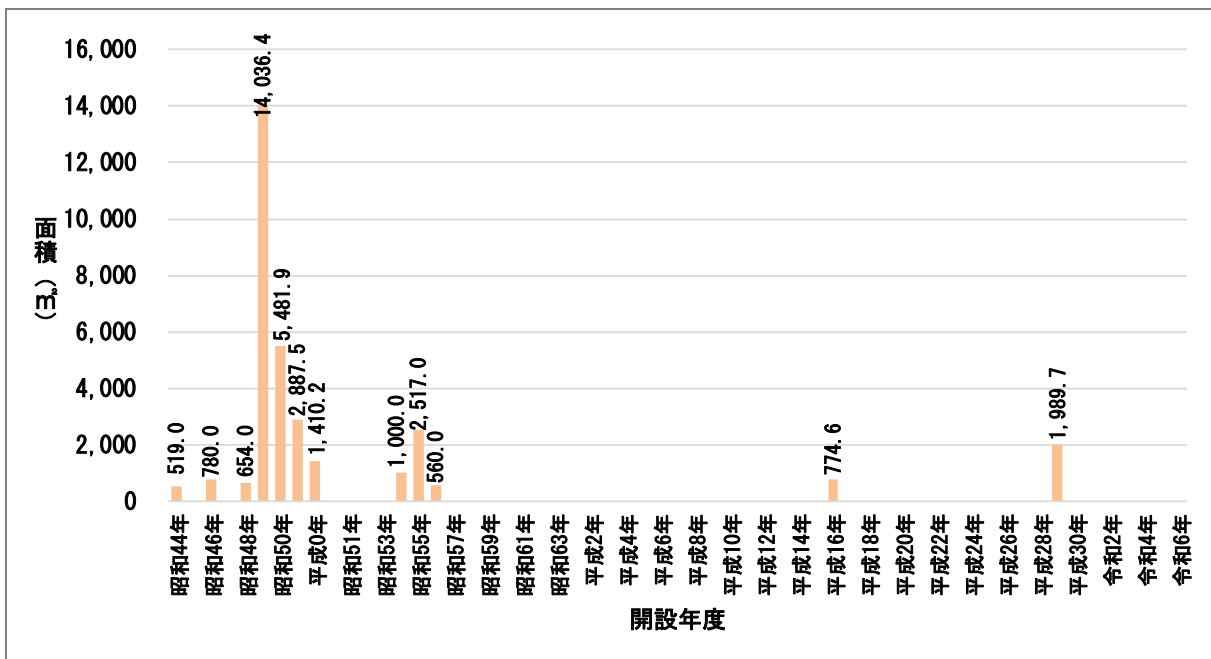


図 2-96 開設年度別の児童遊園等面積

2.15.3 維持管理状況

平成30年（2018年）度に「公園施設長寿命化計画」を策定しており、それに基づき維持管理を行っています。

また、指定管理者制度を導入して公園の管理を行っています。

2.15.4 劣化状況

2.15.4.1 点検対象

平成30年（2018年）度に予備調査（目視）を実施のうえ、「予防保全型管理を行う候補の施設」と「事後保全型管理を行う施設」に区分を整理し、「予防保全型管理を行う候補の施設」を対象に健全度調査を実施しています。

2.15.4.2 評価基準

点検では、公園施設の健全度を「A・B・C・D」の4段階で評価しています。

事後保全型管理に分類した施設については、予備調査（目視）において確認した劣化状況などから概略的に評価を行いました。

表 2-106 健全度の評価基準

健全度	評価基準
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に健全である。 ・ 緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。 ・ 緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの。
C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に劣化が進行している。 ・ 現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修、もしくは更新が必要なもの。
D	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に顕著な劣化である。 ・ 重大な事故につながる恐れがあり、緊急な補修、もしくは更新が必要とされるもの。

2.15.4.3 点検結果

予防保全型管理を行う候補の施設の点検結果について、D判定が73施設あり、全体の5.1%を占めています。また、D判定の多くが遊戯施設であり、次いで管理施設が多い結果となりました。

C判定、D判定の施設が全体に占める割合は38.5%で、全体的に施設の劣化が進んでいる状況といえます。

表 2-107 施設種別ごとの健全度判定（予防保全型管理を行う候補の施設）

	A	B	C	D	合計
運動施設	4	17	9	1	31
園路広場	0	1	1	0	2
管理施設	156	338	97	21	612
休養施設	1	12	8	0	21
教養施設	9	1	1	1	12
修景施設	7	33	15	5	60
便益施設	2	3	2	0	7
遊戯施設	1	303	349	45	698
合計	180	708	482	73	1,443

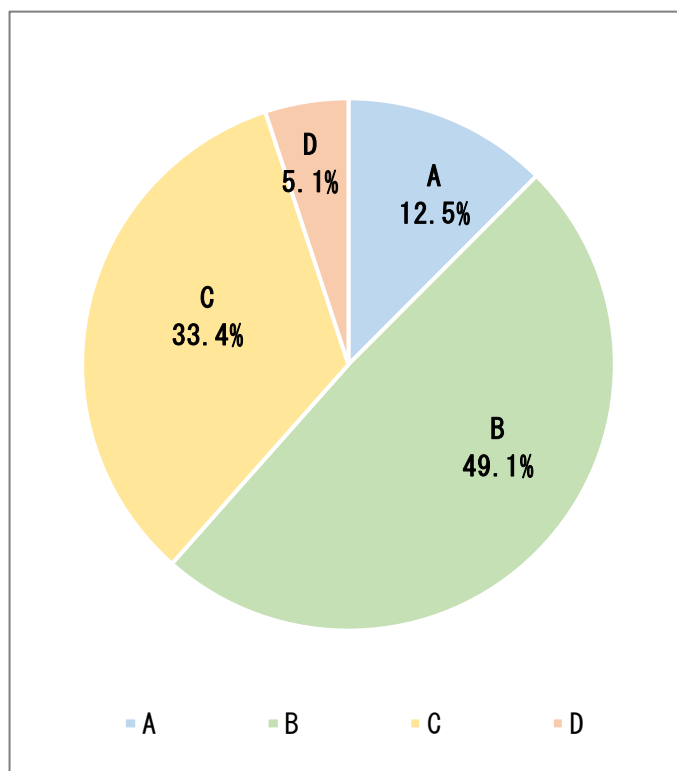


図 2-97 予防保全型管理を行う候補の施設の健全度別割合

事後保全型管理施設の概略評価ではD判定が77施設あり、全体の1.0%を占めています。割合としては予防保全型管理を行う候補の施設よりも低い数値ですが、全体の施設数が多いため、計画的な施設の更新が必要となります。

表 2-108 施設種別ごとの概略評価（事後保全型管理施設）

	A	B	C	D	合計
運動施設	5	17	0	0	22
園路広場	290	1,093	76	0	1,459
管理施設	922	2,865	382	58	4,227
休養施設	87	948	160	19	1,214
教養施設	12	15	0	0	27
修景施設	53	104	0	0	157
便益施設	83	214	13	0	310
遊戯施設	0	0	0	0	0
合計	1,452	5,256	631	77	7,416

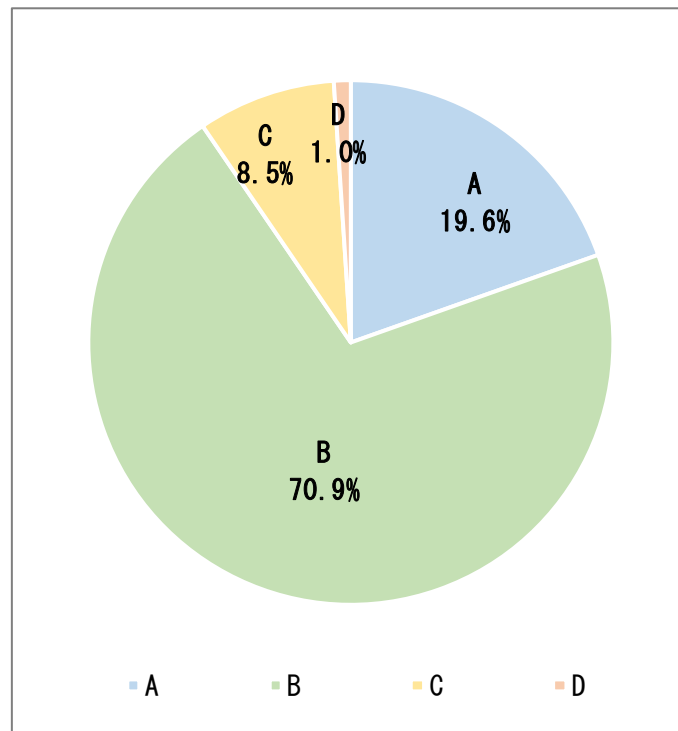


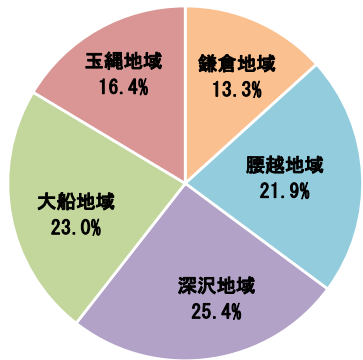
図 2-98 事後保全型管理施設の健全度別割合

2.15.5 地域別集計

地域別の公園の設置状況を見ると、箇所数では深沢地域、大船地域、腰越地域の順に多く、面積では深沢地域が全体の38.7%を占めています。

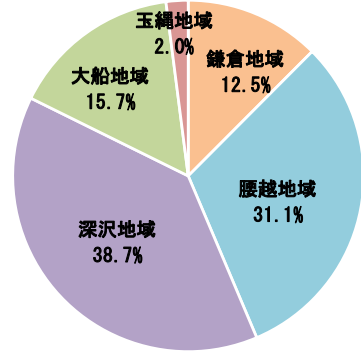
表 2-109 地域別の公園及び児童遊園等の箇所数と面積

	公園				児童遊園等			
	箇所数 (箇所)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)	箇所 (箇所)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
鎌倉地域	34	13.3	22.2	12.5	4	14.8	0.1	3.7
腰越地域	56	21.9	55.5	31.1	2	7.4	0.2	7.1
深沢地域	65	25.4	68.9	38.7	4	14.8	0.3	8.0
大船地域	59	23.0	27.9	15.7	12	44.4	1.2	35.2
玉縄地域	42	16.4	3.6	2.0	5	18.5	1.5	46.0
合計	256	100.0	178.2	100.0	27	100.0	3.3	100.0



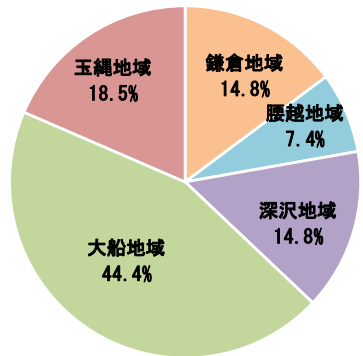
■ 鎌倉地域 ■ 腰越地域 ■ 深沢地域 ■ 大船地域 ■ 玉縄地域

図 2-99 地域別の公園箇所数割合



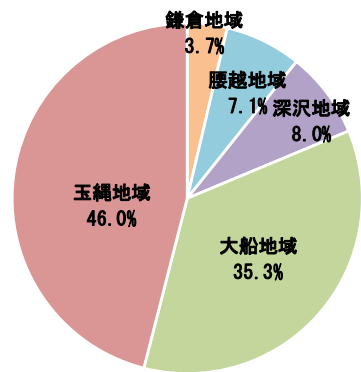
■ 鎌倉地域 ■ 腰越地域 ■ 深沢地域
■ 大船地域 ■ 玉縄地域

図 2-100 地域別の公園面積割合



■ 鎌倉地域 ■ 腰越地域 ■ 深沢地域
■ 大船地域 ■ 玉縄地域

図 2-101 地域別の児童遊園等箇所数割合



■ 鎌倉地域 ■ 腰越地域 ■ 深沢地域
■ 大船地域 ■ 玉縄地域

図 2-102 地域別の児童遊園等面積割合

2.15.6 施設の情報・データの管理状況

公園の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-110 施設の情報・データの管理状況（公園）

施設名		公園		
種別		総合公園、地区公園、 風致公園、街区公園など	都市林	児童遊園等
諸元情報	情報有無	○	○	○
	名称・内容	公園台帳		施設台帳
	管理状態	紙（一部電子）		紙
	データ登録先	土木総合情報管理システム、PasCAL	PasCAL	-
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△		
	名称・内容	遊具点検結果	月次報告書など	遊具点検結果
	管理状態	電子		
	データ登録先	庁内共有ドライブ		
補修履歴 情報	情報有無	△		
	名称・内容	工事完成図書		
	管理状態	紙（一部電子）		
	データ登録先	共有ドライブ		
備考		和6年度に土木総合情報管理システム内のデータをPasCALに移行したが、平面図・公図などの一部の資料をjpg又はTIFで登録	公園台帳の一部のデータをPasCALに搭載したが、平面図・公図などの多くの資料は紙のみで管理	

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.16 緑地

2.16.1 管理数量

本市が管理する緑地は 143 箇所、約 127ha あります。

表 2-111 緑地の数量と面積

施設名	種別	箇所数（箇所）	面積（ha）
緑地	市が管理する緑地	143	約 127.0

表 2-112 緑地の一覧

番号	緑地名	公簿面積（㎡）	地域	設置年度
1	（仮称）玉縄 1－1号	389.0	玉縄地域	昭和 56 年
2	（仮称）玉縄 1－2号	3,515.0	玉縄地域	昭和 56 年
3	津 1号（一部供用）	14,604.0	腰越地域	昭和 57 年
4	手広 1－1号	61.0	深沢地域	昭和 58 年
5	手広 1－2号	222.0	深沢地域	昭和 58 年
6	（仮称）腰越 1号	3,536.0	腰越地域	昭和 57 年
7	津 2－2号	81.0	腰越地域	昭和 58 年
8	（仮称）梶原 1号	5,657.0	深沢地域	昭和 59 年
9	（仮称）梶原 2号	6,442.0	深沢地域	昭和 59 年
10	（仮称）梶原 3号	7,173.0	深沢地域	昭和 59 年
11	（仮称）梶原 4号	7,167.0	深沢地域	昭和 59 年
12	（仮称）今泉台 1号	937.0	大船地域	昭和 59 年
13	（仮称）津 3号	537.0	腰越地域	昭和 60 年
14	（仮称）常盤	20,753.0	深沢地域	昭和 60 年
15	（仮称）関谷	4,555.0	玉縄地域	昭和 60 年
16	（仮称）今泉 1号	7,167.0	大船地域	昭和 60 年
17	（仮称）今泉台 2号	5,939.0	大船地域	昭和 60 年
18	（仮称）今泉台 3号	1,289.0	大船地域	昭和 60 年
19	（仮称）今泉台 4号	5,965.0	大船地域	昭和 60 年
20	（仮称）今泉台 5号	7,744.0	大船地域	昭和 60 年
21	（仮称）今泉台 6号	19,707.0	大船地域	昭和 60 年
22	（仮称）今泉台 7号	771.0	大船地域	昭和 60 年
23	（仮称）七里ガ浜 1号	14,315.0	腰越地域	昭和 60 年
24	（仮称）津西 1号	756.0	腰越地域	昭和 60 年
25	（仮称）笛田 1号	9,444.0	深沢地域	昭和 60 年
26	（仮称）植木 1号	1,233.0	玉縄地域	昭和 60 年
27	（仮称）七里ガ浜東 1号	1,277.0	腰越地域	昭和 61 年
28	（仮称）笛田 2号	630.0	深沢地域	昭和 61 年
29	（仮称）梶原 5号	1,805.0	深沢地域	昭和 61 年

番号	緑地名	公簿面積 (㎡)	地域	設置年度
30	(仮称) 梶原 6号	4,833.0	深沢地域	昭和 61 年
31	(仮称) 笛田 3号	1,520.0	深沢地域	昭和 61 年
32	浄明寺 (一部供用)	150,519.0	鎌倉地域	昭和 62 年
33	(仮称) 鎌倉山 1-1号	759.0	深沢地域	昭和 62 年
34	(仮称) 鎌倉山 1-2号	672.0	深沢地域	昭和 62 年
35	(仮称) 鎌倉山 1-3号	385.0	深沢地域	昭和 62 年
36	(仮称) 鎌倉山 1-4号	147.0	深沢地域	昭和 62 年
37	(仮称) 鎌倉山 1-5号	115.0	深沢地域	昭和 62 年
38	(仮称) 鎌倉山 1-6号	76.0	深沢地域	昭和 62 年
39	(仮称) 鎌倉山 1-7号	1,153.0	深沢地域	昭和 62 年
40	(仮称) 扇ガ谷	138.0	深沢地域	昭和 62 年
41	(仮称) 津西 2号	8,797.0	腰越地域	昭和 62 年
42	(仮称) 梶原 7号	40,169.0	深沢地域	昭和 62 年
43	(仮称) 高野 1号	8,416.0	大船地域	昭和 62 年
44	(仮称) 高野 2号	3,104.0	大船地域	昭和 62 年
45	(仮称) 高野 3号	4,058.0	大船地域	昭和 62 年
46	(仮称) 城廻 1号	1,030.0	玉縄地域	昭和 63 年
47	(仮称) 腰越 2号	38,988.0	腰越地域	平成元年
48	(仮称) 二階堂 1号	2,091.0	鎌倉地域	平成元年
49	(仮称) 寺分 1号	3,314.0	深沢地域	平成元年
50	(仮称) 寺分 2号	12,964.0	深沢地域	平成元年
51	(仮称) 山崎 2号	101.0	深沢地域	平成元年
52	(仮称) 常盤山	151,026.0	深沢地域	平成元年
53	(仮称) 寺分 3号	1,272.0	深沢地域	平成 2 年
54	(仮称) 二階堂 2号	6,447.0	鎌倉地域	平成 2 年
55	(仮称) 七里ガ浜東 2-1号	1,286.0	腰越地域	平成 2 年
56	(仮称) 七里ガ浜東 2-2号	1,021.0	腰越地域	平成 2 年
57	(仮称) 七里ガ浜東 2-3号	4,287.0	腰越地域	平成 2 年
58	(仮称) 稲村ガ崎 1-1号	9,372.0	鎌倉地域	平成 2 年
59	(仮称) 稲村ガ崎 1-2号	2,643.0	鎌倉地域	平成 2 年
60	(仮称) 稲村ガ崎 2号	12,172.0	鎌倉地域	平成 2 年
61	(仮称) 植木 2号	3,194.0	玉縄地域	平成 3 年
62	(仮称) 鎌倉山 2号	8,271.0	深沢地域	平成 3 年
63	(仮称) 笹目 1号	6,354.0	鎌倉地域	平成 3 年
64	(仮称) 天神山	28,529.0	深沢地域	平成 4 年
65	(仮称) 手広峯	4,966.0	深沢地域	平成 5 年
66	(仮称) 山ノ内明月谷	1,770.0	大船地域	平成 5 年
67	(仮称) 岩瀬 1号	1,349.0	大船地域	平成 5 年
68	(仮称) 岩瀬 2号	1,338.0	大船地域	平成 5 年
69	(仮称) 腰越満福寺	1,937.0	腰越地域	平成 6 年

番号	緑地名	公簿面積 (㎡)	地域	設置年度
70	(仮称) 笛田三反所	8,289.0	深沢地域	平成7年
71	(仮称) 釈迦堂	525.0	鎌倉地域	平成7年
72	(仮称) 胡桃ガ谷	12,662.0	鎌倉地域	平成7年
73	(仮称) 腰越3号	4,370.0	腰越地域	平成7年
74	(仮称) 岡本戸部	31,201.0	玉縄地域	平成7年
75	(仮称) 扇ガ谷1号	8,141.0	鎌倉地域	平成7年
76	(仮称) 扇ガ谷2号	7,112.0	鎌倉地域	平成7年
77	(仮称) 扇ガ谷3号	9,151.0	鎌倉地域	平成7年
78	(仮称) 佐助1号	1,024.0	鎌倉地域	平成7年
79	(仮称) 佐助2号	1,454.0	鎌倉地域	平成7年
80	(仮称) 佐助3号	7,491.0	鎌倉地域	平成7年
81	(仮称) 極楽寺	7,563.0	鎌倉地域	平成7年
82	(仮称) 梶原8号	595.0	深沢地域	平成7年
83	(仮称) 台西ノ台	974.0	大船地域	平成7年
84	(仮称) 今泉台8号	4,343.0	大船地域	平成7年
85	(仮称) 十二所1号	8,126.0	鎌倉地域	平成7年
86	(仮称) 観音山黙仙寺	6,153.0	玉縄地域	平成8年
87	(仮称) 梶原9号	10,720.0	深沢地域	平成8年
88	(仮称) 稲村ガ崎3号	6,093.0	鎌倉地域	平成9年
89	(仮称) 扇ガ谷4号	1,457.0	鎌倉地域	平成9年
90	(仮称) 植木3号	3,716.0	玉縄地域	平成10年
91	(仮称) 二階堂3号	980.0	鎌倉地域	平成11年
92	(仮称) 岡本内耕地	703.0	玉縄地域	平成11年
93	(仮称) 等覚寺東光寺	4,243.0	深沢地域	平成11年
94	(仮称) 手広大谷	1,957.0	深沢地域	平成12年
95	(仮称) 富士塚	6,059.0	深沢地域	平成13年
96	(仮称) 津4号	6,486.0	腰越地域	平成15年
97	(仮称) 台亀井1-1号	2,558.0	大船地域	平成15年
98	(仮称) 台亀井1-2号	206.0	大船地域	平成15年
99	(仮称) 台亀井1-3号	4,088.0	大船地域	平成15年
100	(仮称) 手広1-3号	4,621.0	深沢地域	平成15年
101	(仮称) 手広谷際	2,469.0	深沢地域	平成15年
102	(仮称) 二階堂4号	3,608.0	鎌倉地域	平成15年
103	(仮称) 山ノ内宮下小路	2,505.0	大船地域	平成15年
104	(仮称) 雪ノ下1号	3,985.0	鎌倉地域	平成16年
105	(仮称) 二階堂5号	3,145.0	鎌倉地域	平成16年
106	(仮称) 長谷1号	3,869.0	鎌倉地域	平成17年
107	(仮称) 高野4号	2,867.0	大船地域	平成17年
108	(仮称) 佐助4号	286.0	鎌倉地域	平成18年
109	(仮称) 広町1-1号	731.0	腰越地域	平成16年

番号	緑地名	公簿面積 (㎡)	地域	設置年度
110	(仮称) 広町 1 - 2 号	49.0	腰越地域	平成 16 年
111	(仮称) 広町 1 - 3 号	311.0	腰越地域	平成 16 年
112	(仮称) 十二所 2 号	1,117.0	鎌倉地域	平成 18 年
113	(仮称) 長谷 2 号	763.0	鎌倉地域	平成 18 年
114	(仮称) 稲村ガ崎 4 号	1,115.0	鎌倉地域	平成 18 年
115	(仮称) 城廻 2 号	1,636.0	玉縄地域	平成 18 年
116	(仮称) 材木座 1 号	5,231.0	鎌倉地域	平成 19 年
117	(仮称) 御成	411.0	鎌倉地域	平成 19 年
118	(仮称) 津西 3 号	17,519.0	腰越地域	平成 20 年
119	(仮称) 今泉台 9 号	6,249.0	大船地域	平成 21 年
120	(仮称) 山ノ内西瓜ガ谷 2 号	433.0	大船地域	平成 21 年
121	(仮称) 玉縄城址	2,699.0	玉縄地域	平成 21 年
122	(仮称) 鎌倉山 3 号	300.0	深沢地域	平成 21 年
123	(仮称) 梶原五丁目特別緑地保全地区	10,809.0	深沢地域	平成 21 年
124	(仮称) 山ノ内西瓜ヶ谷 3 号	46.0	大船地域	平成 22 年
125	(仮称) 岩瀬 3 号	7,142.0	大船地域	平成 22 年
126	(仮称) 長谷 3 号	40,395.0	鎌倉地域	平成 22 年
127	(仮称) 寺分 4 号	4,825.0	深沢地域	平成 24 年
128	(仮称) 今泉 2 号	30,793.0	大船地域	平成 25 年
129	(仮称) 十二所 3 号	22,878.0	鎌倉地域	平成 25 年
130	(仮称) 十二所 4 号	55,057.0	鎌倉地域	平成 26 年
131	(仮称) 十二所 5 号	102,624.0	鎌倉地域	平成 26 年
132	(仮称) 腰越 4 号	500.0	腰越地域	平成 26 年
133	(仮称) 下坪	1,490.0	玉縄地域	平成 27 年
134	(仮称) 手広 2 号	542.0	深沢地域	平成 28 年
135	山ノ内西瓜ヶ谷	13,526.0	大船地域	平成 29 年
136	山ノ内東瓜ヶ谷	3,359.0	大船地域	平成 29 年
137	(仮称) 七里ガ浜東 3 号	5,142.0	腰越地域	平成 29 年
138	(仮称) 稲村ガ崎 5 号	4,240.0	鎌倉地域	令和 4 年
139	(仮称) 今泉 3 号	3,953.0	大船地域	令和 4 年
140	(仮称) 十二所 6 号	32,947.0	鎌倉地域	令和 4 年
141	(仮称) 今泉 4 号	4,637.0	大船地域	令和 4 年
142	(仮称) 今泉 3 - 1 号	7,949.0	大船地域	令和 4 年
143	山ノ内宮下小路緑地	3,070.0	大船地域	令和 4 年
合計		1,274,537.0	-	-

2.16.2 整備状況

本市が管理する緑地は、平成7年（1995年）に設置されたものが多く、次いで昭和60年（1985年）、昭和62（1987年）に設置されたものが多くなっています。設置年度別の緑地面積においては、昭和62年（1987年）及び平成元年（1989年）が多くなっています。

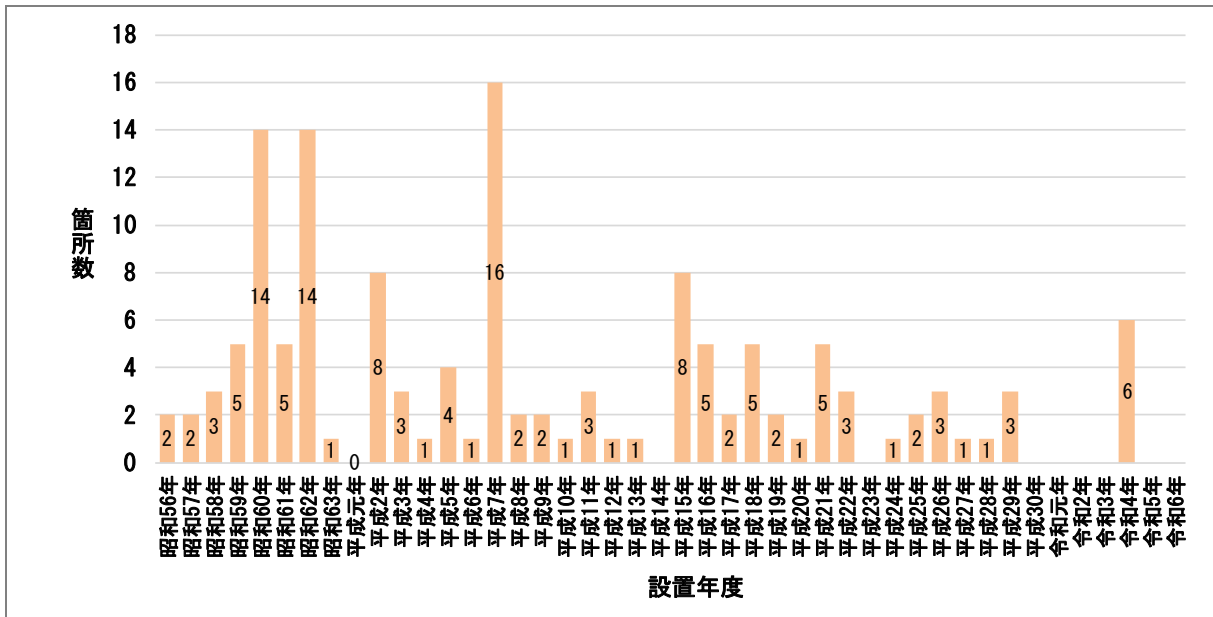


図 2-103 設置年度別の緑地箇所

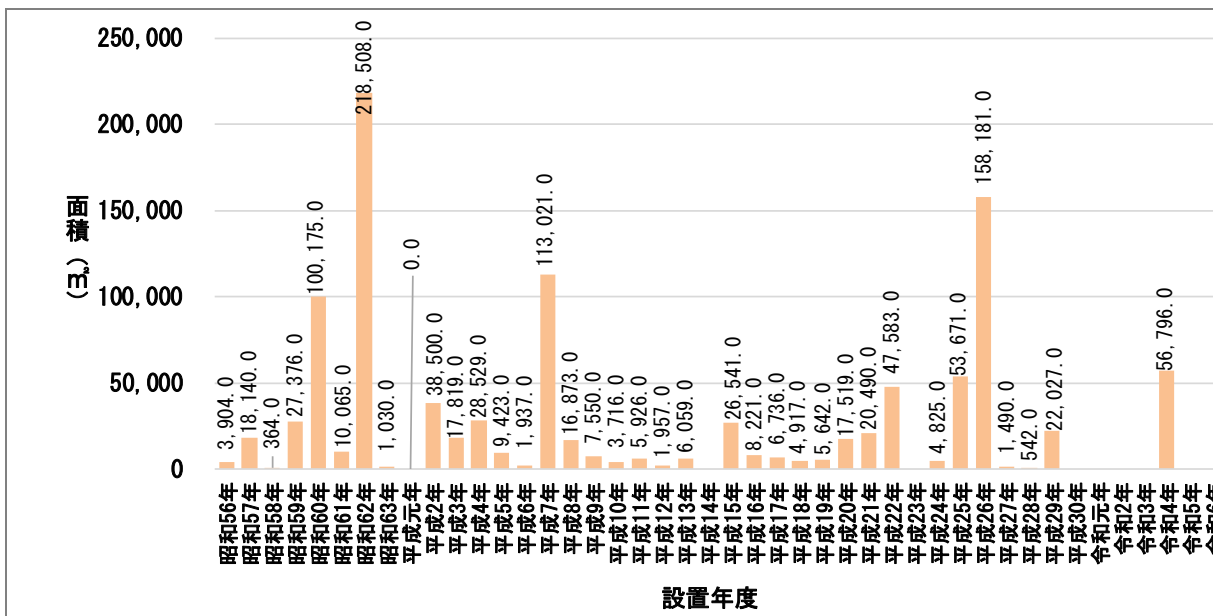


図 2-104 設置年度別の緑地面積

2.16.3 維持管理状況

平成30年（2018年）度に「緑地維持管理計画」を策定しており、それに基づき維持管理を行っています。また、指定管理者制度を導入して緑地の管理を行っています。

2.16.4 劣化状況

2.16.4.1 点検対象

平成30年（2018年）度に予備調査（目視）を実施のうえ、「予防保全型管理を行う候補の施設」と「事後保全型管理を行う施設」に区分を整理し、「予防保全型管理を行う候補の施設」を対象に健全度調査を実施しています。

2.16.4.2 評価基準

点検では、緑地の健全度を「A・B・C・D」の4段階で評価しています。

事後保全型管理に分類した施設については、予備調査（目視）において確認した劣化状況などから概略的に評価を行いました。

表 2-113 健全度の評価基準

健全度	評価基準
A	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に健全である。 ・緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。 ・緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの。
C	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に劣化が進行している。 ・現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修、もしくは更新が必要なもの。
D	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に顕著な劣化である。 ・重大な事故につながる恐れがあり、緊急な補修、もしくは更新が必要とされるもの。

2.16.4.3 点検結果

予防保全型管理を行う候補の施設では、B判定の施設が多く、施設の内訳としては落石防護柵、落石防止ネット及び擁壁などとなっています。また、全体的に顕著な劣化が見られるD判定評価の具体例として、(仮称)笛田1号緑地の転落防護柵の破損・変形があげられます。

表 2-114 施設種別ごとの健全度評価（予防保全型管理を行う候補の施設）

施設名	A	B	C	D	合計
橋りょう	1	0	0	0	1
転落防止柵	0	5	1	1	7
擁壁	10	12	7	0	29
落石防護柵	7	33	4	0	44
落石防止ネット	13	12	0	0	25
合計	31	62	12	1	106

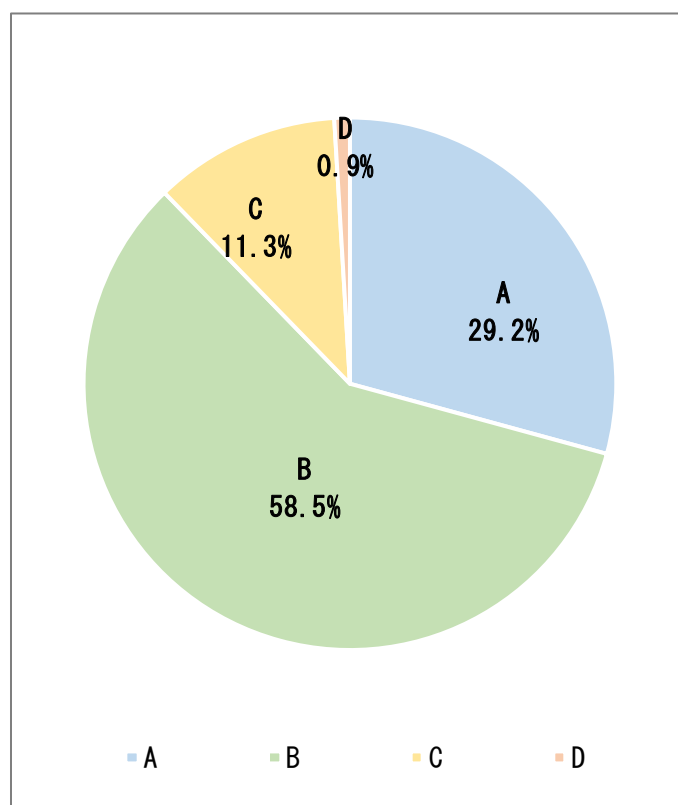


図 2-105 予防保全型管理を行う候補の施設の健全度別割合

事後保全型管理施設の概略評価では、擁壁のB判定評価が最も多く、D判定評価としては、(仮称)梶原五丁目特別緑地保全地区と(仮称)津西3号緑地のフェンスの腐食やネット部の破断などが確認されています。

表 2-115 施設種別ごとの概略評価 (事後保全型管理施設)

	A	B	C	D	合計
ガードレール	0	35	3	0	38
フェンス	7	48	5	2	62
ブロック塀	1	2	0	0	3
橋りょう	0	0	1	0	1
柵	1	13	2	0	16
側溝	2	8	0	0	10
擁壁	27	80	6	0	113
合計	38	186	17	2	243

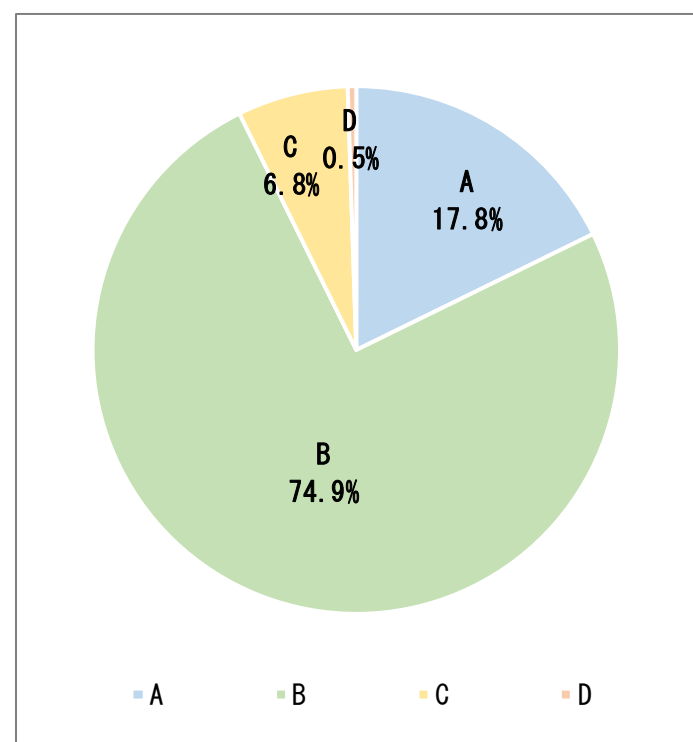


図 2-106 事後保全型管理施設の健全度別割合

2.16.5 地域別集計

本市が管理する緑地を地域別にみると、鎌倉地域と深沢地域で全体の72.0%を占めています。

表 2-116 地域別の緑地の箇所数と面積

地域名称	緑地全体	
	箇所数	面積 (㎡)
鎌倉地区	36	543,048.0
腰越地区	21	126,530.0
深沢地区	41	375,193.0
大船地区	32	168,252.0
玉縄地区	13	61,514.0
合計	143	1,274,537.0

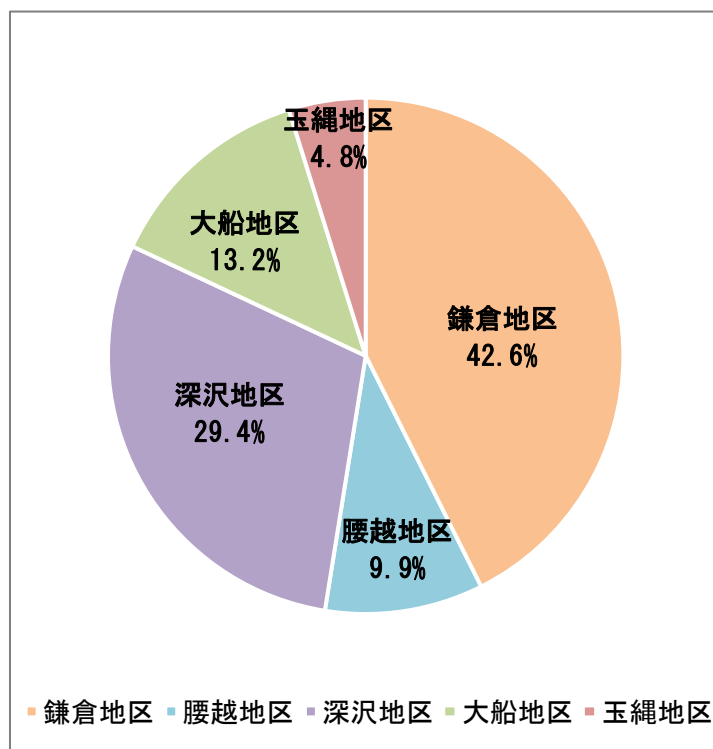


図 2-107 地域別の緑地面積割合

2.16.6 施設の情報・データの管理状況

緑地の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-117 施設の情報・データの管理状況（緑地）

施設名		緑地
種別		緑地
諸元情報	情報有無	△
	名称・内容	緑地台帳
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	庁内共有ドライブ（Excel ファイル）、PasCAL
点検情報／健全度情報	情報有無	△
	名称・内容	健全度調査票・樹木データベース
	管理状態	電子
	データ登録先	庁内共有ドライブ
補修履歴情報	情報有無	△
	名称・内容	工事完成図書
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	Sonic
備考		管理図などのデータは基本的に紙媒体で管理しているが、一部管理図、求積図などの図面がない緑地も存在する

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.17 産業振興施設(漁港)

2.17.1 管理数量

本市が管理する漁港は腰越漁港の1箇所です。腰越漁港の施設状況を表 2-118 に示します。

表 2-118 産業振興施設の状況

施設名	種別			施設の構造			施設の規模など		建設又は取得の年月日	
	大別	番号	名称	様式型式	主要用材	その他の構造	延長(m)	面積(m ²)		
腰越漁港	外郭施設	1	1A号防波堤	直立堤	プレパクト コンクリート		28.5		平成25年 7月12日	
		2	1B号防波堤	直立堤	方塊コンクリート	ブロック積み	56.5		平成25年 7月12日	
		3	2号防波堤	消波工	消波ブロック			70.0		平成23年 5月24日
		4	3号防波堤	直立堤	水中コンクリート			160.0		平成24年 9月11日
		5	4号防波堤	直立堤	水中 コンクリート			33.0		平成24年 9月11日
		6	防砂堤	直立堤	コンクリート			269.0		平成26年 3月4日
		7	1号護岸	擁壁	間知石、 コンクリート			66.0		昭和38年 3月31日
		8	2号護岸	直立堤	水中コンクリート			99.0		平成23年 5月24日
		9	防波護岸	直立堤			消波ブロック	80.0		平成23年 5月24日
		10	胸壁		コンクリート			56.5		平成25年 7月12日
	係留施設	11	岸壁	直立堤	水中コンクリート			61.1		平成24年 9月11日
		12	物揚場	平行式	方塊コンクリート、 プレパクト コンクリート			119.0		昭和38年 12月12日
		13	1号船揚場		コンクリート			90.0		昭和56年 3月31日
		14	2号船揚場		コンクリート			20.0		平成24年 9月11日
		15	浜上船揚場		コンクリート			33.5		昭和60年 3月31日

施設名	種別			施設の構造			施設の規模など		建設又は取得の年月日
	大別	番号	名称	様式 型式	主要用材	その他の構造	延長 (m)	面積 (㎡)	
水域 施設		16	航路					1,529.8	平成24年 9月11日
		17	1号泊地					14,569.2	昭和39年 11月10日
		18	2号泊地					9,540.3	平成24年 9月11日
交通 施設		19	臨港道路、 支線		CO、AS 舗装		426.0	2,876.7	平成26年 3月27日

2.17.2 整備状況

本市が管理する漁港施設は、平成 24 年（2012 年）に建設されたものが最も多く、全体の 31.6%を占めています。

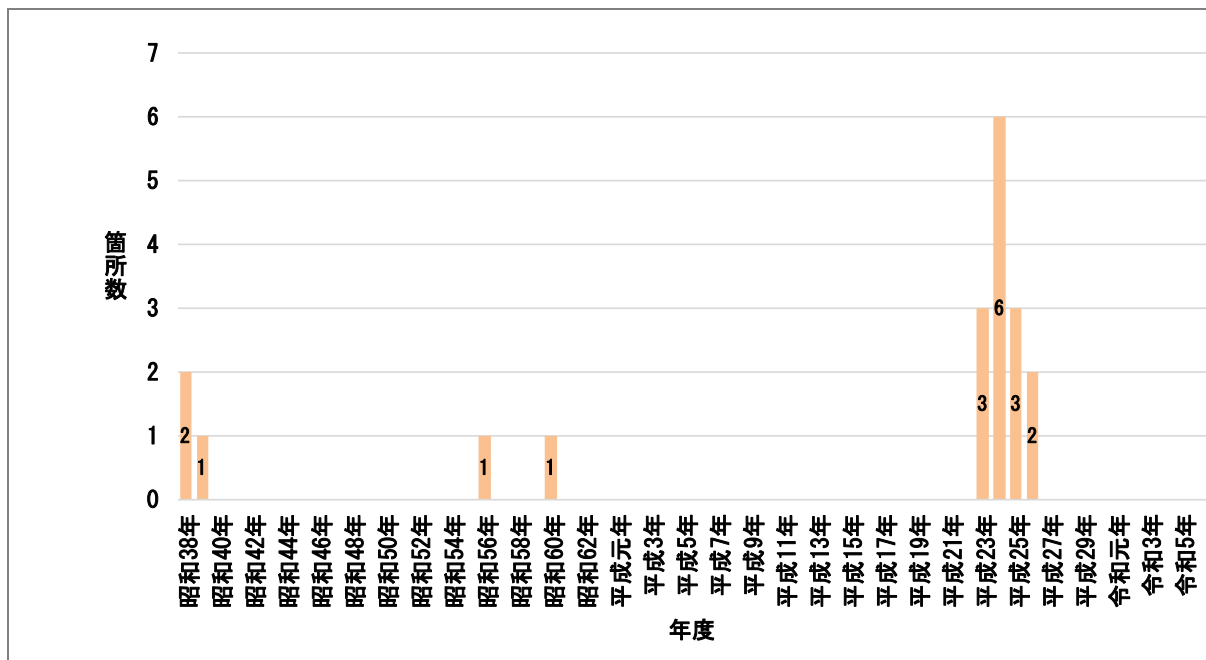


図 2-108 漁港施設の建設年の推移

2.17.3 維持管理状況

平成 29 年（2017 年）度に「腰越漁港機能保全計画」を策定しており、それに基づき維持管理を行っています。また、指定管理者制度を導入して漁港の管理を行っています。

2.17.4 劣化状況

平成30年(2018年)に腰越漁港の点検を実施しました。

2.17.4.1 評価基準

評価基準は、図2-109に示す調査記録表の点検内容を基に評価を行い、機能点検及び安全点検を実施しています。

漁港名	連絡漁港	漁港名	IA号防波堤	構造形式	築立年	調査者所属																				調査者氏名	健全度の評価
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
重力式防波堤	施設全体	移動	目視(ビデオ等による計測を含む、以下同じ)	・水平移動量	a	老朽化の判断基準																				D	
					b	本体の一部がマウンドから外れている。																					
					c	隣接ケーソンとの間に割増厚程度(40~50mm)の隙れがある。																					
		d	小規模な移動がある。																								
		e	老朽化なし。																								
		沈下	目視	・目地ずれ、積差	a	目録でも著しい沈下(1m程度)が確認できる。																				D	
	b				隣接ケーソンとの間に数10cm程度の積差がある。																						
	c				隣接ケーソンとの間に数10cm程度の積差がある。																						
	d	老朽化なし。																									
	上部工	コンクリートの劣化、剥離	目視	・ひび割れ、割れ、剥離、欠損 ・劣化の痕跡など	a	防波堤の性能に影響を及ぼす程度の欠損がある。																				C	
					b	幅1cm以上のひび割れがある。																					
					c	小規模な欠損がある。																					
					d	幅1cm未満のひび割れがある。																					
	e	老朽化なし。																									
	本体工(側壁、スリット部)	コンクリートの劣化、剥離(剥離の場合)	目視	・ひび割れ、割れ、剥離、欠損 ・剥離露出 ・劣化の痕跡など	a	中継材等が突出するような穴開き、ひび割れ、剥離がある。																				C	
					b	複数方向に幅3mm程度のひび割れがある。																					
c					広範囲に亘り剥離が露出している。																						
d					局所的に剥離が露出している。																						
e	老朽化なし。																										
コンクリートの劣化、剥離(剥離の場合)	目視	・ひび割れ、割れ、剥離、欠損 ・劣化の痕跡など	a	性能に影響を及ぼす程度の欠損がある。																				C			
			b	幅1cm以上のひび割れがある。																							
			c	小規模な欠損がある。																							
			d	幅1cm未満のひび割れがある。																							
e	老朽化なし。																										
清波工	移動、沈下	目視	・清波工の天端、法面、法脚等の劣化 ・清波ブロックの移動や散乱	a	高潮時等に亘り、清波工跡面がブロック1層以上減少している。																				G		
				b	高潮時等に亘り、清波工跡面が減少している(ブロック1層未満)。																						
				c	清波ブロックの一部が移動(散乱・沈下)している。																						
				d	老朽化なし。																						
積積、亀裂	目視	・清波ブロックの積積、亀裂 ・欠損ブロックの割合	a	欠損しているブロックが1/4以上ある。																				G			
			b	以上の中間的な劣化がある。																							
			c	欠損や部分的な劣化があるブロックが複数ある。																							
			d	老朽化なし。																							
防鼠材	本体の損傷、取付金具の損傷等	目視	・本体の欠損・剥離 ・取付金具の損傷・欠損	a	本体(ゴム部)が脱落、永久変形がある。																				D		
				b	取付金具(ボルト)が抜け、曲がり、切断がある。																						
				c	本体(ゴム部)の欠損、亀裂がある。																						
				d	取付金具(ボルト)に差障りがある。																						
e	老朽化なし。																										
係船柱係船環	取付部の損傷等	目視	・取付部の損傷	a	破損等により使用できない状態である。																				D		
				b	---																						
				c	係船柱・係船環の損傷、変形や塗膜のはがれ等がある。																						
				d	老朽化なし。																						
照明設備	灯具の損傷、支柱や基礎の損傷等	目視	・灯具の損傷 ・支柱、基礎の損傷	a	灯具が点灯しない。																				D		
				b	支柱の歪みや基礎のひび割れ等、安定に問題がある。																						
				c	支柱基礎に若干のひび割れ等がある。																						
				d	老朽化なし。																						
排水設備	排水設備の破損、グレーチングの変形、破損	目視	・排水溝のつまり ・排水溝の破損、変形 ・グレーチングの変形、破損	a	排水溝、排水弁に破損がある。																				D		
				b	グレーチングが脱落している。																						
				c	グレーチングの変形、変色が著しく使用に耐えない。																						
				d	グレーチングに変形、腐食がある。																						
e	老朽化なし。																										
コーナー保護	本体の損傷、変形、変色	目視	・損傷、変形 ・変色の発生 ・腐食(剥離の場合)	a	脱落している。																				D		
				b	損傷、変形や変色のほか欠損がある。																						
				c	損傷、変形や変色のほか欠損がある。																						
				d	老朽化なし。																						
欄、扉、ロープ	破損、変形、腐食、腐み込み部のある内等の状態	目視	・本体の損傷や変形、変色のほか ・腐食の発生等	a	性能上支障となる損傷、変形がある。																				D		
				b	---																						
				c	---																						
				d	老朽化なし。																						

図 2-109 評価基準例

2.17.4.2 点検結果

腰越漁港の点検結果について、全ての施設でC判定の評価となっており比較的健全な状況であるといえます。

表 2-119 健全度評価

施設名	D	C	B	A
腰越漁港	0	19	0	0

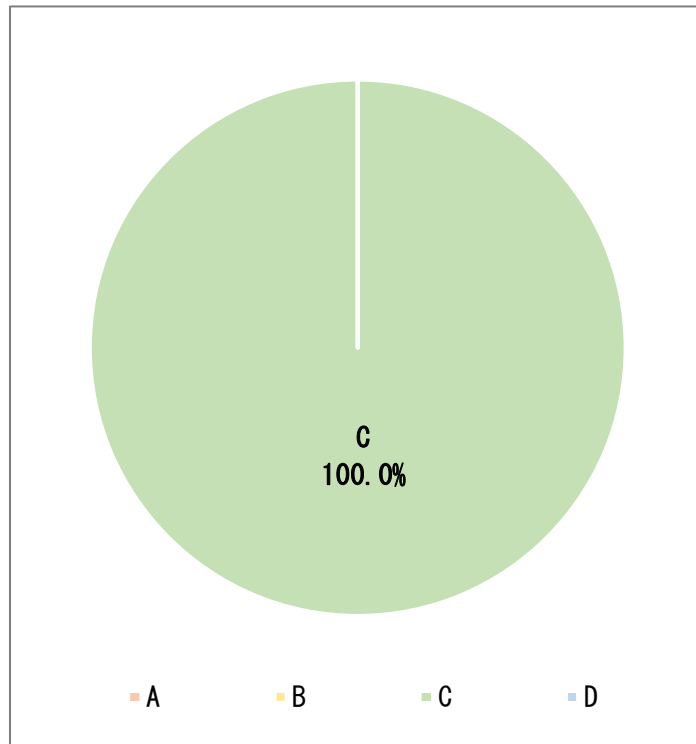


図 2-110 健全度割合

2.17.5 施設の情報・データの管理状況

腰越漁港の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-120 施設の情報・データの管理状況（産業振興施設（漁港））

施設名		産業振興施設
種別		腰越漁港
諸元情報	情報有無	○
	名称・内容	紙：漁港台帳 電子：漁港台帳データ
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	共有ドライブ
点検情報／健全度情報	情報有無	○
	名称・内容	点検調書
	管理状態	電子
	データ登録先	共有ドライブ
補修履歴情報	情報有無	○
	名称・内容	修繕に係る完了届等
	管理状態	紙（一部電子）
	データ登録先	共有ドライブ

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.18 生活環境施設

2.18.1 管理数量

本市では、収集ごみを名越クリーンセンター、今泉クリーンセンター、笛田リサイクルセンター、深沢クリーンセンターの4箇所の環境センターで収集した可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、し尿を処理しています。（名越クリーンセンターは令和7年（2025年）3月末に稼働停止。）

おもに可燃ごみを燃焼する施設である名越クリーンセンターの処理能力は150t/日です。市内の約7.7万世帯の家庭系ごみや事業ごみの処理を扱っています（今泉クリーンセンターは、平成27年（2015年）3月末をもって焼却停止となりました）。

笛田リサイクルセンターでは、おもにビン・カンやミックスペーパーなどの資源ごみを処理し資源化を図っています。処理能力は40t/日です。

深沢クリーンセンターではし尿処理を行っています。持ち込まれたし尿を下水道に流すための施設で、100kl/日の能力を有しています。

表 2-121 施設所在地と役割

施設名称	敷地面積	取り扱う廃棄物	処理内容
名越クリーンセンター	11,856.1 m ²	燃やすごみ 燃えないごみ 危険・有害ごみ	可燃ごみ燃焼処理 解体・粉砕 資源化処理
今泉クリーンセンター	15,102.1 m ²	使用済み食用油 粗大ごみ 事業系廃棄物	解体・粉砕 資源化処理 燃やすごみの中継処理
笛田リサイクルセンター	5,396.4 m ²	飲食用カン・ビン ミックスペーパー	圧縮・梱包 中間資源化 (圧縮・梱包)
深沢クリーンセンター	15,719.5 m ²	し尿・浄化槽汚泥	公共下水道への投入施設

※名越クリーンセンターは令和7年（2025

年）3月末に稼働を停止した。稼働停止後、焼却施設を解体し、中継施設を整備予定（令

和10年（2028年）10月稼働予定）。

各施設の防災上の立地、発災時に利用することを想定した保有設備は、以下のとおりです。

表 2-122 防災に係る施設概要

施設名称	併設施設	津波浸水予想	防災保有設備
名越クリーンセンター	なし	エリア外	あり
今泉クリーンセンター	なし	エリア外	あり
笛田リサイクルセンター	なし	エリア外	なし
深沢クリーンセンター	なし	エリア外	あり

表 2-123 併設施設、施設の立地、防災設備の有無

施設名称	処理能力	処理内容	管内クリーンステーション	対象世帯数
名越クリーンセンター (令和7年3月に稼働停止)	150t/日 (75t×2基)	可燃ごみ燃焼処理	—	—
今泉クリーンセンター (平成27年3月に焼却停止)	30t/日 (75t×1基)	中継施設	市内全域 5,212箇所	市内全域 77,173世帯
笛田リサイクルセンター	40t/日 (カン・ビン20t/日) (紙類 20t/日)	不燃ごみ処理 資源ごみ処理	市内全域	市内全域
深沢クリーンセンター	100kl/日	し尿処理	市内全域	市内全域

本市が管理する生活環境施設は、図 2-111 のとおりです。

2.18.2 整備状況

2.18.2.1 経過年数

施設は、昭和48年（1973年）に設置された今泉クリーンセンターが最も古く、稼働後51年を経過しています。最も新しく設置された笛田リサイクルセンターは、稼働後27年を経過しています。

それぞれの施設は、稼働後に規制された環境基準を満し、安全に処理能力を維持するために改修工事を実施しています。

表 2-124 施設の稼働、改修状況

施設名称	稼働年月	稼働年数	改修年月	改修後年数
名越クリーンセンター	昭和57年2月	42年	平成14年11月 平成27年8月	9年
今泉クリーンセンター	昭和48年5月	51年	昭和55年3月 平成17年3月	19年
笛田リサイクルセンター	平成9年4月	27年	—	—
深沢クリーンセンター	昭和59年12月	40年	平成14年3月	22年

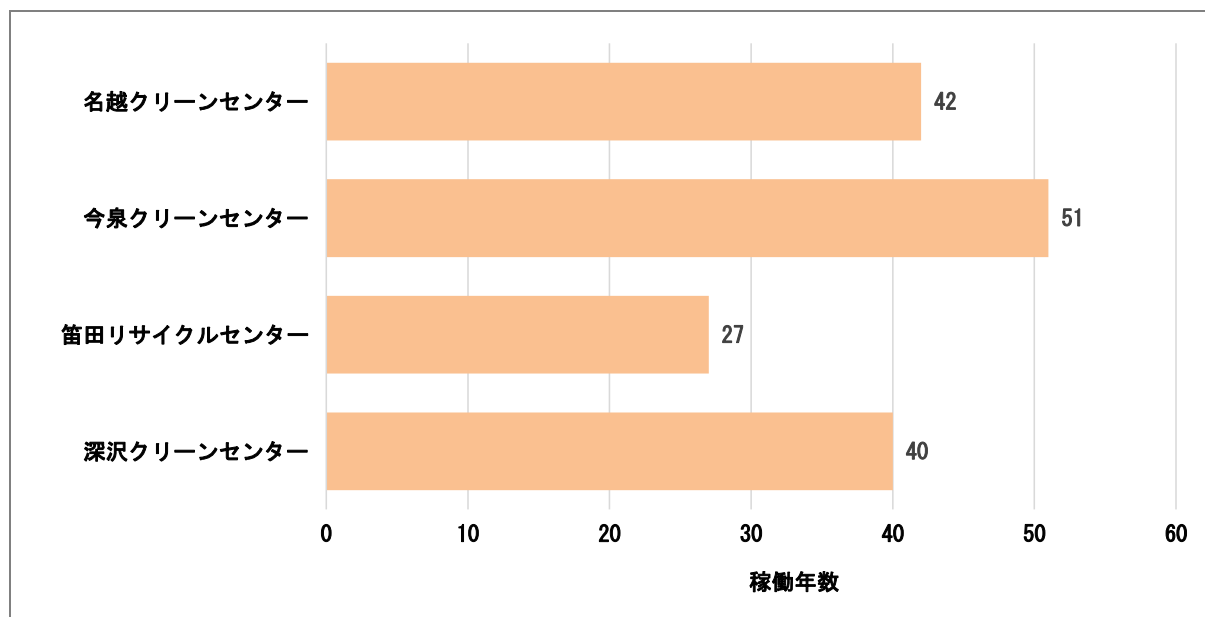


図 2-112 稼働年数 (令和6年(2024年)度9月末時点)

2.18.2.2 稼働状況

各施設の令和5年（2023年）度の稼働状況は以下のとおりです。

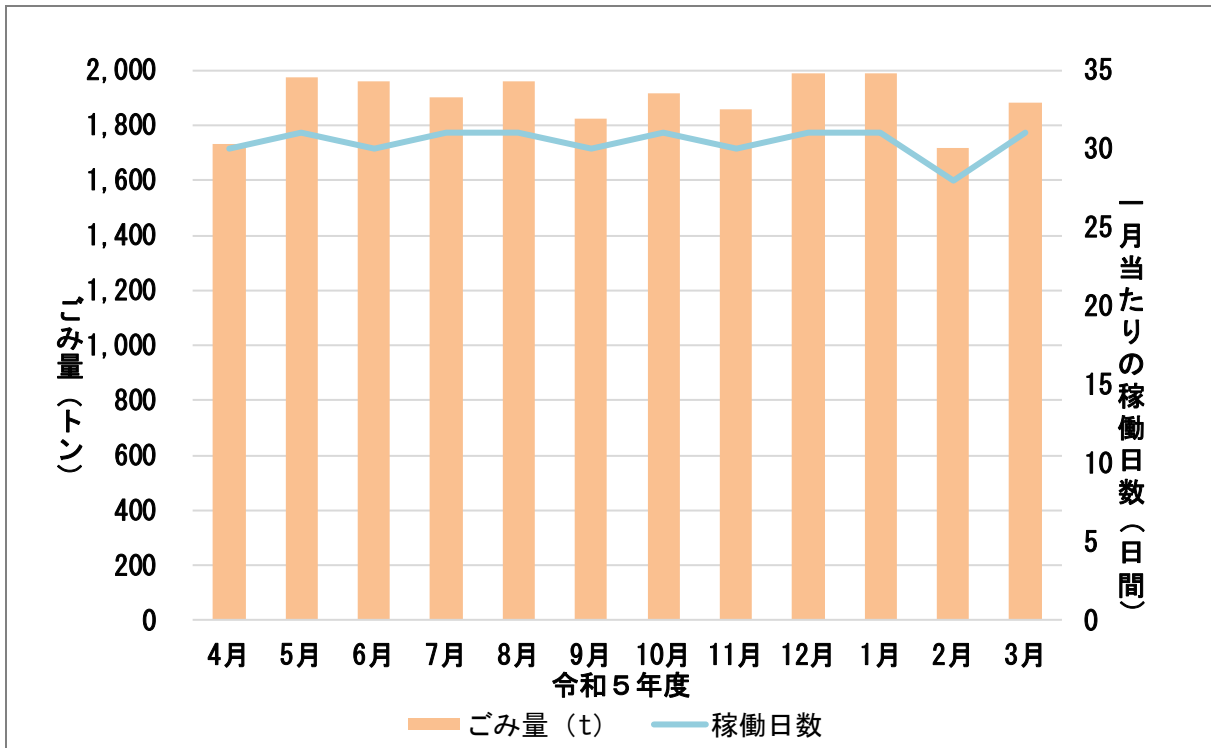


図 2-113 令和5年（2023年）度の稼働状況（名越クリーンセンター）

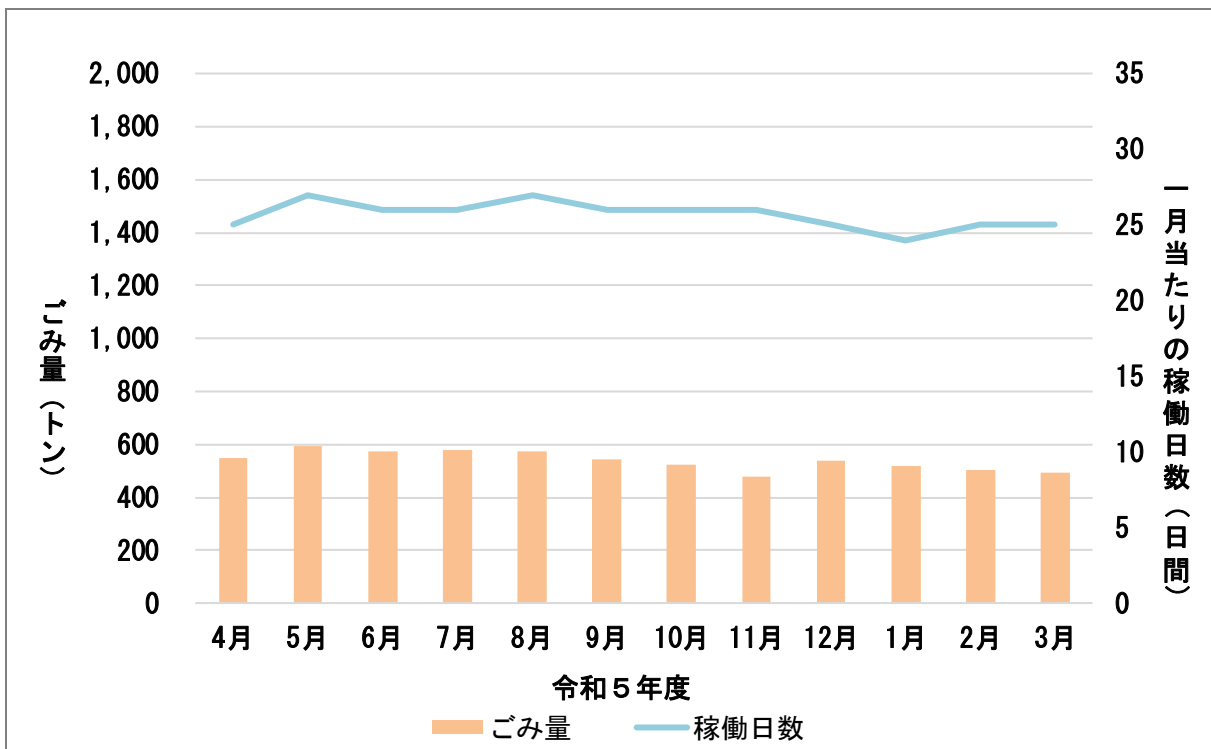


図 2-114 令和5年（2023年）度の稼働状況（今泉クリーンセンター）

表 2-125 令和5年(2023年)度の稼働状況(笛田リサイクルセンター)

項目		稼働状況
処理量	飲食用カン	350 t/年
	飲食用ビン	1,434 t/年
	ミックスペーパー	1,429 t/年
稼働日数		256日

表 2-126 令和5年(2023年)度の稼働状況(深沢クリーンセンター)

項目		稼働状況
処理量		3,061.3kl
稼働日数		243日

2.18.2.3 維持管理経費

各施設の維持管理経費の実績について、令和5年（2023年）度は合計で約8億4,000万円となっています。それぞれの施設で、電気、ガス、上下水道料金のほか、焼却施設では助燃料を支出しています。

表 2-127 令和5年（2023年）度の維持管理経費の実績

管理の区分	項	目	中事業	担当部署	歳出額 (円)
維持管理	清掃費	じん芥 処理費	名越クリーンセンター 管理運営事業	環境センター	517,156,071
維持管理	清掃費	じん芥 処理費	今泉クリーンセンター 管理運営事業	環境センター	130,576,000
維持管理	清掃費	じん芥 処理費	笛田リサイクルセンター 管理運営事業	環境センター	162,693,000
維持管理	清掃費	し尿 処理費	深沢クリーンセンター 管理運営事業	環境センター	29,414,000
合計					839,839,071

表 2-128 令和5年（2023年）度の燃料使用量

施設名称	電気量 (kwh)	ガス量 (m ³)	助燃料 (l)	上水道 使用量 (m ³)	下水道 使用量 (m ³)	備考
名越クリーンセンター	4,129,346	395	56,760	55,674	9,045	助燃料：灯油
今泉クリーンセンター	394,127	309	—	2,876	—	
笛田リサイクルセンター	343,612	59,744	—	4,009	4,009	
深沢クリーンセンター	201,692	—	—	3,205	5,717	

表 2-129 令和5年（2023年）度の助燃費など

施設名称	電気料 (円)	ガス料 (円)	水道料 (円)	助燃料 (円)	合計 (円)
名越クリーンセンター	92,220,139	69,997	25,690,802	5,902,710	123,883,648
今泉クリーンセンター	9,576,587	185,757	734,166	—	10,496,510
笛田リサイクルセンター	9,091,435	6,156,843	2,176,336	—	17,424,614
深沢クリーンセンター	4,395,919	—	2,384,004	—	6,779,923
合計	115,284,080	6,412,597	30,985,308	5,902,710	158,584,695

2.18.2.4 人件費

生活環境施設の管理にかかる人件費の試算を行った結果、生活環境施設の管理に携わる部署は4部署、職員数は31.1人、人件費は1.4億円となりました。

表 2-130 環境センターを運営する職員数（令和5年（2023年）度）

施設名称	管理職 (人)	施設管理職員 (人)	収集職員 (人)	合計 (人)
名越クリーンセンター	1.0	4.0	19.0	24.0
今泉クリーンセンター	1.0	45.0	13.0	59.0
笛田リサイクルセンター	0.5	3.5	0.0	4.0
深沢クリーンセンター	0.5	3.0	0.0	3.5
合計	3.0	55.5	32.0	90.5

表 2-131 インフラ管理を担う部署と業務規模

インフラ管理を担う部署	事業の数 (事業)	管理担当職員数 (人)	人件費 (千円)
環境センター	4	31.1	143,896
合計	4	31.1	143,896

2.18.3 維持管理状況

名越クリーンセンターは、令和5年（2023年）度に「名越中継施設整備基本計画」を策定しており、それに基づき維持管理を行っています。

また、近隣自治体との広域化処理化などについても検討を行っています。

2.18.4 地域別集計

本市が管理する生活環境施設について、名越クリーンセンターは鎌倉地域、今泉クリーンセンターは大船地域、笛田リサイクルセンター及び深沢クリーンセンターは深沢地域に位置しています。

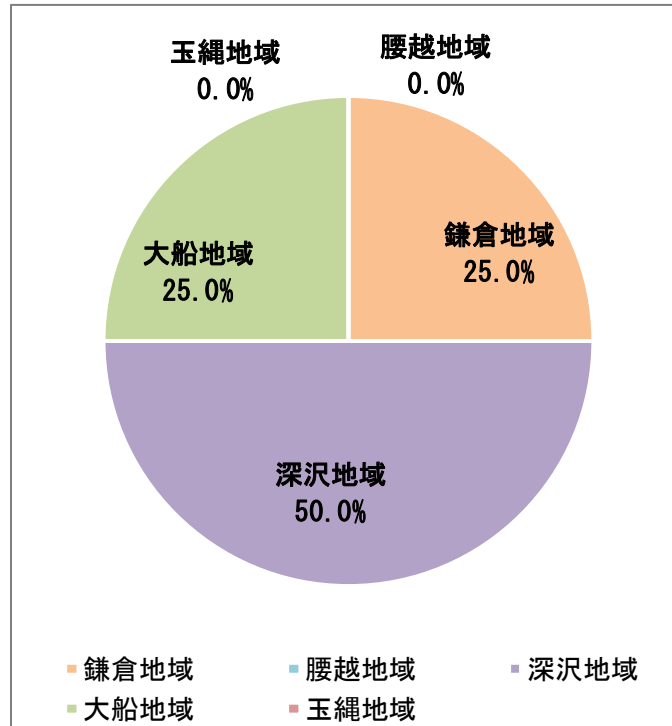


図 2-115 地域別の環境施設の箇所数割合

2.18.5 施設の情報・データの管理状況

生活環境施設の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-132 施設の情報・データの管理状況（生活環境施設）

施設名		生活環境施設			
種別		名越クリーンセンター	今泉クリーンセンター	笛田リサイクルセンター	深沢クリーンセンター
諸元情報	情報有無	○			
	名称・内容	図面		建物台帳・図面	
	管理状態	紙			
	データ登録先	-			
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△			
	名称・内容	法定点検など			
	管理状態	紙			
	データ登録先	-			
補修履歴 情報	情報有無	△			
	名称・内容	精密・定期機能検査修繕報告書など	長寿命化計画 精密機能検査	修繕報告書など	
	管理状態	紙			
	データ登録先	-			

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

2.19 下水道

2.19.1 管理数量

本市が管理する下水道関連施設は表 2-133 のとおりです。汚水管きよの延長は 490.0 km であり、そのうち 66.0%が硬質塩化ビニル管となっています。また、雨水管きよの延長は 239.0 km であり、そのうち 55.6%が鉄筋コンクリート管となっています。

表 2-133 下水道施設の管理数量

種別	計画数量	既設数量	備考
汚水管きよ	502.0km	490.0 km	
下水道終末処理場	2 箇所	2 箇所	
中継ポンプ場	6 箇所	6 箇所	
汚水低地排水ポンプ	59 箇所	59 箇所	2 箇所休止中
雨水管きよ	307.0km	239.0 km	開きよ、矩形きよ、台形きよを含む
雨水調整池 (ポンプ排水式)	7 箇所	7 箇所	下水道事業計画施設 容量：25,100.0m ³
雨水低地排水ポンプ	9 箇所	9 箇所	
雨水ゲート	8 箇所	8 箇所	

表 2-134 管きよ（汚水）管種表

管種	延長 (m)	割合 (%)
鉄筋コンクリート管	163,000.0	33.3
硬質塩化ビニル管	322,604.0	66.0
その他（ダクタイル鋳鉄管など）	3,596.0	0.7
合計	489,200.0	100.0

表 2-135 管きよ（雨水）管種表

管種	延長 (m)	割合 (%)
鉄筋コンクリート管	132,802.0	55.6
硬質塩化ビニル管	2,381.0	1.0
強化プラスチック管	1,424.0	0.6
その他（ダクタイル鋳鉄管など）	51.0	0.1
開きよ	40,003.0	16.8
矩形きよ	30,949.0	13.0
台形きよ	31,090.0	13.0
合計	238,700.0	100.0

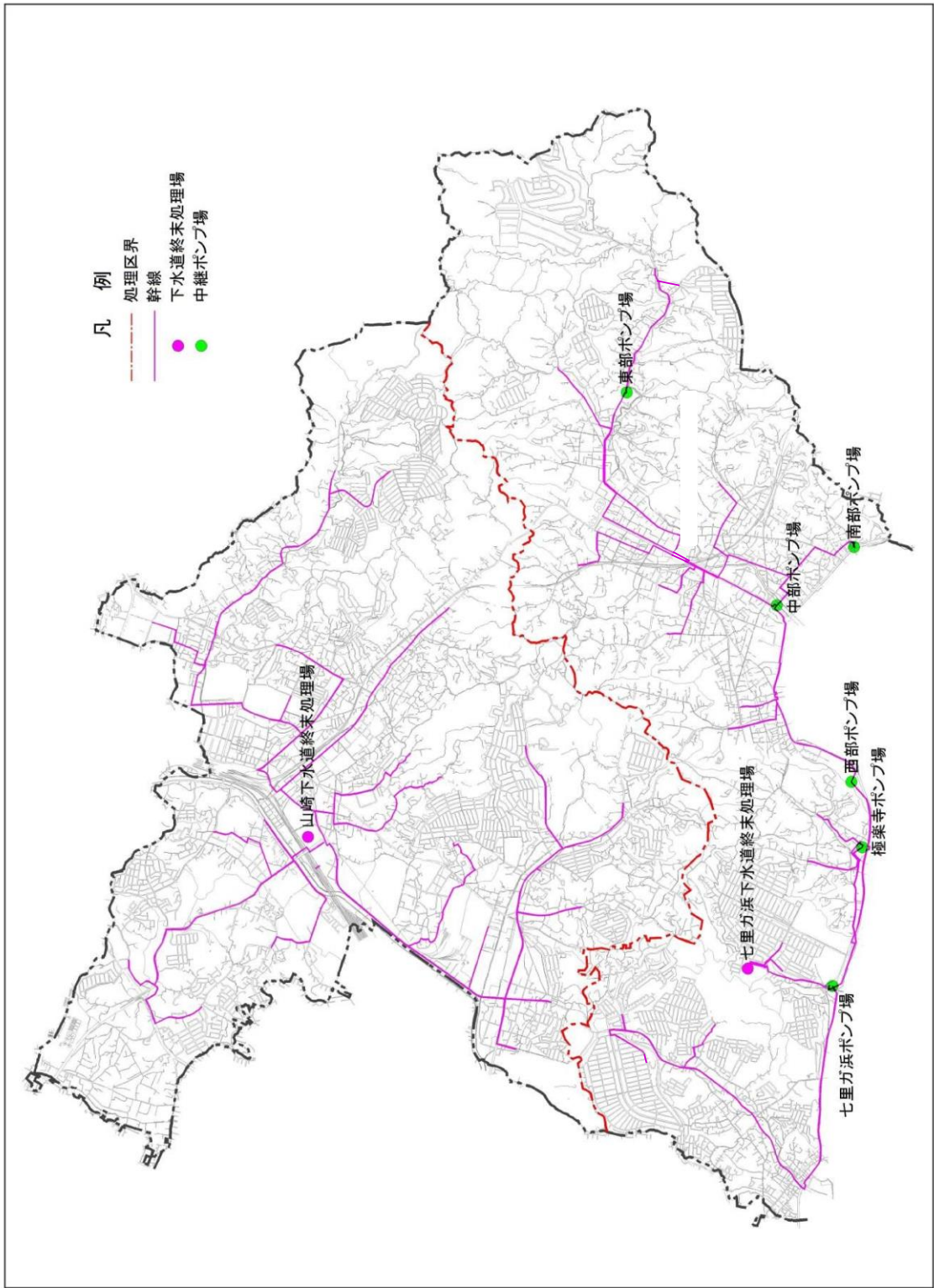


図 2-116 汚水施設 位置図

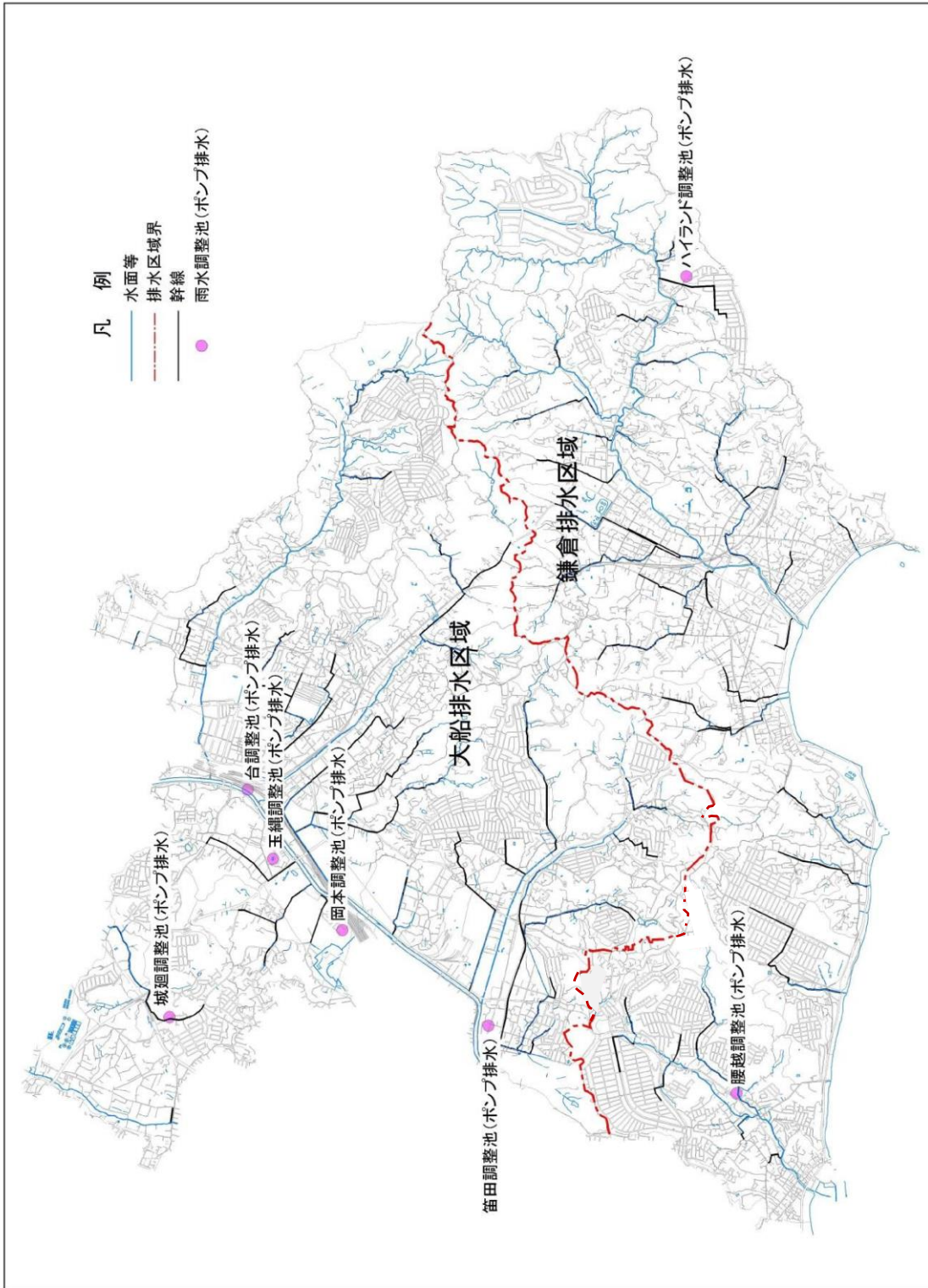


図 2-117 雨水施設 位置図

2.19.2 整備状況

本市の下水道における整備状況は、表 2-136 に示すとおり、汚水は 97.9%の整備率に達しています。雨水は 77.3%となっています。

また、下水道の普及率は、表 2-137 に示すとおり、約 17.1 万人の汚水処理が実施されており、下水道普及率として 97.8%に達しています。

表 2-136 下水道の整備状況（令和 6 年（2024 年）9 月末時点）

施設名	処理区・排水区	事業計画対象面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備率 (%)
下水道 (汚水)	鎌倉処理区	1,195.0	1,187.3	99.4
	大船処理区	1,473.6	1,423.9	96.6
	全体	2,668.6	2,611.1	97.9
下水道 (雨水)	鎌倉排水区域	1,182.9	869.1	73.5
	大船排水区域	1,422.0	1,195.7	84.1
	全体	2,604.9	2,064.8	79.3

表 2-137 下水道普及状況（令和 6 年（2024 年）4 月時点）

施設名	処理区	行政人口 (人)	処理区域人口 (人)	普及率 (%)
下水道 (汚水)	鎌倉処理区	69,993	69,241	98.9
	大船処理区	100,926	97,856	97.0
	全体	170,919	167,097	97.8

本市が管理する污水管きよは平成2年（1990年）から平成10年（1998年）の間に整備されたものが多く、全体の41.6%を占めています。また、雨水管きよについては、昭和39年（1964年）に多く整備されており、全体の39.5%を占めています。

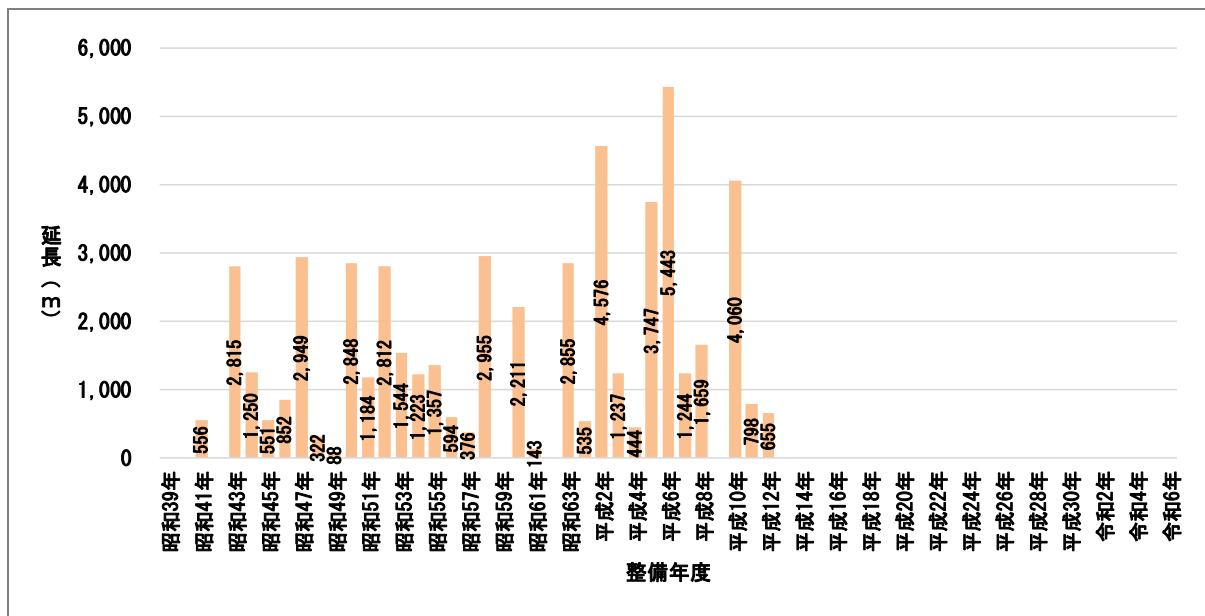


図 2-118 污水管きよの整備年度と延長

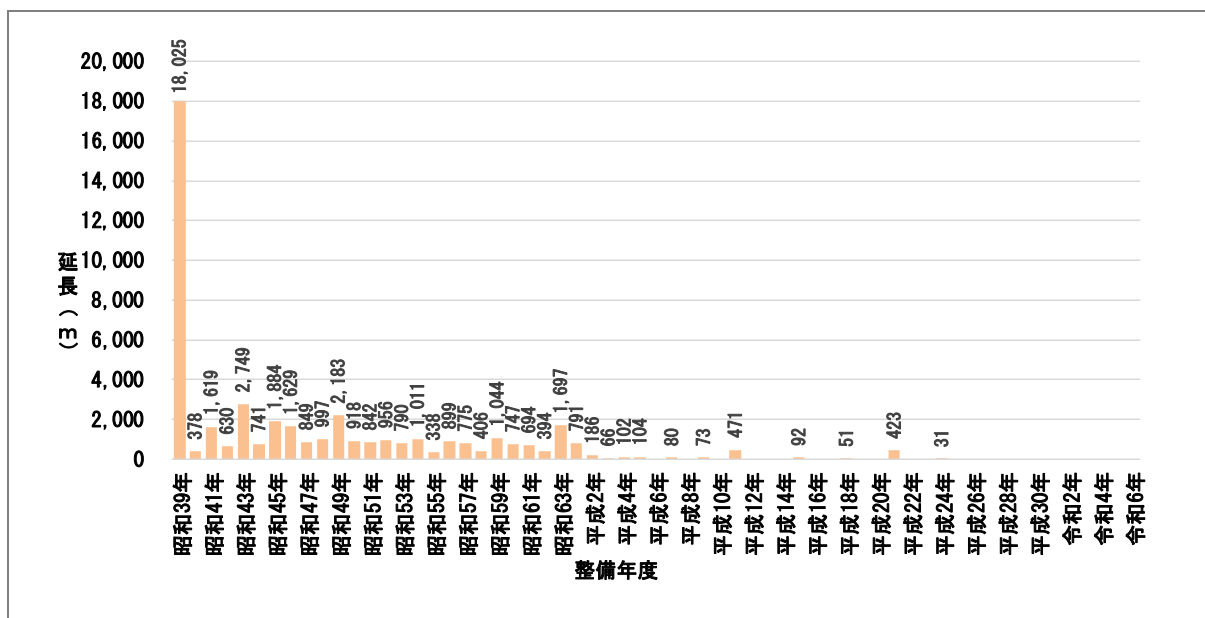


図 2-119 雨水管きよの整備年度と延長

2.19.3 維持管理状況

令和3年(2021年)度に「ストックマネジメント計画」を策定しており、それに基づき維持管理を行っています。また、包括的民間委託を導入して下水道の管理を行っています。

2.19.4 地域別集計

本市の下水道の処理対象面積を地域別にみると、汚水については大船処理区が54.5%、鎌倉処理区が45.5%、雨水については大船排水区域が57.9%、鎌倉排水区域が42.1%となっています。

表 2-138 下水道の処理対象面積の地域別内訳

施設名	処理区・排水区	事業計画対象面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備率 (%)
下水道 (汚水)	鎌倉処理区	1,195.0	1,187.3	99.4
	大船処理区	1,473.6	1,423.9	96.6
	全 体	2,668.6	2,611.1	97.9
下水道 (雨水)	鎌倉排水区域	1,182.9	869.1	73.5
	大船排水区域	1,422.0	1,195.7	84.1
	全 体	2,604.9	2,064.8	79.3

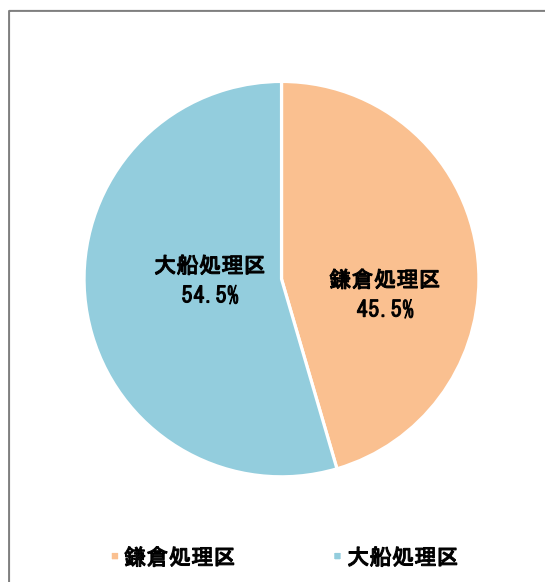


図 2-120 整備面積割合 (汚水)

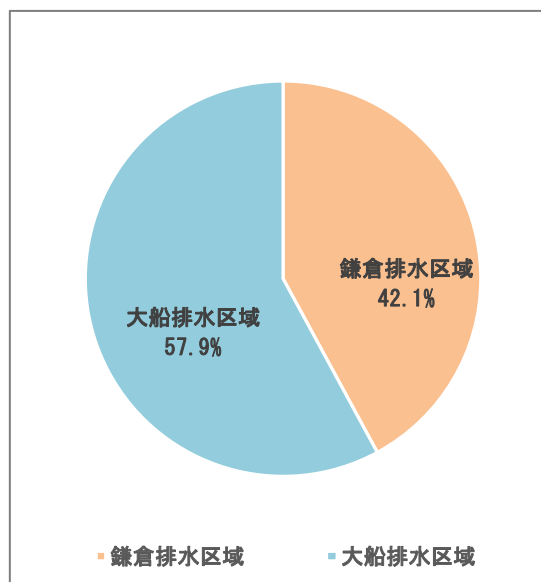


図 2-121 整備面積割合 (雨水)

2.19.5 施設の情報・データの管理状況

下水道の諸元情報、点検情報/健全度情報、補修履歴情報の有無を以下に示します。

表 2-139 施設の情報・データの管理状況（下水道（污水））

施設名		下水道（污水）		
種別		汚水管きよ	下水道終末処理場	中継ポンプ場
諸元情報	情報有無	△	○	△
	名称・内容	下水道台帳、一部施設図面	施設図面	施設図面
	管理状態	紙		
	データ登録先	-		
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△	○	○
	名称・内容	点検調査結果	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検
	管理状態	電子（一部紙）	紙（一部電子）	紙（一部電子）
	データ登録先	下水道台帳管理システム	日本下水道事業団	日本下水道事業団
補修履歴 情報	情報有無	△	○	○
	名称・内容	完成図書	完成図書	完成図書
	管理状態	紙	紙（一部電子）	紙
	データ登録先	-	日本下水道事業団	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-140 施設の情報・データの管理状況（下水道（污水））

施設名		下水道（污水）	
種別		污水低地排水ポンプ	
諸元情報	情報有無	△	△
	名称・内容	下水道台帳	施設図面
	管理状態	紙	
	データ登録先	-	
点検情報/ 健全度情報	情報有無	△	○
	名称・内容	圧送管点検調査	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検
	管理状態	電子（一部紙）	紙（一部電子）
	データ登録先	下水道台帳管理システム	日本下水道事業団
補修履歴 情報	情報有無	△	○
	名称・内容	完成図書	完成図書
	管理状態	紙	紙
	データ登録先	下水道台帳管理システム	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-141 施設の情報・データの管理状況（下水道（雨水））

施設名		下水道（雨水）		
種別		雨水管きよ		雨水低地排水ポンプ
諸元情報	情報有無	△	△	△
	名称・内容	下水道台帳	下水道台帳	施設図面
	管理状態	紙		
	データ登録先	-		
点検情報／健全度情報	情報有無	△	×	○
	名称・内容	点検調査結果	-	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検
	管理状態	電子（一部紙）	-	紙（一部電子）
	データ登録先	下水道台帳管理システム	-	日本下水道事業団
補修履歴情報	情報有無	△	-	○
	名称・内容	-	-	完成図書
	管理状態	紙	-	紙
	データ登録先	-	-	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】

表 2-142 施設の情報・データの管理状況（下水道（雨水））

施設名		下水道（雨水）			
種別		雨水ゲート		雨水調整池	
諸元情報	情報有無	△	△	△	△
	名称・内容	施設図面			
	管理状態	紙			
	データ登録先	-			
点検情報／健全度情報	情報有無	△	○	△	○
	名称・内容	点検調査結果	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検	点検調査結果	電子：ストックマネジメント計画 紙：電気設備などの法定点検、各種機械設備など点検
	管理状態	電子（一部紙）	紙（一部電子）	紙	紙（一部電子）
	データ登録先	下水道台帳管理システム	日本下水道事業団	-	日本下水道事業団
補修履歴情報	情報有無	△	○	△	○
	名称・内容	完成図書	完成図書	完成図書	完成図書
	管理状態	紙	紙	紙	紙
	データ登録先	-	-	-	-

【○：全ての情報がある、△：一部の情報がある、×：情報がない】